

<sup>NTT</sup>  
**docomo**

**L-01J**

**V20 PRO**

取扱説明書 '17.2

## はじめに

L-01Jをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
ご使用前やご利用中に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

## 操作説明

本書についての最新情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。また、本端末から取扱説明書の最新情報を見ることができます。

### ■「クイックスタートガイド」(本体付属品)

各部の名称と機能について説明しています。

### ■「取扱説明書」(本端末のアプリ)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

ホーム画面で「アプリ」▶「取扱説明書」

- ・初めてご利用になる場合は、画面の指示に従って「取扱説明書」アプリをダウンロードしてインストールする必要があります。
- ・「取扱説明書」アプリを削除した場合、再度インストールするには、ホーム画面で「Playストア」から「L-01J 取扱説明書」で検索し、「取扱説明書」アプリをダウンロードしてください。

### ■「取扱説明書」(PDF ファイル)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

ドコモのホームページでダウンロード

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/I01j/index.html>

※ URL および掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

## 本書のご使用にあたって

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の本文中においては「L-01J」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。

### 操作説明文について

本書では、タッチスクリーンで表示されるアイコンや項目の選択操作を次のように表記して説明しています。

| 表記              | 操作内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホーム画面で「アプリ」     | ホーム画面に表示されている  をタップする<br>• ホーム画面のアイコンは、以下のように表記しております。<br> : 「アプリ」<br> : 「電話」<br> : 「ドコモメール」<br> : 「Chrome」 |
| ホーム画面で「設定」▶「表示」 | ホーム画面に表示されている「設定」をタップして、続けて「表示」をタップする                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

| 表記                                                                                        | 操作内容                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  をロングタッチ | 画面に表示されている  を長めに（1～2秒間）触れたままにする |

### お知らせ

- 本書の操作説明は、ホーム選択が「docomo LIVE UX」に設定されていて、ホーム画面の内容がお買い上げ時の場合で説明しています。ホーム画面の内容を変更した場合は、アプリを開く操作などが本書の説明と異なることがあります。
- 本書で掲載している画面はイメージであるため、実際の画面と異なる場合があります。

## 本体付属品

### ■ L-01J本体 (保証書付き)



### ■ クイックスタートガイド ／ご利用にあたっての注 意事項



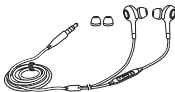
### ■ テレビアンテナケーブル LO1



### ■ SIM取り出しツール (試供品)



### ■ イヤホン (試供品)



本端末に対応するオプション品(別売)は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。  
<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>



# 目次

|                    |    |
|--------------------|----|
| 本書のご使用にあたって        | 1  |
| 本体付属品              | 2  |
| 本端末のご利用について        | 6  |
| 安全上のご注意（必ずお守りください） | 8  |
| 取り扱い上のご注意          | 24 |
| 防水／防塵性能            | 32 |

## ご使用前の確認と設定 37

|                 |    |
|-----------------|----|
| 各部の名称と機能        | 37 |
| ドコモ nanoUIM カード | 39 |
| 充電              | 42 |
| 電源を入れる／切る       | 44 |
| 基本操作            | 46 |
| 文字入力            | 51 |
| 初期設定            | 55 |
| 画面表示／アイコンの見かた   | 56 |
| セカンドスクリーン       | 61 |
| タスクマネージャー       | 63 |
| マルチウィンドウを利用する   | 63 |
| ホームアプリの切り替えかた   | 64 |

## docomo LIVE UX 65

|           |    |
|-----------|----|
| ホーム画面の見かた | 65 |
| ホーム画面の管理  | 66 |
| アプリ画面の見かた | 69 |

|                  |    |
|------------------|----|
| アプリの管理           | 77 |
| 「おすすめ」アプリのインストール | 78 |
| すべてのアプリ表示        | 78 |
| ホーム画面のバックアップと復元  | 79 |
| マイマガジン           | 80 |
| ホームアプリの情報        | 81 |

## 電話 82

|        |    |
|--------|----|
| 電話をかける | 82 |
| 電話を受ける | 87 |
| 通話中の操作 | 89 |
| 履歴     | 91 |
| 伝言メモ   | 92 |
| 通話設定   | 93 |
| 電話帳    | 97 |

## メール／ウェブブラウザ 103

|              |     |
|--------------|-----|
| ドコモメール       | 103 |
| SMS          | 103 |
| Eメール         | 106 |
| Gmail        | 110 |
| 緊急速報「エリアメール」 | 111 |
| ブラウザ         | 113 |

|                       |            |
|-----------------------|------------|
| <b>アプリ</b> .....      | <b>116</b> |
| dメニュー .....           | 116        |
| dマーケット .....          | 116        |
| Playストア .....         | 117        |
| おサイフケータイ.....         | 119        |
| トルカ.....              | 123        |
| iDアプリ .....           | 124        |
| テレビ (フルセグ/ワンセグ) ..... | 124        |
| カメラ.....              | 134        |
| ギャラリー.....            | 140        |
| メディアプレイヤー.....        | 142        |
| GPS /ナビ .....         | 146        |
| 時計.....               | 149        |
| カレンダー.....            | 151        |
| Qメモ+ .....            | 153        |
| HD オーディオレコーダー .....   | 154        |
| 電卓.....               | 157        |
| ドコモデータコピー.....        | 157        |
| <b>本体設定</b> .....     | <b>161</b> |
| 設定メニュー.....           | 161        |
| 無線ネットワーク.....         | 161        |
| デバイス.....             | 176        |
| パーソナル.....            | 186        |
| システム.....             | 197        |
| <b>ファイル管理</b> .....   | <b>203</b> |
| ストレージ構成.....          | 203        |

|                                |            |
|--------------------------------|------------|
| ファイル操作.....                    | 206        |
| <b>データ通信</b> .....             | <b>208</b> |
| Bluetooth® 通信 .....            | 208        |
| NFC 通信 .....                   | 212        |
| <b>外部機器接続</b> .....            | <b>214</b> |
| パソコンとの接続.....                  | 214        |
| プリンターとの接続.....                 | 216        |
| その他の機器との接続.....                | 217        |
| <b>海外利用</b> .....              | <b>219</b> |
| 国際ローミング (WORLD WING) の概要 ..... | 219        |
| 海外で利用可能なサービス.....              | 219        |
| 海外でご利用になる前に.....               | 220        |
| 滞在先で電話をかける/受ける.....            | 222        |
| 国際ローミングの設定.....                | 225        |
| 帰国後の確認.....                    | 227        |
| <b>付録/索引</b> .....             | <b>228</b> |
| 試供品.....                       | 228        |
| トラブルシューティング (FAQ) .....        | 229        |
| あんしん遠隔サポート.....                | 241        |
| 保証とアフターサービス.....               | 242        |
| ソフトウェアアップデート.....              | 244        |
| アプリの更新.....                    | 248        |

|                                                 |     |
|-------------------------------------------------|-----|
| 主な仕様                                            | 249 |
| 携帯電話機の比吸収率（SAR）について                             | 253 |
| Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones | 254 |
| Radio Frequency (RF) Signals                    | 256 |
| Regulatory information<br>(FCC ID number, etc.) | 257 |
| FCC Statement for the USA                       | 258 |
| Declaration of Conformity                       | 259 |
| Important Safety Information                    | 260 |
| 輸出管理規制                                          | 262 |
| 知的財産権                                           | 262 |
| SIMロック解除                                        | 265 |
| 索引                                              | 266 |

## 本端末のご利用について

- ・本端末は、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS・無線LAN方式に対応しています。
- ・本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、LTEサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなど的高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用にならない場合があります。なお、電波が強く電波レベルアイコンが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- ・本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM/GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- ・本端末は音声デジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元することができない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- ・本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- ・お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、定期的にメモを取ったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・microSDカードや本端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- ・市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され、不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用になるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- ・本端末では、ドコモ nanoUIM カードのみご利用できます。ドコモ miniUIM カード、ドコモ UIM カード、FOMA カードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

- ・本端末はiモードのサイト(番組)への接続やiアプリなどには対応していません。
- ・本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットバック/パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- ・お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- ・公共モード(ドライブモード)には対応していません。
- ・本端末では、マナーモード(バイブレーションのみ、サイレント)設定中でも、着信音や各種通知音を除く音(動画再生、音楽の再生、シャッター音など)は消音されません。
- ・お客様の電話番号(自局番号)は以下の手順で確認できます。  
ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「ステータス」をタップしてください。
- ・ご利用の端末のソフトウェアバージョンは以下の手順で確認できます。  
ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「ソフトウェア情報」をタップしてください。
- ・本端末のソフトウェアを最新の状態にすることができます。詳細については、「ソフトウェアアップデート」(P244)をご参照ください。

- ・本端末は、オペレーティングシステム(OS)のバージョンアップにより機能が追加されたり、操作方法が変更になったりすることがあります。機能の追加や操作方法の変更などに関する最新情報は、ドコモのホームページでご確認ください。
- ・OSをバージョンアップすると、古いバージョンのOSで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- ・アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ・Googleが提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。また、その他のウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。
- ・利用規約などが表示された場合は、画面に従って操作してください。
- ・紛失に備え、画面ロックを設定し本端末のセキュリティを確保してください。詳しくは「画面のロック」(P179)をご参照ください。
- ・万が一本端末を紛失した場合は、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスやSNSなどのサービスを他の人に利用されないように、パソコンより各種サービスアカウントのパスワードを変更してください。
- ・spモード、mopera Uおよびビジネスmoperaインターネット以外のプロバイダはサポートしていません。
- ・テザリングのご利用には、パケットバック/パケット定額サービスの加入を強くおすすめします。
- ・ご利用時の料金など詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

|                                                                                   |                                                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。                      |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う可能性が想定される」内容です。                               |
|  | この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>(※2)</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>(※3)</sup> の発生が想定される」内容です。 |

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

|                                                                                   |                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
|  | 禁止（してはいけないこと）を示す記号です。                  |
|  | 分解してはいけないことを示す記号です。                    |
|  | 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。 |
|  | 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。                |
|  | 指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。      |
|  | 電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。         |

■「安全上のご注意」は下記の項目に分けて説明しています。

|                                                   |       |
|---------------------------------------------------|-------|
| 本端末、アダプタ、テレビアンテナケーブル、ドコモ nanoUIM カードの取り扱いについて（共通） | … P9  |
| 本端末の取り扱いについて                                      | … P12 |
| アダプタの取り扱いについて                                     | … P17 |
| ドコモ nanoUIM カードの取り扱いについて                          | … P20 |
| 医用電気機器近くでの取り扱いについて                                | … P20 |
| 材質一覧                                              | … P21 |
| 試供品（イヤホン、SIM 取り出しツール）の取り扱いについて                    | … P23 |

## 本端末、アダプタ、テレビアンテナケーブル、ドコモ nanoUIM カードの取り扱いについて（共通）

### 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→P32「防水／防塵性能」



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P32「防水／防塵性能」



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P32「防水／防塵性能」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P32「防水／防塵性能」



指示

オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。





禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご使用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください（NFC / おサイフケータイ ロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。
  - ・本端末の電源を切る。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレーション設定中は特にご注意ください。落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。  
防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→P32「防水／防塵性能」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、テレビや動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本端末やアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## 本端末の取り扱いについて

### 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

内蔵電池内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

内蔵電池内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。



指示

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

## 警告



赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。

禁止

目に悪影響を及ぼすなどの原因となります。



赤外線通信利用時に、赤外線ポートを赤外線装置のついた家電製品などに向けて操作しないでください。

禁止

赤外線装置の誤動作により、事故などの原因となります。



レーザーオートフォーカスセンサーのレーザー光を直接見ないでください。

禁止

視力障害などの原因となります。



ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

禁止

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてライトを点灯、発光しないでください。

禁止

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

禁止

けいれんや意識喪失などの原因となります。



本端末内のドコモ nanoUIMカード／ microSDカード挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

禁止

また、ドコモ nanoUIMカードや microSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでください。

禁止

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

有害なレーザー光の照射などを防止するため、本端末を分解しないでください。

分解するなど、指定以外の方法で使った場合、有害なレーザー光などにさらされる原因となります。



禁止

カメラ使用時は、レーザーオートフォーカスセンサーを直接覗き込まないでください。

|          |               |
|----------|---------------|
| CLASS 1  | LASER PRODUCT |
| KLASSE 1 | LASER PRODUKT |
| LUOKAN 1 | LASER LAITE   |
| KLASS 1  | LASER APPARAT |
| CLASSE 1 | PRODUIT LASER |



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## 注意



禁止

テレビアンテナケーブル L01 などを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本端末をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、ドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

ドコモ nanoUIM カードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM 取り出しツールまたはペーパークリップの先端にご注意ください。

SIM 取り出しツールまたはペーパークリップの先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。  
→ P21 「材質一覧」



指示

本端末のスピーカー部、受話口（レシーバー）部、パイプレータ（音量キー付近）部、メインカメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

## アダプタの取り扱いについて

### 警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。





指示

アダプタをコンセントやアクセサリースOCKETに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

## 注意



禁止

コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

## ドコモ nanoUIM カードの取り扱いについて

### ⚠ 注意



指示

ドコモ nanoUIM カードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
けがなどの原因となります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて

### ⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を 15cm 以上離して携行および使用してください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。  
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づく恐れがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 材質一覧

### ■ L-01J本体

| 使用箇所                             | 材質     | 表面処理      |
|----------------------------------|--------|-----------|
| 外装ケース（前面部・上下）                    | PC樹脂   | UVコーティング  |
| 外装ケース（背面部）                       | アルミニウム | レーザー印刷    |
| 外装ケース（前面部・左右）                    | PC樹脂   | UVコーティング  |
| ディスプレイ                           | ガラス    | AFコーティング  |
| 赤外線センサー                          | PC樹脂   | UVコーティング  |
| スピーカーグリル                         | STS    | PVDコーティング |
| USB Type-C接続端子                   | 燐青銅    | —         |
| 受話口（レシーバー）                       | STS    | PVDコーティング |
| 音量キー                             | アルミニウム | —         |
| ドコモ nanoUIMカード／microSDカードトレイ（側面） | アルミニウム | —         |

| 使用箇所                             | 材質     | 表面処理      |
|----------------------------------|--------|-----------|
| ドコモ nanoUIM カード / microSD カードトレイ | PC樹脂   | —         |
| アンテナスリット                         | PC樹脂   | UV コーティング |
| カメラレンズ飾り (外)                     | アルミニウム | —         |
| カメラレンズ飾り (内)                     | PC樹脂   | UV コーティング |
| カメラレンズ                           | ガラス    | —         |
| フラッシュ                            | 透明PC樹脂 | —         |
| 電源キー飾り                           | アルミニウム | —         |
| 電源キー                             | エポキシ樹脂 | —         |

#### ■ テレビアンテナケーブル LO1

| 使用箇所            | 材質             | 表面処理    |
|-----------------|----------------|---------|
| イヤホンマイク端子 (先端部) | 銅              | ニッケルメッキ |
| イヤホンマイク端子 (外装)  | TPE_ JS400-78A | Non PVC |
| ケーブル            | TPE_ JS400-78A | Non PVC |
| 接続プラグ (先端部)     | 銅              | 金メッキ    |

| 使用箇所       | 材質             | 表面処理    |
|------------|----------------|---------|
| 接続プラグ (外装) | TPE_ JS400-78A | Non PVC |

#### ■ イヤホン

| 使用箇所         | 材質   | 表面処理       |
|--------------|------|------------|
| プラグ (金属部)    | CU   | Ni メッキ     |
| プラグ (外装)     | TPE  | —          |
| ケーブル (ひも部)   | PE   | —          |
| ケーブル分岐部      | TPE  | —          |
| ケーブル         | TPE  | —          |
| スイッチ         | PP   | ウレタンコーティング |
| イヤホンスピーカー部   | PP   | ウレタンコーティング |
| イヤホン外装       | PP   | ウレタンコーティング |
| イヤホン外装 (装飾部) | Al   | 陽極酸化処理     |
| イヤピース        | シリコン | —          |

#### ■ SIM取り出しツール

| 使用箇所 | 材質    | 表面処理 |
|------|-------|------|
| 本体   | ステンレス | —    |

## 試供品（イヤホン、SIM取り出しツール）の取り扱いについて

### ■ イヤホン

#### 警告



禁止

端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。  
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

自動車などを運転中にイヤホン进行操作しないでください。  
けがなどの事故の原因となります。



禁止

歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、イヤホンの音量を上げないでください。  
周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

#### 注意



禁止

イヤホンのコードを持って本端末を振り回さないでください。  
本人や他の人に当たったり、コードが外れたりするなど、けがなどの事故の原因となります。



指示

イヤホンを使用するときは、音量に気を付けてください。  
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

### ■ SIM取り出しツール

#### 警告



禁止

SIM取り出しツールの先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。  
本人や他の人に当たり、けがや失明などの原因となります。

## 取り扱い上のご注意

### 共通のお願い

- L-01Jは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、付属品、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。

アダプタ、テレビアンテナケーブル、ドコモ nanoUIMカードは防水／防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - ・ 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  - ・ ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
  - ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。  
端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。  
また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。  
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末に無理な力がかからないように使用してください。  
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、内蔵電池などの破損、故障の原因となります。  
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。
- ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。  
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。  
指定のオプション品以外を使用した場合、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

- 本端末を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障、破損の原因となります。

## 本端末についてお願い

- タッチスクリーンの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作したりしないでください。  
タッチスクリーンが破損する原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。  
温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲で  
ご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっ  
ている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因とな  
りますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、  
microSDカード、パソコン、クラウドなどにバック  
アップ、別にメモを取るなどして保管してくださ  
るようお願いいたします。  
万が一登録された情報内容が消失してしまうことが  
あっても、当社としては責任を負いかねますのであ  
らかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに  
差したり、差した状態で引っ張ったりしないでくだ  
さい。  
故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常  
ではありません。そのままご使用ください。

- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでくだ  
さい。  
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- 通常はドコモnanoUIMカード／microSDカード  
トレイを閉じた状態でご使用ください。  
水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）  
や粉塵などの異物が入り故障の原因となります。
- 指紋センサーに強い衝撃を与えたり、表面に傷をつ  
けたりしないでください。  
指紋センサーの故障の原因となるだけでなく、認証  
操作ができなくなる場合があります。
- 指紋センサーは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）  
で清掃してください。  
指紋センサーが汚れていたり表面に水分が付着して  
いたりすると、指紋の読み取りができなくなり、認  
証性能の低下や誤動作の原因となります。
- microSDカードの使用中は、microSDカードを取り  
外したり、本端末の電源を切ったりしないでくだ  
さい。  
データの消失、故障の原因となります。
- 磁気カードなどを本端末に近づけないでください。  
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカー  
ド、フロッピーディスクなどの磁気データが消えて  
しまうことがあります。
- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでくだ  
さい。  
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

■ 近接センサー部をフィルムやシールなどでふさいだり、汚したりしないでください。

近接センサーを使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。

近接センサーの位置は、以下をご参照ください。

⇒ P37「各部の名称と機能」

■ 内蔵電池は消耗品です。

使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

■ 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。

■ 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。

■ 内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。

本端末が内蔵電池の膨らみによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

■ 本端末を保管される場合は、次の点にご注意ください。

- ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・ 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程度消費している状態）での保管

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40パーセント程度の状態をおすすめします。

■ 本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

| 表示       | 電池の種類     |
|----------|-----------|
| Li-ion00 | リチウムイオン電池 |



## アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。

## ドコモ nanoUIM カードについてのお願い

- ドコモ nanoUIM カードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにドコモ nanoUIM カードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモ nanoUIM カードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったドコモ nanoUIM カードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- ドコモ nanoUIM カードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

- ドコモ nanoUIM カードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。  
故障の原因となります。
- ドコモ nanoUIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。  
故障の原因となります。

## Bluetooth<sup>®</sup> 機能を利用する場合 のお願い

- 本端末は、Bluetooth<sup>®</sup> 機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth<sup>®</sup> 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth<sup>®</sup> 機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth<sup>®</sup> 機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について  
本端末の Bluetooth<sup>®</sup> 機能／無線 LAN 機能が利用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH1/DS4/OF4

- 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- FH/DS/OF : 変調方式が FH-SS、DS-SS、OFDM 方式であることを示します。
- 1 : 想定される与干渉距離が 10m 以下であることを示します。
- 4 : 想定される与干渉距離が 40m 以下であることを示します。
- ■ ■ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャネルは国により異なります。  
航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## ■ Bluetooth® 機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

## 無線LAN（WLAN）についてのお願い

- 無線LAN（WLAN）は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

### ■ 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- ・ 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- ・ WLANを海外で利用する場合、ご利用の国によっては利用場所などが制限されている場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

## ■ 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

## ■ 5GHz機器使用上の注意事項

本端末は、5GHzの周波数帯において、5.2GHz帯（W52）、5.3GHz帯（W53）、5.6GHz帯（W56）の3種類の帯域を使用できます。

- ・ W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- ・ W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- ・ W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

本端末に内蔵の無線LANを5.2 / 5.3GHzでご利用になる場合、電波法の定めにより屋外ではご利用になれません。

## FeliCaおよびNFCリーダー／ライターについてお願い

- 本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター、P2P機能は、無線局の免許を要しない微弱電波を利用しています。
- 使用周波数は13.56MHz帯です。周囲で他のリーダー／ライター、P2P機能をご利用の場合、十分に離してお使いください。  
また、他の同一周波数帯を利用の無線局が近くにないことを確認してお使いください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。ご利用の国によっては利用が制限されている場合があります。その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

## 試供品（イヤホン、SIM取り出しツール）についてお願い

### イヤホン

- 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）をかけないでください。  
イヤホンは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。  
端子が汚れていると接触が悪くなることがありますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。  
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本端末からイヤホンを取り外すときは、必ずイヤホンのプラグ部分を持って本端末から水平に引き抜いてください。  
無理に引き抜こうとすると故障の原因となります。

### SIM 取り出しツール

- SIM取り出しツールに無理な力がかからないように使用してください。  
故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出しツールは他の携帯端末には使用しないでください。  
携帯端末の故障、破損の原因となります。

### 注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。  
改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。  
本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。  
ホーム画面で「設定」▶「規制と安全に関する情報」本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。  
運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。  
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- 本端末のFeliCaおよびNFCリーダー／ライター機能は日本国内での無線規格に準拠しています。  
海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。  
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

## 防水／防塵性能

L-01Jは、ドコモnanoUIMカード／microSDカードトレイをしっかりと閉じた状態で、IPX5<sup>※1</sup>、IPX7<sup>※2</sup>の防水性能、IP6X<sup>※3</sup>の防塵性能を有しています。

- ※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
- ※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところにL-01Jを静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
- ※3 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

## L-01Jが有する防水性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 洗面器などに張った真水・常温（5℃～35℃）の水道水に浸けて、静かに振り洗いでできます。
  - ドコモnanoUIMカード／microSDカードトレイが開かないように押さえたまま、強くこすらずに洗ってください。
  - 洗うときは、ブラシやスポンジ、せっけん、洗剤などは使用しないでください。
  - 洗ったあとは、表面を乾いた布でよく拭いて、水抜きを行ってください。→ P35
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

## ご使用にあたって

防水／防塵性能を維持するために、必ず次の点を確認してください。

- ドコモnanoUIMカード／microSDカードトレイはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- 受話口（レシーバー）やサブマイク、送話口（マイク）、通気口、スピーカー、イヤホンマイク端子、USB Type-C接続端子、ドコモnanoUIMカード／microSDカードトレイを尖ったものでつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- ドコモnanoUIMカード／microSDカードトレイのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください。

## 注意事項

次のイラストのように、常温の水以外の液体などをかけたり浸けたりしないでください。

<例>



せっけん／  
洗剤／入浴剤



海水



プール



温泉



砂／泥

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

### ■ 本端末について

- お湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。USB Type-C 接続端子がショートする恐れがあります。また、寒冷地では、本端末が凍結し、故障の原因となります。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へは、本端末が常温になってから持ち込んでください。
- 水中で本端末を使用しないでください。
- 濡れている状態で絶対に充電しないでください。
- 洗濯機などで洗わないでください。

- 本端末は水に浮きません。
- 砂浜などの上に直接置かないでください。
  - 受話口（レシーバー）やサブマイク、送話口（マイク）、通気口、スピーカー、イヤホンマイク端子などに砂などが入り、音が小さくなる恐れがあります。
  - USB Type-C 接続端子、イヤホンマイク端子の穴などに砂などが入り、防水性能が損なわれることがあります。
  - 水滴や砂などが付着したままご使用になると、音が割れる場合があります。
- 受話口（レシーバー）やサブマイク、送話口（マイク）、通気口、スピーカー、イヤホンマイク端子に水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。
- USB Type-C 接続端子、イヤホンマイク端子に水滴を残さないでください。ショートする恐れがあります。

### ■ その他

- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。
- 実際の使用にあたって、すべての状況の動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。



## 水に濡れたときの水抜きについて

本端末を水に濡らした場合、必ず下記の手順で水抜きを行ってください。

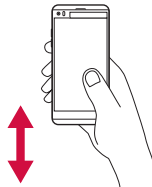
- 水滴が付着していると、スピーカーなどの音量が小さくなり、音質が変化する場合があります。

### 1 本端末表面の水分を乾いたきれいな布でよく拭き取る



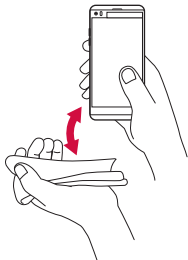
### 2 本端末をしっかりと持ち、図のように矢印の方向に20回程度、水滴が飛ばなくなるまで振る

- 本端末に水滴が付着していないことを目視で確認してください。



### 3 乾いたきれいな布に本端末を軽く押し当て、イヤホンマイク端子、送話口（マイク）、USB Type-C 接続端子、スピーカー、キーなどのすき間に入った水分を拭き取る

- すき間に溜まった水分を綿棒などで直接拭き取らないでください。



### 4 本端末から出てきた水分を乾いたきれいな布などで十分に拭き取り、しばらく自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。

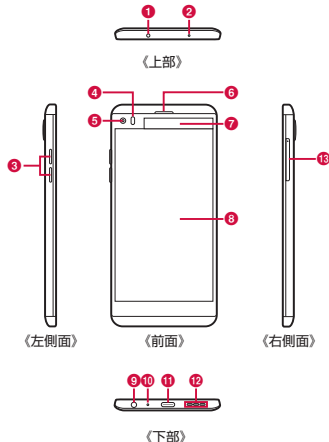
## 充電のときには

付属品、オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には必ず次の点を確認してください。

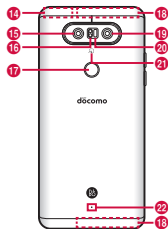
- 本端末が濡れていないか確認してください。本端末が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタは、風呂場、シャワー室、キッチン、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。

# ご使用前の確認と設定

## 各部の名称と機能



- ① 赤外線ポート (IrRC)
  - ・ Qリモート (P73) を利用する場合に使用します。赤外線によるデータの送受信は行えません。
- ② サブマイク
- ③ 音量キー
- ④ 近接センサー<sup>※1</sup> / 照度センサー<sup>※2</sup>
- ⑤ フロントカメラ (レンズ部) (P139)
- ⑥ 受話口 (レシーバー)
- ⑦ ディスプレイ (セカンドスクリーン) (P61)
- ⑧ ディスプレイ (タッチスクリーン) (P46)
- ⑨ イヤホンマイク端子
- ⑩ 送話口 (マイク)
- ⑪ USB Type-C 接続端子
- ⑫ スピーカー
- ⑬ ドコモ nanoUIMカード / microSDカードトレイ (P39、P204)



《背面》

- 14 GPS / Wi-Fi® / Bluetooth® アンテナ部<sup>※3</sup>
- 15 メインカメラ（通常レンズ部）（P139）
- 16 フラッシュ
- 17 電源キー／指紋センサー（P44、P192）
- 18 LTE / FOMA アンテナ部<sup>※3</sup>
- 19 メインカメラ（広角レンズ部）（P139）
- 20 レーザーオートフォーカスセンサー
- 21 マーク
- 22 通気口
  - ・ 本端末の内部と外部の圧力を調整します。

- ※1 タッチスクリーンのONとOFFを切り替えて、通話中に顔がタッチスクリーンに触れても誤動作しないようにします。
- ※2 周囲の明るさを検知して、画面の明るさを自動調整します。
- ※3 アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

### お知らせ

- ・ 本端末には、充電式の電池が内蔵されています。
- ・ 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- ・ 各センサー部分にシールなどを貼らないでください。
- ・ 本端末の裏面にシールなどを貼ると跡が残る可能性があります。

## ドコモ nanoUIM カード

ドコモ nanoUIM カードとは、お客様の電話番号などの情報が記憶されている IC カードです。

- 本端末では、ドコモ nanoUIM カードのみご利用できます。ドコモ miniUIM カード、ドコモ UIM カード、FOMA カードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- ドコモ nanoUIM カードが取り付けられていないと、本端末で電話の発着信や SMS の送受信、パケット通信などの機能が利用できません。
- 日本国内では、ドコモ nanoUIM カードを取り付けないと緊急通報番号（110 番、119 番、118 番）に発信できません。
- ドコモ nanoUIM カードについて詳しくは、ドコモ nanoUIM カードの取扱説明書または、ドコモのホームページをご覧ください。

## ドコモ nanoUIM カードの暗証番号について

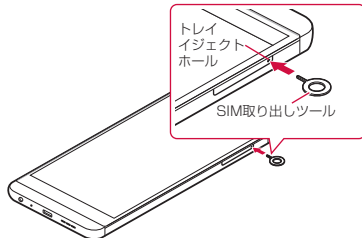
ドコモ nanoUIM カードには、PIN コードという暗証番号を設定できます。ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。ドコモ nanoUIM カードの暗証番号について詳しくは「PIN コード」(P190) をご参照ください。

## ドコモ nanoUIM カードの取り付け／取り外し

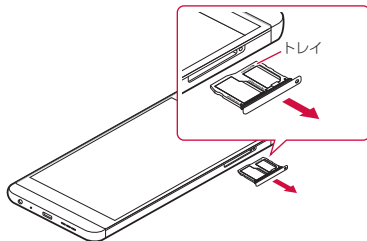
- ドコモ nanoUIM カードの取り付け／取り外しは、必ず本端末の電源を切ってから行ってください。充電している場合は AC アダプタから取り外してください。
- トレイの取り外しは、付属の SIM 取り出しツール（試供品）をご使用ください。
- microSD カードを取り付けている場合は、必ず microSD カードのマウントを解除してから、ドコモ nanoUIM カードの取り付け／取り外しを行ってください (P181)。

### ■ 取り付けかた

#### 1 SIM 取り出しツールをトレイエジェクトホールに水平に差し込む



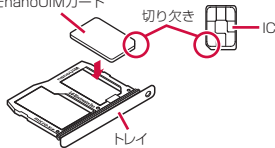
- 2** トレイをまっすぐに引き出し、本端末から  
トレイを取り出す



- 3** ドコモ nanoUIMカードのIC面を下に向け  
てトレイに乗せる

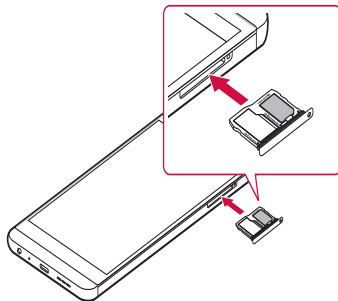
・ 切り欠きの方向にご注意ください。

ドコモ nanoUIMカード



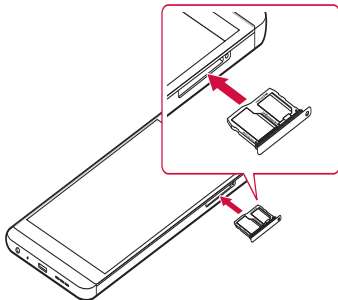
- 4** トレイを本端末に差し込み、奥までまっす  
ぐ押し込む

・ 本端末とトレイにすき間がないことを確認して  
ください。



## ■ 取り外しかた

- 1 SIM取り出しツールをトレイジェクトホールに水平に差し込む (P39)
- 2 トレイを本端末から取り出す (P40)
- 3 トレイからドコモ nanoUIM カードを取り出す
- 4 トレイを本端末に差し込み、奥までまっすぐ押し込む
  - 本端末とトレイにすき間がないことを確認してください。



## お知らせ

- ドコモ nanoUIM カードを取り扱うときは、IC に触れたり、傷つけないようにご注意ください。
- ドコモ nanoUIM カードを無理に取り付けたり取り外したりしようとすると、ドコモ nanoUIM カードが破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したドコモ nanoUIM カードはなくなないようにご注意ください。
- SIM取り出しツールを紛失した場合には、ペーパークリップで代用できます。



ペーパークリップの例

## 充電

### 充電について

- ACアダプタ06（別売）はAC100Vから240Vまで対応しています。
- AC アダプタ06の詳細については、AC アダプタ06の取扱説明書をご覧ください。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用（国内仕様）です。AC100Vから240V対応のACアダプタを海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 充電中でも本端末の電源を入れておけば、本端末を操作することができます。ただし、その間は充電量が減るため、充電時間が長くなります。
- ACアダプタのType-Cプラグを抜き差しする際は、無理な力がかからないようにゆっくり確実に行ってください。
- 内蔵電池が空の状態での充電を開始すると、しばらくの間、本端末の電源が入らない場合があります。
- 充電が完了したら、必ずACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 定格電圧が保持されていない状態で充電した場合、充電がされていないか、充電が中断されたりする場合があります。

### 長時間（数日間）充電はおやめください

- 充電したまま本端末を長時間おくと、充電が終わった後、本端末は内蔵電池から電源が供給されるようになるため、実際に使うと短い時間しか使えず、すぐに電池が切れてしまうことがあります。このようなときは、改めて正しい方法で充電を行ってください。再充電の際は、本端末を一度ACアダプタから外し、改めてセットしてください。

### 内蔵電池の寿命について

- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が次第に短くなります。
- 充電しながらテレビ視聴などを長時間行くと、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、内蔵電池の寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」またはドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

### 充電時間（目安）

充電時間の目安については、「主な仕様」（P249）をご覧ください。

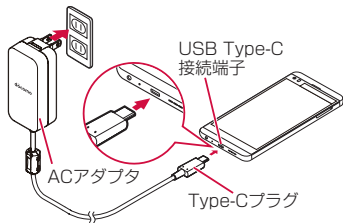


## 利用可能時間（目安）

利用可能時間の目安については、「主な仕様」（P249）をご覧ください。

## ACアダプタで充電する

ACアダプタ 06（別売）を使って充電する方法を説明します。



- 1 本端末のUSB Type-C 接続端子に、ACアダプタのType-C プラグを水平に差し込む
- 2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む
  - ・ 充電中は、本端末の上部に  が表示されます。
  - ・ 充電が完了すると、ステータスバーの通知アイコン表示エリアに  が表示されます (P56)。
- 3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから引き抜く
- 4 本端末からACアダプタのType-C プラグを水平に引き抜く

### ■ DCアダプタ 04

DCアダプタは、自動車のアクセサリソケット（12V / 24V）から充電するための電源を供給するアダプタです。

DCアダプタ 04を使用する場合は、microUSB変換アダプタ B to C 01（別売）が必要です。

詳しくは、DCアダプタ、microUSB変換アダプタの取扱説明書をご覧ください。

## パソコンを使って充電する

USB ケーブル A to C 01（別売）を使って本端末とパソコンを接続すると、本端末をパソコンで充電することができます。

- パソコンとの接続のしかたは、P215をご覧ください。
- パソコンとUSB 接続を行うと、パソコン上にポップアップ画面が表示される場合があります。パソコンと同期せずに充電のみ行いたい場合は、「キャンセル」を選択してください。
- 本端末の状態により、充電に時間がかかる場合や、充電できない場合があります。

## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

#### 1 電源キーを2秒以上押し続ける

- 本端末が振動し、しばらくするとロック画面が表示されます。
- お買い上げ後に初めて本端末の電源を入れたときは、画面の指示に従って初期設定を行います（P55）。

### 電源を切る

#### 1 電源キーを2秒以上押し続ける

#### 2 「電源を切る」▶「電源を切る」

- 電源キーを長押しすると、電源を切る、再起動、機内モード（P169）、非常用節電モード（P49）を行えます。

## バックライトを点灯する

本端末では、誤動作の防止と省電力のため、一定時間が経過すると、バックライトが消灯され、画面がロックされます。

### 1 電源キーを押す

- ・ バックライトが点灯し、ロック画面が表示されます。
- ・ 再度、電源キーを押すと、バックライトが消灯し、画面がロックされます。

### ■ ノックオン／ノックオフ

消灯した画面を素早く2回タップすると、バックライトが点灯します。また、ホーム画面\*やロック画面でアイコンなどがない領域、もしくはステータスバーを素早く2回タップすると、バックライトが消灯します。

※ ホームアプリが「ホーム」の場合のみ動作します。

### お知らせ

- ・ バックライトが消灯するまでの時間と、消灯後に画面がロックされるまでの時間は設定できます。詳しくは「表示」内の「バックライト点灯時間」(P178)と「画面のロック」内の「ロックタイマー」(P180)をご参照ください。

## 画面ロックを解除する

電源を入れたときやディスプレイを表示させたときはタッチスクリーンはロックされています。

### 1 画面を上下左右のいずれかの方向にスワイプする

- ・ 画面ロックの解除方法は変更できます (P179)。

### お知らせ

- ・ 画面ロックを「タッチ」／「スワイプ」に設定している場合は、画面ロックを解除していない状態で、表示されている通知を下にドラッグまたはスワイプして通知パネルを開くことができます。

## ロック画面について



ロック画面（表示例）

- ① 日付と時刻
- ② 通知情報表示エリア  
最大2つの最新通知情報の詳細と、未確認の通知件数を表示します。
- ③ 電話（P82）
- ④ カメラ（P134）

## 基本操作

本端末は、ディスプレイにタッチスクリーンを採用しており、スクリーンに触れることでさまざまな操作を行うことができます。

## タッチスクリーンの使いかた

### タッチスクリーン利用上の注意

タッチスクリーンは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先が尖ったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。以下の場合にはタッチスクリーンに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。

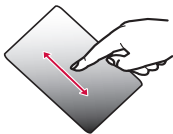
- ・ 手袋をしたままでの操作
- ・ 爪の先での操作
- ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
- ・ 保護シートやシールなどを貼ったままでの操作
- ・ タッチスクリーンが濡れたままでの操作
- ・ 指が汗や水などで濡れた状態での操作
- ・ 水の中での操作

### タッチスクリーンの操作

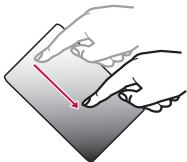
タッチスクリーンでは以下の操作ができます。

- **タップ** : 画面に軽く触れる
- **ダブルタップ** : 画面に2度続けて軽く触れる

- **ロングタッチ** : 画面に1秒以上触れる
- **スワイプ** : 画面を軽くなぞる
- ・ スワイプすると画面がスクロールします。



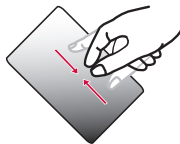
- **ドラッグ** : 画面に触れたままなぞって指を離す
- ・ アイコンやウィジェットなどを移動できます。
- **フリック** : 画面に触れて指をすばやく払う
- ・ フリックすると画面が高速でスクロールします。スクロール中に画面に触ると、スクロールが停止します。



- **ピンチアウト** : 2本の指で画面に触れ、触れたまま指の間を広げる
- ・ ピンチアウトすると画面が拡大表示されます。



- **ピンチイン** : 2本の指を開いて画面に触れ、触れたままつまむように指を近づける
- ・ ピンチインすると画面が縮小表示されます。



## ホームタッチボタン

ホームタッチボタンの配列やカラーを変更できます。

- ホームタッチボタンは最大5つまで配置可能です。

**1** ホーム画面で「設定」▶「表示」▶「ホームタッチボタン」

**2** 「ボタンの配列」／「カラー」のいずれかをタップする

- 以降は画面の指示に従って操作してください。

|                                                                                   |                                                                                                                                      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <b>戻るキー</b><br>タップすると、直前の画面に戻ります。<br>または、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネル、ソフトウェアキーボードを非表示にします。                                              |
|  | <b>ホームキー</b> <ul style="list-style-type: none"><li>タップすると、ホーム画面が表示されます。</li><li>ロングタッチすると、Google アプリが起動します。</li></ul>                |
|  | <b>履歴キー</b> <ul style="list-style-type: none"><li>タップすると、最近使用したアプリの一覧が表示されます。</li><li>アプリ表示中にロングタッチすると、アプリをマルチウィンドウで表示します。</li></ul> |

|                                                                                   |                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
|   | <b>お知らせキー</b><br>タップすると、通知パネルを表示／非表示します。           |
|  | <b>キャプチャー＋キー</b><br>タップすると、Qメモ＋アプリが起動します。          |
|  | <b>Qスライドキー</b><br>タップすると、画面下部にQスライドアプリ選択画面が表示されます。 |

## 画面の表示方向を自動的に切り替える

本端末を横向き／縦向きにすると、自動的に横画面表示／縦画面表示に切り替わるように設定できます。

- 表示中の画面によっては、本端末の向きを変えても表示方向が切り替わらない場合があります。
- 本端末が地面に対して水平に近い状態で向きを変えても、横画面表示／縦画面表示は切り替わりません。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「表示」
- 2 「縦横表示の自動回転」をONにする

## スクリーンショットを撮る

表示している画面を画像として保存できます。

- 1 電源キーと音量キー（下）を同時に1秒以上押し続ける
  - 撮影したスクリーンショットは、「ギャラリー」や「フォト」アプリなどで見ることができます。
  - テレビ視聴画面など、画面によっては画像を保存できない場合があります。

## 非常用節電モード

非常用節電モードを有効にすると、端末の設定や機能を制限して電池の消費を抑えることができます。

### 非常用節電モードを有効にする

- 1 電源キーを2秒以上押し続ける
- 2 「非常用節電モード」▶「OK」▶画面の内容を確認▶「OK」
  - 本端末が再起動し、非常用節電モードが有効になります。

### お知らせ

- ホーム画面で「アプリ」▶「災害用キット」▶「SAVE」▶「OK」をタップしても、非常用節電モードを有効にすることができます。
- 非常用節電モードを有効にした場合でも、Wi-Fi<sup>®</sup>やBluetooth<sup>®</sup>機能をONにすることができます。

## 非常用節電モードを解除する

### 1 電源キーを2秒以上押し続ける

### 2 「非常用節電モード」▶「OK」▶「OK」

- ・ 非常用節電モードのホーム画面で、「節電解除」▶「OK」をタップしても、非常用節電モードを解除することができません。
- ・ 本端末が再起動し、非常用節電モードが解除されます。

## アプリの権限を設定する

本端末の機能や情報にアクセスするアプリや機能を初めて起動すると、アクセス権限を許可するかの確認画面が表示されます。アクセス権限を許可すると、アプリや機能で該当する機能や情報を利用できるようになります。

- ・ アプリや機能によって表示される確認画面が異なります。表示内容をよくご確認のうえ操作してください。

<例>「メディアプレイヤー」アプリを初めて起動する

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メディアプレイヤー」

機能利用の許可画面が表示されます。

### 2 「OK」▶「許可しない」／「許可」

以降は画面の指示に従って操作してください。

## お知らせ

- ・ アクセス権限を許可しないとアプリや機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。
- ・ 権限の設定を変更するには、ホーム画面で「設定」▶「アプリ」▶ アプリを選択 ▶「許可」▶ 変更する権限をON / OFFにします。



## 文字入力

本端末では、タッチスクリーンに表示されるソフトウェアキーボードで文字を入力することができます。

### ソフトウェアキーボードでの文字入力

画面上のテキストボックスをタップすると、タッチスクリーンにソフトウェアキーボードが表示されます。本端末では、10キーキーボードとQWERTYキーボード、50音キーキーボード、手書き入力4種類のソフトウェアキーボードを切り替えて使用できます。

 をタップすると、文字種の変更など、入力操作の切り替えができます。

#### 10キーキーボード／QWERTYキーボード／50音キーキーボード

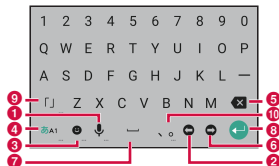
##### ● 10キーキーボード

一般の携帯電話のような入力方法（マルチタップ方式）のキーボードです。入力したい文字が割り当てられているキーを、目的の文字が入力されるまで数回タップします。

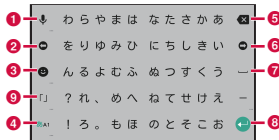


##### ● QWERTYキーボード

パソコンのキーボードと同じ配列のキーボードです。日本語をローマ字で入力します。



##### ● 50音キーキーボード



## ① 音声入力キー／手書き入力キー／クリップボードキー／逆順キー

- 表示されているキーの操作を実行します。
- ロングタッチすると、キーボード機能ボタンパネルが表示されます。
  -  をタップすると、音声入力モードに切り替わります。音声入力を使用しない設定の場合には表示されません。
  -  をタップすると、手書き入力キーボードを表示します。
  -  をタップすると、入力拡張プラグインを使うことができます。
  -  をタップすると、クリップボードを表示します。
- 10キーキーボードの場合、文字を入力すると  が表示されます。 をタップすると、1つ前の文字を表示（逆順）します。

## ② 左カーソルキー

- 左へカーソルを移動します。
- 変換時は変換範囲を狭めます。
- ロングタッチすることで連続移動します。

## ③ 記号／英数カナキー

- 絵文字／記号／顔文字／絵文字Dリストを表示します。
- 「英数カナ」と表示されているときは、英数字またはカナの候補を表示します。

## ④ 文字種切替

- 入力（文字種）を切り替えます。

- ロングタッチすることでキーボード設定／キーボードタイプ切替／入力モードの選択／入力拡張プラグインの設定ができます。

## ⑤ 削除キー

- カーソル位置の左の文字を削除します。
- ロングタッチすることで連続して削除できます。

## ⑥ 右カーソルキー

- 右へカーソルを移動します。
- ロングタッチすることで連続移動します。
- 変換時は変換範囲を広げます。

## ⑦ スペース／変換キー

- スペースを入力します。
- ひらがな入力中は「変換」と表示され、連文節変換候補リストを表示します。

## ⑧ 確定／実行／改行／検索／次へ／完了キー

- 入力文字／変換文字を確定します。
- すでに入力文字／変換文字が確定されている場合には、入力したテキストボックスの機能（実行・改行・検索・次へ・完了）を実行します。

## ⑨ 括弧／シフトキー

- 括弧を入力します。
- 英字入力時、タップすると大文字キーと小文字キーを切り替えることができます。
  - ：小文字
  - ：文頭だけ大文字
  - ：全部大文字
- 10キーキーボードの場合、 が表示されます。

## 10 句読点キー

- 句読点を入力します。
- ロングタッチすると、記号の一覧が表示されます。

## 手書き入力キーボード



## 1 手書き入力領域

- 文字を書くと、文字の下に  が表示されます。 をタップすると認識候補一覧が表示され、文字を訂正することができます。
- 文字を書くと、手書き入力領域右側に  が表示されます。 をタップすると、引き続き文字を手書きで入力することができます。

## 2 メニューキー

- 文字種別と文字認識切替えを選択できます。
- ロングタッチすることで、手書き入力の詳細設定ができます。

- 文字認識切替えを  に設定すると、2つの手書き入力領域が表示されます。交互に1文字ずつ入力します。

## 3 記号キー

- 絵文字／記号／顔文字／絵文字Dリストを表示します。

## 4 キーボードタイプキー／クリップボードキー

- 手書き入力キーボード表示前のソフトウェアキーボードに切り替わります。
- ロングタッチすることで、クリップボードキーを選択できます。

## 5 スペースキー

- 半角スペースを入力します。

## 6 左カーソル／右カーソルキー

- カーソル位置を移動します。

## 7 確定／改行キー

- 入力文字／変換文字を確定します。
- すでに入力文字／変換文字が確定されている場合には、入力したテキストボックスの機能（改行）を実行します。

## 8 削除キー

- カーソル位置の左の文字を削除します。
- ロングタッチすると連続して削除します。
- 手書き入力領域に入力中は、ロングタッチすると削除方法が選択できます。
  - ：領域内の文字をすべて削除
  - ：1文字削除
  - ：一画ごとに削除

## お知らせ

- キー表示は入力画面や文字種により変わります。
- キーボードが不要な場合は、 をタップすることで閉じることができます。再び表示するには、画面上のテキストボックスをタップしてください。

## 文字入力の設定を変更する

文字入力画面で  をロングタッチすると「日本語キーボードメニュー」が表示されます。ここで「キーボード設定」をタップすると、文字入力に関する設定が変更できます。

|            |                                          |
|------------|------------------------------------------|
| 入力言語       | 入力言語を設定します。                              |
| 一般         |                                          |
| キーボードレイアウト | 画面の向きごとのキーボードの種類とキーボードのレイアウトなどを設定します。    |
| キーボード操作    | フリック入力、フリック感度、カーソル自動移動、キー操作パイプなどの設定をします。 |
| 詳細         |                                          |
| 予測候補と変換    | 入力語句の学習、入力ミス補正、ワイルドカード予測などの設定をします。       |
| 辞書         | ユーザー辞書の設定ができます。                          |
| 手書き入力      | 手書き入力に関する設定ができます。                        |
| その他        | 入力拡張プラグインの使用有無の設定、キーボード設定のリセットができます。     |

| ヒント |                                                                  |
|-----|------------------------------------------------------------------|
| ヘルプ | 日本語キーボードのヘルプを表示します。<br>ヘルプでは、片手操作ツール、ファンクションキーの使用方法などの説明を確認できます。 |

## 初期設定

### 初めて電源を入れたときの設定

お買い上げ後、初めて本端末の電源を入れたときは、画面の指示に従って使用する言語やGoogleアカウントなどの設定、およびドコモサービスの初期設定を行います。

- ・ ネットワークとの接続や設定の省略などによっては手順が異なります。

#### 1 「ようこそ」画面で ➡

- ・ 「日本語（日本）」をタップすると、言語を変更できます。
- ・ 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、「完了」をタップします。
  - インターネット接続設定
  - L-O1Jのセットアップ
  - アカウントの追加
  - Google サービス
  - 名前
  - 指紋の登録
  - 法的文書

#### 2 「ドコモサービスへようこそ」画面で注意事項などの内容を確認し、「すべてのリンク先の内容に同意する」にチェックマークを付ける ▶「設定をはじめる」

- 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、「進む」をタップします。
  - dアカウント
  - ドコモクラウド
  - ドコモアプリパスワード
  - ドコモ位置情報
  - 遠隔初期化\*
  - アプリ一括インストール
- ※ ドコモアプリパスワードを設定していない場合は表示されません。

### 3 「使いはじめる」

#### お知らせ

- 設定した各機能は後から変更できるものもあります。
- オンラインサービスを設定する前に、データ接続が可能な状態であることをご確認ください。Wi-Fi®ネットワークに接続されていることをご確認ください。
- Google アカウントを設定しない場合でも本端末をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogle サービスがご利用になれません。

## 画面表示／アイコンの見かた

### ステータスバー

ステータスバーは画面上部に表示されます。ステータスバーには本端末のステータスと通知情報が表示されます。ステータスバーの左側に通知アイコンが表示され、右側にステータスアイコンが表示されます。

通知アイコン    ステータスアイコン



### 主なステータスアイコン

|      |                     |   |
|------|---------------------|---|
|      | 電波レベル               | - |
|      | 圏外                  | - |
| (灰色) | Bluetooth® 機能 ON    | - |
| (白色) | Bluetooth® デバイスに接続中 | - |
|      | 国際ローミング中            | - |
|      | 4G (LTE) 使用可能／通信中*  | - |

|                                                                                                                                                                       |                                                   |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|------|
|  /    | 3G 使用可能／通信中                                       | -    |
|  /  | FOMA ハイスピード／<br>HSDPA 使用可能／通信中                    | -    |
|  /  | Wi-Fi® 接続中／通信中                                    | P162 |
|                                                                                      | 電池残量                                              | -    |
|                                                                                      | 充電が必要                                             | -    |
|                                                                                      | 充電中                                               | P42  |
|                                                                                      | 高速充電中                                             | P42  |
|                                                                                      | 機内モード設定中                                          | P169 |
|                                                                                      | ドコモ nanoUIM カード<br>ロック状態、またはドコモ<br>nanoUIM カード未挿入 | P39  |
|                                                                                      | マナーモード (バイブレート<br>のみ)                             | P176 |
|                                                                                      | マナーモード (サイレント)                                    | P176 |
|                                                                                      | アラーム設定中                                           | P149 |
|                                                                                      | Reader/Writer, P2P 機能<br>ON                       | P172 |
|                                                                                      | ハンズフリー通話中                                         | P89  |
|                                                                                      | 伝言メモ設定中                                           | P92  |

|                                                                                   |                                                      |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|------|
|   | GPS 測位中                                              | P146 |
|  | 本端末とドコモ nanoUIM<br>カードに NFC / おサイフケー<br>タイ ロックを設定中   | P122 |
|  | 本端末またはドコモ nanoUIM<br>カードに NFC / おサイフケー<br>タイ ロックを設定中 | P122 |
|  | 本端末とドコモ nanoUIM<br>カードにおまかせロックを設<br>定中               | -    |
|  | 本端末またはドコモ nanoUIM<br>カードにおまかせロックを設<br>定中             | -    |
|  | VPN 接続中                                              | P174 |
|  | イヤホン接続中                                              | -    |

※ 本端末は、LTE 接続時は常に「4G+」が表示されます。

## 主な通知アイコン

|                                                                                   |                      |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------|------|
|  | 新着 Gmail あり          | P110 |
|  | 新着 E メールあり           | P106 |
|  | 新着メッセージ (SMS) あり     | P104 |
|  | 新着エリアメールあり           | P111 |
|  | メッセージ (SMS) の配信に問題あり | -    |
|  | 新着ハングアウトメッセージあり      | -    |
|  | 着信中、発信中、通話中          | P87  |
|  | 不在着信あり               | P88  |
|  | 伝言メモあり               | P92  |
|  | 留守番電話あり              | -    |
|  | アラーム通知あり             | P149 |
|  | カレンダーに設定された予定あり      | P152 |
|  | 音楽アプリで音楽を再生中         | -    |

|                                                                                   |                          |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|------|
|   | メディアプレイヤーで音楽を再生中         | P143 |
|  | オープンネットワーク (Wi-Fi®) を検出  | -    |
|  | インターネット利用不可の Wi-Fi® に接続中 | -    |
|  | USB 接続中                  | P215 |
|  | 充電完了                     | P42  |
|  | 本端末のメモリの空き容量低下           | -    |
|  | データアップロード完了              | -    |
|  | データダウンロード完了              | -    |
|  | ログインに問題あり                | -    |
|  | 利用可能なアップデートあり            | -    |
|  | アプリのインストール完了             | P117 |
|  | ワンセグ視聴中                  | P124 |
|  | フルセグ視聴中                  | P124 |
|  | テレビ録画中                   | P131 |
|  | テレビ録画終了                  | P131 |



|                                                                                   |                                       |      |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|------|
|   | その他の通知あり                              | -    |
|  | Wi-Fi® テザリング使用可能                      | P171 |
|  | USB テザリング使用可能                         | P170 |
|  | Bluetooth® テザリング使用可能                  | P172 |
|  | Wi-Fi Direct® 接続中                     | P166 |
|  | LG Electronics Inc. が提供するアプリのアップデートあり | -    |
|  | バッテリーセーブ機能ON                          | -    |
|  | おまかせロック中                              | -    |
|  | docomo LIVE UXからの通知あり                 | -    |
|  | dアカウント設定の連携開始                         | -    |
|  | dアカウント設定の認証失敗                         | -    |
|  | ドコモデータコピーアプリの通知あり                     | P157 |
|  | ドコモアプリの位置情報機能ON                       | P186 |

## お知らせ

-  は、内部ストレージの容量が不足している場合に表示されます。
-  が表示されているときは、アプリをダウンロードしてもインストールができない場合があります。空き容量を確保してから再度アプリのインストールを行ってください。

## 通知パネル

通知パネルでは、通知の内容を確認したり、アプリの起動や機能の設定などができます。

### 通知パネルの見かた

#### 1 ステータスバーを下にドラッグまたはスワイプする



通常

展開時

#### ① 日付と時刻

日付と時刻を表示します。

#### ② クイック設定アイコン欄

各種機能の設定や起動ができます。

- ・ 展開時に左右にスクロールすると、表示されていないアイコンを表示できます。

#### ③ 画面の明るさ調整欄

スライダーで画面の明るさを調整します。

- ・ 「自動」にチェックマークを付けると、画面の明るさを自動で調整します。

#### ④ 通知情報

通知情報の詳細を表示します。

- ・ 通知情報の種類によっては、タップすると対応するアプリや機能が起動します。

#### ⑤ 通信事業者名

#### ⑥ クイック設定アイコン欄の拡大／縮小

- ・ クイック設定アイコン欄を拡大／縮小します。
- ・ 画面を上下にスクロールしても拡大／縮小できません。

#### ⑦ 通知を消去

通知情報と通知アイコンの表示を消去します。

通知内容によっては通知を消去できない場合があります。

#### ⑧ 画面共有

端末の画面および音声を Miracast で共有できます。

## 9 設定ボタン

「設定」画面が表示されます。

## 10 編集

クイック設定アイコンのカスタマイズや並べ替えができます。

## 11 インジケータ

クイック設定アイコン欄のページ枚数と現在の表示位置を表します。

## 12 ファイル共有

周辺のデバイスからファイルを共有できるようにします。

### 通知内容の詳細を表示する

## 1 通知パネルの通知情報をタップする

- 最適なアプリが開き、通知内容の詳細が表示されます。

### 通知パネルを閉じる

## 1 通知パネルを上ドラッグまたはスワイプする

### お知らせ

- ◀ をタップして閉じることもできます。

## セカンドスクリーン

### セカンドスクリーンを利用する

セカンドスクリーンでは、署名、アプリ、通知などの情報を表示できます。画面がONの時にセカンドスクリーンをフリックするとクイックツール、アプリのショートカット、署名が表示されます。セカンドスクリーンに表示される機能は、アプリによって異なります。



クイックツール



アプリのショートカット



署名

セカンドスクリーンの例

### セカンドスクリーンを設定する

セカンドスクリーンを有効にするかどうかや表示させる内容を設定できます。画面がON / OFFどちらの場合でも有効にできます。セカンドスクリーンを有効にすると、セカンドスクリーンの項目がステータスバーの上に表示されて、項目をタップしてすぐに使用できます。

## 1 ホーム画面で「設定」▶「セカンドスクリーン」

## 2 設定する項目をタップ

|                |                                                                                                   |
|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メイン画面がONの時に表示  | メイン画面がONのときに、セカンドスクリーンに署名やクイックツールなどのコンテンツや通知を表示するかどうかを設定します。セカンドスクリーンに表示させるコンテンツも選択できます。          |
| メイン画面がOFFの時に表示 | メイン画面がOFF（スリープモード）のときに、セカンドスクリーンにクイックツールなどを表示するかどうかを設定します。表示されるクイックツールやセカンドスクリーンをOFFにする時間を設定できます。 |
| その他            | コンテンツ閲覧中に時刻や本端末の状態を表示するかどうかを設定します。                                                                |

## 署名を変更する

## 1 セカンドスクリーンの署名をロングタッチする

## 2 署名を入力▶フォントを選択▶「保存」

## タスクマネージャー

起動中のアプリの確認／終了をします。

### 1 □ をタップする

- アプリのサムネイルをタップすると、アプリを起動できます。
- サムネイルを左右にフリックすると、一覧から削除できます。
- サムネイルの「×」をタップすると、そのアプリを終了します。
- サムネイルの  をタップすると、アプリがマルチウィンドウ (P63) で起動します。
-  をタップすると、アプリが固定され、タスクマネージャーではアプリを終了できません。
- 「すべて消去」をタップすると、起動中のアプリをすべて終了します。
- 「画面の固定」(P189) をONにしている場合は、直前に表示していたアプリのサムネイルに  が表示され、タップすると選択したアプリ以外を使用できないようになります。解除するには  をロングタッチします。

## マルチウィンドウを利用する

2つの画面を表示して異なるアプリを同時に使用することができます。

- 表示するアプリをあらかじめ起動しておいてください。
- 一部のアプリでは、本機能を利用できない場合があります。

### 1 □ をタップする

- アプリのサムネイルが表示されます。マルチウィンドウで起動できるアプリのサムネイルには  が表示されます。

### 2 アプリのサムネイルの をタップする

- 画面が上下に分割され、アプリが上側の画面に表示されます。

### 3 下側の画面でアプリのサムネイルの をタップする

- アプリが下側の画面に表示されます。

## ホームアプリの切り替えかた

- 1 ホーム画面で「設定」▶「ホーム画面」
- 2 「ホーム選択」▶「docomo LIVE UX」／  
「ホーム」

# docomo LIVE UX

## ホーム画面の見かた

ホームアプリをdocomo LIVE UXに切り替えたときのホーム画面の見かたを説明します。



ホーム画面の表示内容（表示例）  
「ひつじのしつじくん®」

©NTT DOCOMO

- 1 ウィジェット
- 2 アプリ  
アプリを起動します。
- 3 現在位置表示  
ホーム画面のページ枚数と現在の位置を示します。  
ページを切り替えるにはホーム画面を左右にフリックします。
- 4 ドック  
アプリなどが配置されています。ホーム画面のページを切り替えても常に表示されます。
  - ・ 田 アプリボタン：アプリ画面を表示します。
  - ・ 田 マイマガジンボタン：マイマガジンを表示します（P80）。
- 5 セカンドスクリーン（P61）
- 6 マチキャラ
- 7 フォルダ  
複数のアプリを格納できます。

## ホーム画面の管理

### ホーム画面に追加できるもの

ホーム画面を自分好みにカスタマイズできます。

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどが不在領域をロングタッチする

|           |                                                           |
|-----------|-----------------------------------------------------------|
| アプリを表示    | アプリ一覧を表示します。追加するアプリをロングタッチして画面下部へ動かすと、ホーム画面に配置できます。       |
| ウィジェットを表示 | ウィジェット一覧を表示します。追加するウィジェットをロングタッチして画面下部へ動かすと、ホーム画面に配置できます。 |
| フォルダを作成   | フォルダを作成できます。                                              |
| きせかえを変更   | 背景や壁紙などが変更されます。                                           |
| 壁紙を変更     | 壁紙一覧を表示します。設定する壁紙をタップするか、ロングタッチしてホーム画面に配置すると、設定できます。      |

|         |                                                                                                     |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| マチキャラ設定 | マチキャラの表示／動作設定などを行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>ホーム画面上のマチキャラをロングタッチしても設定できます。</li></ul> |
| ホーム画面一覧 | ホーム画面の一覧が表示されます。画面の移動や追加／削除を行えます。                                                                   |

### アプリなどの移動

- 1 ホーム画面で、移動するアプリのアイコンまたはウィジェットをロングタッチする
- 2 そのままドラッグし、移動先で指を離す

### アプリをホーム画面からアプリ画面に戻す

- 1 ホーム画面で、アプリ画面に戻すアプリのアイコンをロングタッチする
- 2 そのまま上の「アプリ一覧に戻す」にドラッグして指を離す



## ウィジェットなどのホーム画面からの削除

- 1 ホーム画面で、削除するウィジェットをロングタッチする
- 2 そのまま上の「ホーム画面から削除」にドラッグして指を離す

## アプリやウィジェットのアンインストール

- 1 ホーム画面で、アンインストールしたいアプリのアイコンまたはウィジェットをロングタッチする
- 2 そのまま上の「アンインストール」にドラッグして指を離す
- 3 「OK」

### お知らせ

- ・アンインストールできない一部のアプリやウィジェットの場合は、手順2で「アプリ無効化」にドラッグして指を離す ▶ 「無効」 ▶ 「はい」をタップすると、アプリを無効化することができます。

## フォルダ名の変更

- 1 ホーム画面で、名前を変更するフォルダをタップする
- 2 フォルダ名をタップする
- 3 フォルダ名を入力して  ▶ 画面をタップする

## きせかえの変更

ホーム画面の壁紙を変えて、イメージを着せ替えます。

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどがない領域をロングタッチ ▶ 「きせかえを変更」
- 2 設定するテーマを選択 ▶ 「設定」

## 壁紙の変更

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどがない領域をロングタッチ ▶ 「壁紙を変更」
- 2 壁紙を選択 ▶ 「OK」
  - 「きせかえを見る」をタップすると、きせかえの変更（P66）ができます。
  - 「他の壁紙を見る」をタップすると、「ギャラリー」／「フォト」／「壁紙ギャラリー」／「ライブ壁紙」から選択できます。
  - 選択した壁紙によっては、「位置調整」をタップしてサイズを調整したりできます。

## ホーム画面の追加

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどがない領域をロングタッチ ▶ 「ホーム画面一覧」
  - ホーム画面でピンチインしてもホーム画面一覧が表示されます。
- 2 「+」
  - 最大7枚までページを追加できます。

## ホーム画面の並べ替え

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどがない領域をロングタッチ ▶ 「ホーム画面一覧」
  - ホーム画面でピンチインしてもホーム画面一覧が表示されます。
- 2 ホーム画面のサムネイルをロングタッチ
- 3 移動したい位置までドラッグして指を離す

## ホーム画面の削除

- 1 ホーム画面で、アプリのアイコンやウィジェットなどがいない領域をロングタッチ ▶ 「ホーム画面一覧」
  - ・ ホーム画面でピンチインしてもホーム画面一覧が表示されます。
- 2 削除したいホーム画面のサムネイルの × をタップする

## アプリ画面の見かた

- 1 ホーム画面で「アプリ」
  - ・ ホーム画面を下にドラッグまたはスワイプしてもアプリ画面が表示されます。



### 1 「アプリ」タブ

搭載されているアプリのうち、ホーム画面に貼り付けられていないものがアイコンで表示されます。アイコンを選んで、アプリを起動することができます。

### 2 「ウィジェット」タブ

ホーム画面にウィジェットを追加することができます。

### 3 「壁紙」タブ

壁紙を変更することができます。

### 4 「おすすめ」ボタン

ドコモがおすすめするアプリをインストールできます（P78）。

### 5 メニュー

検索や各種設定、ヘルプなどのメニューを表示します。

### 6 アプリアイコン一覧

### 7 アプリ画面の現在位置を表示

左右にフリックして表示を切り替えます。

### 8 ホーム画面領域

## アプリ一覧

一部のアプリの使用には、別途お申し込み（有料）が必要となるものがございます。

### ■ アプリ画面にあるアプリ

|                                                                                   |           |                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|
|  | 取扱説明書     | 本端末の取扱説明書です。説明から使いたい機能を直接起動することもできます。                                       |
|  | 電卓        | 四則演算などができます（P157）。                                                          |
|  | メディアプレイヤー | 音楽や動画を再生することができるアプリです（P142）。                                                |
|  | データコピー    | 機種変更時のデータ移行や、「microSDカード」もしくは「データ保管BOX」へのバックアップ・復元ができるアプリです。                |
|  | あんしんスキャン  | ウイルス検知、個人データを利用するアプリの確認支援、危険サイトアクセス時の注意喚起などにより、スマートフォンを安心してご利用いただくためのアプリです。 |

|                                                                                   |        |                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   | 遠隔サポート | 「あんしん遠隔サポート」をご利用いただくためのアプリです。「あんしん遠隔サポート」はお客様がお使いの端末の画面を、専用コールセンタースタッフが遠隔で確認しながら、操作のサポートを行うサービスです(P241)。 |
|  | 災害用キット | 災害用伝言板と災害用音声お届けサービス、緊急速報「エリアメール」をご利用いただくためのアプリです(P111)。                                                  |
|  | iDアプリ  | ドコモが提供する電子マネー「iD」を利用するためのアプリです。「iD」を設定したおサイフケータイをお店の読み取り機にかざして簡単・便利にショッピングができます。                         |

|                                                                                   |               |                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
|   | LAWSON        | ローソンの公式アプリです。ケータイが会員カード代わりになるデジタル会員証の表示や店舗検索、おトクなお試し引換券のチェックができます。                  |
|  | McDonald's    | マクドナルドの公式アプリです。店舗で使えるクーポンや最新情報の取得ができます。                                             |
|  | Amazon Kindle | 電子書籍アプリです。                                                                          |
|  | メッセージ         | SMSの送受信ができます(P103)。                                                                 |
|  | ギャラリー         | 静止画や動画を閲覧・整理できます(P140)。                                                             |
|  | しゃべってコンシェル    | 話しかけるだけであなたの意図を読み取り、天気や乗換情報を調べたり、電話発信やアラーム設定などが簡単にできます。また、豊富なキャラクターとの会話もお楽しみいただけます。 |

|                                                                                   |          |                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|   | i コンシェル  | スマートフォンがまるで「執事」や「コンシェルジュ」のように、あなたの生活をサポートするサービスです。あなたのスケジュールやお住まいのエリア、現在地に依じて、雨雲アラームや鉄道運行情報、おでかけスポットなど、毎日の生活に役立つ情報を最適なタイミングでお届けします。 |
|  | テレビ      | ワンセグ／フルセグの視聴などができます (P124)。                                                                                                         |
|  | マネレコ     | 銀行口座の残高やクレジットカードの明細などをまとめて確認できる家計簿アプリです。                                                                                            |
|  | おサイフケータイ | 本端末を店などの読み取り機にかざすだけでお支払いなどができます (P119)。                                                                                             |
|  | トルカ      | お気に入りのお店のお得なクーポン・便利な情報などをまとめておくことができるアプリです (P123)。                                                                                  |

|                                                                                   |           |                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------|
|   | dブックマイ本棚  | ドコモの電子書籍ストアで購入したコミック・小説・実用書などの閲覧ができるアプリです。また、一部の作品を無料で試し読みできます。 |
|  | はなして翻訳    | お互いの言葉を相手の言語に翻訳するアプリです。言語の異なる相手とのコミュニケーションを楽しむことができます。          |
|  | Eメール      | Eメールアカウントを設定して、Eメールの送受信ができます (P106)。                            |
|  | Messenger | Facebookの友達や携帯電話の連絡先にメッセージやスタンプ送信ができるチャットアプリです。                 |
|  | Instagram | 本端末で撮影した写真や動画を自由に編集し、家族や友達、そして世界中の人と簡単に共有できるアプリです。              |
|  | タスク       | タスクを管理します。                                                      |

|                                                                                   |                       |                                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|------------------------------------------------------------|
|   | ダウンロード                | ダウンロードしたデータを<br>確認、表示、または再生で<br>きます。                       |
|  | ファイルマ<br>ネージャー        | 内部ストレージ、microSD<br>カード内のデータを検索、<br>編集、または削除できます<br>(P206)。 |
|  | In Apps               | アプリ内の情報を検索でき<br>ます。                                        |
|  | Qリモート                 | 本端末をリモコンとして利<br>用できます。                                     |
|  | SmartWorld            | LG SmartWorldを利用でき<br>ます。                                  |
|  | LG フィットネ<br>ス         | 健康と運動状況などを管理<br>するアプリです。                                   |
|  | LG Friends<br>Manager | 本端末とLG製デバイスとの<br>接続や設定を行うことがで<br>きます。                      |

## ■ ホーム画面にあるアプリ

|                                                                                   |        |                                                                                                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | 電話     | 電話の利用や、通話の設<br>定をすることができるア<br>プリです (P82)。                                                                                                                   |
|  | ドコモメール | ドコモのメールアドレス<br>(@docomo.ne.jp) を利<br>用して、メールの送受信<br>ができます。dアカウント<br>を利用すれば、タブレッ<br>トやPCブラウザなど複<br>数のデバイスから同一の<br>メールアドレスを使って<br>メールの送受信や閲覧が<br>行えます (P103)。 |
|  | Chrome | ウェブブラウザアプリで<br>す (P113)。                                                                                                                                    |
|  | dポイント  | dポイントを「確認する」<br>「ためる」「つかう」こ<br>とができるアプリです。                                                                                                                  |

|                                                                                   |         |                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------|
|   | dメニュー   | 「dメニュー」へのショートカットアプリです。dメニューでは、ドコモのおすすめするサイトや便利なアプリに簡単にアクセスすることができます (P116)。 |
|  | dマーケット  | 音楽、動画、書籍などのデジタルコンテンツの販売や、ショッピングサイトや旅行予約サイトなどさまざまなサービスを提供しています (P116)。       |
|  | Playストア | Google Play からアプリなどをダウンロードできます (P117)。                                      |
|  | Google  | クイック検索ボックスで各種情報を検索できます。                                                     |
|  | Gmail   | Google や一般のプロバイダが提供するEメールを利用できます (P110)。                                    |
|  | マップ     | Google マップで現在地の確認や目的地の検索などができます (P148)。                                     |

|                                                                                   |             |                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------|---------------------------------------------------------|
|   | YouTube     | 動画の再生・投稿ができます。                                          |
|  | ドライブ        | 画像や動画などをGoogleドライブに保存したり、共有したりすることができます。                |
|  | Play Music  | 音楽を再生します。                                               |
|  | Playムービー&TV | Google Playから映画を購入できます。                                 |
|  | ハングアウト      | Googleハングアウトでチャットができます。                                 |
|  | フォト         | 写真や動画を閲覧できます。Googleフォトに同期してバックアップしたり、他人と共有したりすることもできます。 |
|  | ドキュメント      | ドキュメントの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。              |
|  | スプレッドシート    | スプレッドシートの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。            |



|                                                                                   |               |                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------|
|   | スライド          | プレゼンテーションの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。                         |
|  | 音声検索          | 音声検索をします。                                                             |
|  | Twitter       | Twitterの公式クライアントアプリです。サイト上に短いメッセージを公開して、他の人とコミュニケーションをとることができます。      |
|  | Facebook      | Facebookは、友達や家族、同僚や同級生たちとのつながりを深めたり、今世界で何が起きているかを知ることができるソーシャルサービスです。 |
|  | Amazon ショッピング | Amazonで買い物ができます。                                                      |
|  | Qメモ+          | メモを作成・管理できるアプリです (P153)。                                              |
|  | 時計            | アラーム、ワールドクロック、タイマーの設定、およびストップウォッチ測定ができます (P149)。                      |

|                                                                                   |                     |                                                                 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------------------------------------------------------|
|   | カレンダー               | カレンダーを表示したり、スケジュールを管理したりできます (P151)。                            |
|  | 設定                  | 各種設定を行うことができます (P161)。                                          |
|  | カメラ                 | 静止画や動画を撮影できます (P134)。                                           |
|  | KineMaster<br>ビデオ編集 | ビデオ編集ができます。                                                     |
|  | HD オーディオ<br>レコーダー   | 高音質での録音、再生ができます (P154)。                                         |
|  | 音楽                  | アルバムやアーティストごとに音楽ファイルを整理することができます。                               |
|  | ドコモ電話帳              | ドコモが提供する電話帳アプリです。docomoのアカウントの電話帳データをクラウド上で管理できます (P97)。        |
|  | フォトコレーション           | 写真や動画を無料で5GBまでクラウドにバックアップし、スマートフォン、タブレット、パソコンなどからアクセスできるサービスです。 |

|                                                                                   |                     |                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------|---------------------|--------------------------------------------------------------------------|
|   | データ保管BOX            | データ保管BOXをご利用いただくためのアプリです。データ保管BOXは、必要なファイルをアップロードし、クラウド上で手軽に管理できるサービスです。 |
|  | メモ                  | メモを作成・管理できるアプリで、スケジュールアプリとデータを共有しています。i コンシェルに対応しています。                   |
|  | スケジュール              | スケジュールを作成・管理できるアプリで、メモアプリとデータを共有しています。i コンシェルに対応しています。                   |
|  | ドコモ設定               | ドコモのサービス／クラウドの設定を行います (P186)。                                            |
|  | お客様サポート             | お客様サポートのページを表示します。                                                       |
|  | マイマガジン <sup>※</sup> | お客様が選んだジャンルの記事が表示される検索サービスです (P80)。                                      |

※ ホームアプリが「docomo LIVE UX」以外の場合に表示されます。

### お知らせ

- このアプリ一覧は、お買い上げ時にプリインストールされているものです。プリインストールされているアプリには一部アンインストールできるアプリがあります。一度アンインストールしても「Playストア」(P117) などから再度ダウンロードできる場合があります。また、端末の初期化を行う場合、初期状態にアプリが回復（再インストール）されます。
- ソフトウェアアップデートを行うと、アプリの内容やアイコンの位置が変わることがあります。
- アプリによっては、アイコンの下に名前が最後まで表示されない場合があります。

## アプリの管理

### アプリのホーム画面への移動

- 1 ホーム画面で「アプリ」
- 2 ホーム画面へ移動したいアプリのアイコンをロングタッチする
- 3 そのままホーム画面領域までドラッグし、移動先で指を離す

### アプリの移動

- 1 ホーム画面で「アプリ」
- 2 移動するアプリのアイコンをロングタッチする
- 3 そのままドラッグし、移動先で指を離す

## アプリのアンインストール

- 1 ホーム画面で「アプリ」
- 2 アンインストールしたいアプリのアイコンをロングタッチする
- 3 そのまま上の「アンインストール」にドラッグして指を離す
- 4 「OK」

### お知らせ

- アンインストールできない一部のアプリやウィジェットの場合は、手順3で「アプリ無効化」にドラッグして指を離す ▶「無効」▶「はい」をタップすると、アプリを無効化することができます。

## 「おすすめ」アプリのインストール

「おすすめ」画面には、ドコモがおすすめするアプリが表示されます。

### 1 ホーム画面で「アプリ」

### 2 「おすすめ」ボタン

- 初めて起動するときは、おすすめアプリの説明画面が表示されます。「おすすめアプリを見る」をタップすると、おすすめアプリ一覧が表示され、おすすめアプリの通知がONになります。

### 3 インストールしたいアプリをタップする

- 画面の指示に従ってアプリをインストールしてください。

#### お知らせ

- ホーム画面で「アプリ」▶「おすすめ」ボタン▶をタップすると、「通知設定」でおすすめアプリの通知のON / OFFを切り替えられます。

## すべてのアプリ表示

アプリの位置を検索する機能です。

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶▶「すべてのアプリを表示」

- すべてのアプリが一覧になったページが表示されます。そのページでアプリをタップすると、ホーム画面やアプリ画面、フォルダで、そのアプリのある画面に遷移し、アイコンにフォーカスが当たった状態で表示されます。

## ホーム画面のバックアップと復元

ドコモクラウドにバックアップされたdocomo LIVE UXのデータを使って、ホーム画面のアプリやウィジェットなどの配置を復元することができます。その際、ホーム画面の最後にドコモサービスのページが追加されます。

### ホーム画面のバックアップ

#### 1 ホーム画面で「アプリ」▶ ▶「配置のバックアップと復元」

- ホーム画面の設定情報をバックアップ／復元するには、dアカウントの設定が必要です(P186)。

#### 2 ▶「バックアップ」

### ホーム画面の復元

#### 1 ホーム画面で「アプリ」▶ ▶「配置のバックアップと復元」

#### 2 「最新のバックアップデータを復元」▶「復元する」▶「OK」

- バックアップデータが複数ある場合は、「バックアップデータ一覧から復元」をタップしバックアップデータを選択します。

## マイマガジン

マイマガジンはお客様が選んだジャンルの記事が表示される検索サービスです。読む記事の傾向やプロフィール情報によって使えば使うほどお客様の好みに近づいていきます。お知らせの通知や位置情報、ドコモサービス契約情報などを利用したマイマガジンのカスタマイズが利用できるように設定することもできます。

### 1 ホーム画面で

- ・マイマガジン画面が表示されます。
- ・ホーム画面で上にフリックしても、マイマガジン画面を表示することができます。
- ・初回起動時にはジャンル設定画面が表示されます。表示するジャンルにチェックマークを付けて「OK」をタップしてください。

## ジャンル設定

### 1 マイマガジン画面で ▶「表示ジャンル設定」

### 2 表示したいジャンルにチェックマークを付ける

- ・  をタップして、ジャンルの  をドラッグすると表示ジャンルを並び替えることができます。

## 記事の見かた

### 1 マイマガジン画面で左右にフリックする

- ・表示ジャンルが切り替わります。
- ・マイマガジン画面で下にフリックするとホーム画面に戻ります。
- ・「もっと見る」をタップすると、ジャンル内の他の記事が表示されます。

### 2 表示する記事をタップする

- ・記事の概要が表示されます。
- ・記事によっては、外部サイトへ直接アクセスすることがあります。

## ホームアプリの情報

### バージョン情報

docomo LIVE UXの提供者やバージョン情報、ライセンス情報などが確認できます。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶  ▶ 「アプリケーション情報」

### ヘルプ

docomo LIVE UXについての詳細説明や操作方法などが確認できます。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶  ▶ 「ヘルプ」

# 電話

## 電話をかける

### 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ



#### 1 「電話帳」ボタン

「ドコモ電話帳」アプリが起動します。

#### 2 タブ

「ダイヤル」タブ：ダイヤル画面が表示されます。

「履歴」タブ：履歴画面が表示されます (P91)。

「お気に入り」タブ：お気に入りに追加した連絡先の一覧が表示されます。

#### 3 電話番号入力欄

入力した電話番号が表示されます。

#### 4 ダイヤルキー

#### 5 電話発信ボタン

#### 6 メニュー

メニューを表示します。

#### 7 削除ボタン

一番右側の番号を削除します。ロングタッチすると、入力された番号をすべて削除できます。

#### 8 「電話帳登録」ボタン

入力した電話番号を電話帳に登録します。



## 2 電話番号を入力 ▶

### ■ ビデオコールを発信する場合

：▶「ビデオコール」をタップします。

## 3 通話が終了したら「終了」

### お知らせ

- VoLTEは、通話やビデオコールを高品質でご利用いただけます。VoLTEのご利用には、自分と相手が以下の条件を満たす必要があります。
  - VoLTE対応機種であること
  - VoLTE利用可能エリアであること
  - モバイルネットワーク設定<sup>※1</sup>が4G / 3G / GSM（自動）に設定され、通話モード設定がVoLTE ONに設定されていること
- ※1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「優先ネットワークタイプ」
- ビデオコールは、お互いの映像を見ながら通話ができます。また、音声通話に切り替えられます。
  - ビデオコールの発信時は音声通話料およびパケット通信料がかかります。また、着信時にもパケット通信料がかかります。
  - 映像はベストエフォート通信（通信の混雑具合に応じた最適速度となる）のため、通信環境により品質は異なります。

- 音声通話中にビデオコールへ切り替えができなかった場合は、画面上にビデオコール切り替えに失敗した旨が表示され、音声通話が継続されます。
- ビデオコールの映像は、ご利用機種により表示処理に違いがあるため、本端末で表示される自分の映像と相手に表示される映像の範囲が異なる場合があります。

## ポーズを入力する

銀行の残高照会やチケットの予約サービスなど、通話中に番号を追加入力する必要があるサービスを利用する際、あらかじめメインの電話番号と追加番号を一度に入力して発信するためには、「2秒間の停止を追加」または「待機を追加」を使用します。

### 2秒間の停止「,」を追加する

電話発信後、2秒間一時停止してから、自動的にサービスの番号をダイヤルします。

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 電話番号を入力▶:▶「2秒間の停止を追加」
  - ・電話番号の後ろに「,」（カンマ）が表示されます。
- 3 利用するサービスのメニュー番号などを入力▶ 
  - ・2秒後にプッシュ信号（番号）が自動的に送信されます。

### 待機「;」を追加する

電話発信後、サービスの番号を送信するかどうかの確認メッセージが表示されます。

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 電話番号を入力▶:▶「待機を追加」
  - ・電話番号の後ろに「;」が表示されます。
- 3 利用するサービスのメニュー番号などを入力▶ 
- 4 確認メッセージが表示されたら「はい」
  - ・プッシュ信号（番号）が送信されます。

## 緊急通報

| 緊急通報      | 電話番号 |
|-----------|------|
| 警察への通報    | 110  |
| 消防・救急への通報 | 119  |
| 海上での通報    | 118  |

### お知らせ

- ・本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。位置情報を通知した場合には、画面に通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定にかかわらず、機関側がGPSを利用した位置測位による正確な位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。

- ・本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があります。ため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。

また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信できる状態にしておいてください。

- ・かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- ・日本国内ではドコモ nanoUIMカードを取り付けていない場合や、PINコードの入力画面、PINコードロック・PUKロック中には緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- ・着信拒否設定をONにした状態で緊急通報110番、119番、118番に発信すると、着信拒否設定の項目がOFFに設定されます。
- ・一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。
- ・ビデオコールでは緊急通報は利用できません。

## 国際電話を利用する（WORLD CALL）

WORLD CALLは国内でドコモの端末からご利用いただける国際電話サービスです。

- ・ WORLD CALLの詳細については、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- ・ 「海外利用」→ P219

### 一般電話へかける場合

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 「010」▶ 国番号 ▶ 地域番号（市外局番）▶ 相手先電話番号の順に入力して 
- 3 通話が終了したら「終了」

### 携帯電話へかける場合

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 「010」▶ 国番号 ▶ 相手先携帯電話番号の順に入力して 
- 3 通話が終了したら「終了」

### お知らせ

- ・ 相手先の携帯電話番号、地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、先頭の「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域におかけになるときは「0」が必要な場合があります。
- ・ 「010」のかわりに「+」（「+」は「0」をロングタッチします）や従来どおりの「009130010」でもかけられます。
- ・ 「ダイヤル」タブで電話番号を入力 ▶  ▶ 「国際電話発信」▶ 国を選択 ▶ 「WORLD CALL」をタップすると「009130010」+ 国番号が追加されます。

## 電話を受ける

### 音声着信の場合

- ・ アプリ起動中に着信があった場合→P88

#### 1 電話がかかってくる

着信中画面（全画面）が表示されます。

- ・ 伝言メモ録音：☎▶「応答メッセージ再生」
- ・ 着信音、パイプレードの動作をとめる：電源キーまたは音量キー（上）／音量キー（下）を押す

#### 2 ☎▶「応答」

- ・ 着信拒否：「拒否」
- ・ 応答拒否：「拒否してSMS送信」▶ 送信したいメッセージをタップする

#### 3 通話が終了したら「終了」

### ビデオコール着信の場合

- ・ アプリ起動中に着信があった場合→P88

#### 1 電話がかかってくる

着信中画面（全画面）が表示されます。

- ・ 応答拒否：☎▶「拒否してSMS送信」
- ・ 伝言メモ録音：☎▶「応答メッセージ再生」
- ・ 自分の画像を相手に送信しない：☎▶「カメラOFF 応答」
- ・ 着信音、パイプレードの動作をとめる：電源キーまたは音量キー（上）／音量キー（下）を押す

#### 2 ☎▶「ビデオ応答」

- ・ 音声で応答：☎▶「音声応答」
- ・ 着信拒否：「拒否」

#### 3 通話が終了したら「終了」

#### お知らせ

- ・ 拒否メッセージの文章は、ホーム画面で「電話」▶☎▶「通話設定」▶「応答拒否 SMS」で変更できます。

## アプリ起動中に着信があった場合

アプリを起動中やバックライト点灯中（ロック画面を除く）に着信があると、画面上部にポップアップ画面が表示され、「応答」／「ビデオ応答」をタップすると、通話を開始できます。

- 画面上部にポップアップ着信画面が表示された場合、着信相手の名前または電話番号部分をタップすると、着信中画面（全画面）を表示することができます。

### ■ 音声着信の場合



### ■ ビデオコール着信の場合



## 不在着信の相手に電話をかける／SMSを送信する

不在時に着信があった場合は、ステータスバーから不在着信の通知を確認できます。

### 1 ステータスバーに が表示されている状態でステータスバーを下にドラッグまたはスワイプする

- 通知パネルに不在着信の通知が表示されます。

### 2 不在着信通知の → 「発信」／「SMS」

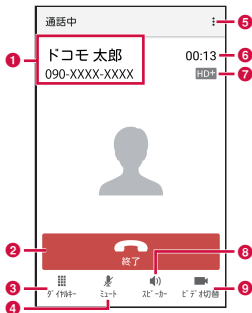
- 「発信」：相手に電話をかけます。
- 「SMS」：メッセージ入力画面が表示されます。メッセージを入力して、「送信」をタップすると、メッセージが送信されます。
- 不在着信の通知をタップすると、発信履歴が表示されます。

## 通話中の操作

通話中画面では次の操作ができます。

- ・通話中に音量キー（上）／音量キー（下）を押すと、通話音量を調節することができます。

## 音声通話の場合



### ① 名前と電話番号

### ② 終了

通話を終了します。

### ③ ダイヤルキー

ダイヤルパッドを表示してプッシュ信号（DTMF トーン）を送信します。

### ④ ミュート

### ⑤ メニュー

通話を一時保留にしたり、キャッチホンを利用して別の相手との通話を追加の操作ができます。<sup>※1</sup>

### ⑥ 通話時間

### ⑦ 高音質表示

VoLTE を利用した高音質通話の場合に表示されます。

### ⑧ スピーカー<sup>※2</sup>

相手の声をスピーカーから流して、ハンズフリーで通話します。

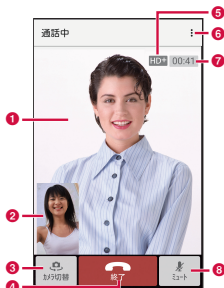
### ⑨ ビデオ切替

ビデオコールに切り替えます。

※1 キャッチホンのご契約が必要です。

※2 もう一度タップするとタップ前の状態に戻ります。

## ビデオコール通話の場合



### 1 相手の画像

相手の設定によっては、代替画像が表示されます。

- 相手の映像を受信できないときは  が表示されます。

### 2 自分の画像

### 3 カメラ切替

相手に送信する映像のカメラをフロントカメラ／メインカメラを切り替えます。

### 4 終了

通話を終了します。

### 5 高音質表示

VoLTE を利用した高音質通話の場合に表示されます。

### 6 メニュー

通話中画面のメニューを表示します。

- ⋮ ▶ 「音声切替」をタップすると、音声通話に切り替えます。
- ⋮ ▶ 「ダイヤルキー」をタップすると、カメラ機能をOFFにして、ダイヤル画面を表示します。
- ⋮ ▶ 「音声出力先切替」をタップすると、音声の出力先を切り替えることができます。
- ⋮ ▶ 「カメラOFF」をタップすると、相手に映像が送信されなくなります。
- ⋮ ▶ 「映像エリア切替」をタップすると、「自分の画像」と「相手の画像」の表示エリアが入れ替わります。

### 7 通話時間

### 8 ミュート

自分の声が相手に聞こえないようにします。

## お知らせ

- ビデオコール通話中に、映像部分をタップすると、映像の全画面表示／全画面解除を切り替えることができます。
- ビデオコール通話中に他のアプリを起動した場合、相手に映像が送信されなくなります。
- 音声通話中に、相手がビデオコールに切り替えた場合は、ビデオコールへの切り替えを確認するポップアップが表示されます。「許可」をタップするとビデオコール通話中の画面になります。



## 履歴

履歴画面では、発信履歴、着信履歴、不在着信履歴を一覧で確認できます。

- ・ 最大500件まで表示できます。

### 1 ホーム画面で「電話」▶「履歴」タブ



#### 1 電話帳

「ドコモ電話帳」アプリが起動します。

#### 2 タブ

「ダイヤル」タブ：ダイヤル画面が表示されます (P82)。

「履歴」タブ：履歴画面が表示されます。

「お気に入り」タブ：お気に入りに追加した連絡先の一覧が表示されます。

#### 3 履歴切り替え

- ・ 着信履歴または発信履歴のみの表示に切り替えます。
- ・ 「すべて」をタップすると、すべての発着信履歴を表示します。

#### 4 名前、電話番号、発信日時

- ・ タップすると発信画面を表示します。発信画面の項目をタップすると、電話発信、SMS送信、ビデオコール発信、電話帳登録またはプロフィール画面の表示などを行います。
- ・ ロングタッチすると、「発信前に番号を編集」、「通話履歴から削除」、「お気に入りに登録」、「居場所を確認」などを行うことができます。

#### 5 メニュー

メニューを表示します。

#### 6 発信、着信、不在着信

音声通話／ビデオコールの区別は表示されません。

#### 7 音声電話発信キー

発信履歴の電話番号に音声発信します。

## 履歴を削除する

- 1 ホーム画面で「電話」▶「履歴」タブ
- 2 : ▶「履歴削除」
- 3 削除したい履歴または「全選択」にチェックマークを付ける▶「削除」▶「削除」
  - ・履歴が削除され、「履歴」タブ画面に戻ります。

## 伝言メモ

電話に応答できないときに、応答メッセージを流して伝言を録音する伝言メモを設定できます。

- 1 ホーム画面で「電話」▶:▶「通話設定」
- 2 「伝言メモ」
- 3 「伝言メモ」にチェックマークを付ける
  - ・「応答時間」: 0 ~ 120 秒まで設定できます。
  - ・「応答メッセージ」: 着信時の応答メッセージを設定します。

## お知らせ

- ・伝言メモは、1 件あたり最大 60 秒、最大 20 件まで録音できます。ただし、再生済みの伝言メモがある場合、次の伝言メモ保存時に再生済みの伝言メモを古い順から削除し、新しい伝言メモを保存します。
- ・ビデオコールを伝言メモで応答すると、自動的に音声通話に切り替わり録音されます。
- ・録音された伝言メモを確認するには、ステータスバーに  が表示されている状態でステータスバーを下にドラッグまたはスワイプ▶「新しい伝言メモ」をタップするか、ホーム画面で「電話」▶:▶「通話設定」▶「伝言メモ」▶「伝言メモを再生する」をタップします。確認したい伝言メモをタップすると再生され、再度タップすると停止します。
- ・録音された伝言メモを削除するには、ホーム画面で「電話」▶:▶「通話設定」▶「伝言メモ」▶「伝言メモを再生する」▶▶「すべて選択」または削除する伝言メモにチェックマークを付ける▶「削除」▶「はい」をタップします。

## 通話設定

各種通話に関する設定を行います。

1 ホーム画面で「電話」▶▶▶「通話設定」

|                    |                      |                                                                            |
|--------------------|----------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| ネット<br>ワーク<br>サービス | 留守番電話<br>サービス*       | サービスの開始／停止<br>などを行います。                                                     |
|                    | 転送でんわ<br>サービス*       | サービスの開始／停止、<br>転送先変更などを行います。                                               |
|                    | キャッチ<br>ホン*          | サービスの開始／停止、<br>設定確認を行います。                                                  |
|                    | 発信者番号<br>通知          | 発信者番号通知設定を<br>行います。                                                        |
|                    | 迷惑電話<br>ストップ<br>サービス | 着信番号拒否の登録、<br>削除、登録件数の確認<br>を行います。                                         |
|                    | 番号通知<br>お願い<br>サービス  | 番号非通知でかけてき<br>た相手の方に、番号通<br>知を依頼するガイドン<br>スを流して自動的に通<br>話を終了するよう設定<br>します。 |

|                    |                         |                                                                                                             |
|--------------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ネット<br>ワーク<br>サービス | 着信通知                    | 電源 OFF や圏外時、通<br>話中に着信でなかった<br>場合に、SMS で着<br>信をお知らせします。                                                     |
|                    | 英語ガイド<br>ンス             | 発着信時の音声ガイド<br>ンスや各種ネットワ<br>ークサービス設定時のガ<br>イダンスを英語に設定<br>できます。                                               |
|                    | 遠隔操作設定                  | ドコモの携帯電話、一<br>般電話、NTT 公衆電<br>話などから遠隔操作を<br>行えるよう設定しま<br>す。                                                  |
|                    | 公共モード<br>(電源 OFF)<br>設定 | 電源を切っている場合<br>や、機内モード設定中<br>の場合の着信時に、電<br>源を切る必要がある場<br>所にいるため、電話に<br>出られない旨のガイド<br>ンスが流れ、自動的に<br>電話を終了します。 |
| 海外設定               |                         | (P225)                                                                                                      |

| 音・バイブレーション設定 |                                                          |
|--------------|----------------------------------------------------------|
| 着信音          | 着信音を設定します。                                               |
| 着信バイブレーション   | 着信したときに振動するかどうかを設定します。                                   |
| ダイヤルパッド操作音   | ダイヤル画面で数字キーをタップしたときの操作音を鳴らすかどうかを設定します。                   |
| 着信設定         |                                                          |
| 伝言メモ         | (P92)                                                    |
| 着信拒否設定       | ONにすると、登録外着信拒否、非通知着信拒否、公衆電話着信拒否、通知不可能着信拒否、番号指定拒否を設定できます。 |
| 応答拒否 SMS     | 電話の着信を拒否して相手に送信する SMS の編集を行います。                          |

| 発信設定         |                                                                |
|--------------|----------------------------------------------------------------|
| サブアドレス設定     | サブアドレスを付けて発信する場合の区切りを設定します。電話番号に含まれる「*」をサブアドレスの区切り子とします。       |
| プレフィックス設定    | プレフィックスの編集、追加、削除をします。国際電話番号や市外局番などを登録して、発信時に付加できます。            |
| その他設定        |                                                                |
| スグ電設定        | (P95)                                                          |
| ドコモへのお問合せ    | 故障や海外での紛失・盗難などについてドコモに問い合わせることができます。また、ドコモ総合案内・受付へ発信することもできます。 |
| オープンソースライセンス | オープンソースライセンスを表示します。                                            |

※ ビデオコールではご利用いただけません。

## スグ電設定をする

モーションだけで電話の操作ができる「スグ電」の設定を行います。

**1** ホーム画面で「電話」▶：▶「通話設定」  
▶「スグ電設定」

|       |                                                                                |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------|
| 応答    | 端末を耳に当てることで応答できるかを設定します。                                                       |
| 切断    | 通話中に画面を下向きにして端末を水平に置く、または端末を2回振ることで切断できるかを設定します。                               |
| 発信    | ホーム画面で端末を1回振ってから耳に当てることで、あらかじめ登録した相手、または発信履歴に登録された相手に発信できるかを設定します。             |
| 消音・拒否 | 着信中に画面を下向きにして端末を水平に置く、または端末を2回振ることで応答拒否できるかを設定します。「消音」「拒否」「拒否してSMS送信」から選択できます。 |

## その他

|             |                                 |
|-------------|---------------------------------|
| 発信ランキング     | 発信回数の多い相手の確認ができます。              |
| 着信時名前非表示    | 着信時に端末を動かすまで相手の名前を表示しないかを設定します。 |
| 利用情報の送信     | スグ電の利用情報を送信するかどうかを設定します。        |
| ローミング時スグ電無効 | 海外渡航時にスグ電をOFFにするかを設定します。        |

## お知らせ

- ・ スグ電は以下の場合には正しく動作しません。
  - スピーカー利用時
  - イヤホン、ヘッドセット利用時
  - 通話機能を持つBluetooth<sup>®</sup> 機器と接続中の場合
  - 通話中にさらに発信／着信を行う場合
  - 寝ている体勢の場合
  - 走っている場合や階段を上り下りしている場合
  - ブックタイプのスマートフォンケースなどでディスプレイを覆っている場合
- ・ 着信中に画面ONのままかばんやポケットにいくと、まれにモーションが実行されたとみなされ、応答または切断される場合があります。
- ・ 端末を強く振ると、モーションが実行されたとみなされ、応答拒否または切断される場合があります。
- ・ 切断する際に、端末を下向きに置く動作が速いと反応しない（切断できない）場合があります。その場合は、動作をゆっくり行くと反応（切断）します。

- ・ 近接センサーは黒いものに反応しにくい特性があります。  
（応答をする際）髪の手の上から受話口をあてている場合、近接センサーが正常に動作しにくいため、電話に反応できない場合があります。その場合は耳に直接受話口をあててください。  
（切断／拒否をする際）黒い机などの上で本端末を裏返すと反応しない（切断／拒否されない）場合があります。その場合は直接置かず、机などから1cm程度浮かせるように本端末を裏返すと反応（切断／拒否）します。
- ・ スグ電の「切断」をONにして、モーションが実行されると、以下の場合、通話が切断されます。
  - 相手が保留中の場合
  - 伝言メモ起動中の場合（応答メッセージ再生中／伝言メモ録音中）
- ・ 「発信」については、ホーム画面中もしくはロック画面中のみ発信が可能です。
- ・ スグ電はビデオコールには非対応ですが、着信時名前非表示のみビデオコールに対応しています。
- ・ 着信時名前非表示機能は、着信時に伝言メモが起動すると名前を表示します。

## 電話帳

ドコモが提供する「ドコモ電話帳」アプリを利用して、名前や電話番号、メールアドレスなどさまざまな情報の連絡先を管理できます。

- 電話帳でクラウドサービスをご利用になる際は、ドコモ電話帳アプリが必要です。
- ドコモの電話帳アプリを初めて起動する場合（アプリの初期化後を含む）、「クラウドの利用について」という画面が表示され、クラウドの利用を設定できます。

## 電話帳に登録する

新たに連絡先登録できます。

**1** ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「連絡先」タブ

**2** 「登録」

プロフィール編集

1 docomo 設定

2 設定

姓 名

3

姓のふりがな 名のふりがな

4

電話

5 携帯 ▼

6 電話

メール

携帯 ▼

メール

グループ

7 グループなし 設定

8 着信音

プリセット着信音 設定

その他

9 その他項目を追加

キャンセル 登録完了

## 1 アカウント

保存先のアカウントが表示されます。

- ・「設定」をタップするとアカウントを選択できます。

## 2 画像欄

「設定」をタップすると、画像を登録できます。

写真を撮影する場合は「写真を撮影」、保存済みの画像を選択するには「画像を選ぶ」をタップします。

## 3 姓、名

### 4 姓のふりがな、名のふりがな

## 5 ラベルキー

入力内容のラベル（種類）を選択できます。

「カスタム」をタップすると新しいラベル名が作成できます。

## 6 入力欄

電話番号、メールアドレス、住所などを入力できます。

## 7 グループ\*

「設定」をタップするとグループを選択できます。

## 8 着信音設定ボタン

## 9 その他項目を追加ボタン

住所やニックネーム、メモなどを入力できます。

※ グループを登録している場合のみ表示されます。

## 3 「登録完了」

## 連絡先を確認／利用する

### 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」

- ・ 連絡先一覧画面が表示されます。



#### 1 「連絡先」タブ

連絡先一覧画面を表示します。

#### 2 電話帳に登録された名前

#### 3 電話帳に設定された写真



- 4 登録 (P97)  
連絡先を新規登録します。
- 5 クラウドの同期の開始／停止
- 6 メニュー  
メニューを表示します。
- 7 「マイプロフィール」タブ (P101)  
マイプロフィール画面が表示され、ご利用の電話番号の確認や、お客様ご自身のプロフィール情報の編集・管理ができます。
- 8 「グループ」タブ (P100)  
タップしてグループを選択し、グループごとの連絡先を表示します。
- 9 インデックス文字表示域  
「インデックス」をタップすると、名前を五十音順、アルファベット順などで検索できるインデックス文字が表示されます。
- 10 インデックス  
インデックス文字表示域を表示します。
- 11 検索  
連絡先を検索します。

## 2 確認／利用する連絡先をタップする

- ・プロフィール画面が表示されます。
- ・「編集」をタップすると、連絡先を編集できます。
- ・電話欄の  をタップすると、電話をかけることができます。また、電話番号をタップすると、SMSを作成したり、ビデオコールを発信したりすることができます。
- ・メールアドレスをタップすると、アプリを選択してメールを作成できます。

## 電話帳の表示アカウントを変更する

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「連絡先」タブ
- 2 ∷ ▶「設定」▶「表示するアカウント」
- 3 表示するアカウントを選択 ▶「決定」

## 連絡先を削除する

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「連絡先」タブ
- 2 削除したい連絡先をタップする
- 3 ⋮▶「削除」▶「OK」

### お知らせ

- ・「連絡先」タブで ⋮▶「連絡先削除」▶「全選択」または削除したい連絡先にチェックマークを付ける ▶「決定」▶「OK」をタップしても連絡先を削除できます。

## グループを追加／編集する

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「グループ」タブ
- 2 「グループ追加」
  - 登録済みのグループを編集する場合  
編集したいグループをタップ ▶「編集」▶ 編集を行う ▶「OK」をタップします。
  - グループを削除する場合  
⋮▶「グループ削除」▶ 削除したいグループにチェックマークを付ける ▶「決定」▶「OK」をタップします。
  - グループの表示順を並べ替える場合  
「並べ替え」▶ グループをタップ ▶ グループを表示したい位置にドラッグ ▶「決定」をタップします。
- 3 アカウントを選択 ▶ グループ名を入力 ▶ アイコン、色を選択する
- 4 「OK」

### お知らせ

- ・グループ作成時に色やアイコンを設定したり、グループ一覧で並べ替えができるのは、保存先がdocomoのアカウントのグループのみです。

### グループに連絡先を追加する

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「グループ」タブ
- 2 グループをタップ▶「メンバー追加」▶追加したい連絡先にチェックマークを付ける▶「決定」▶「OK」

#### お知らせ

- ・グループに追加できる連絡先は、保存先がdocomoのアカウントまたはGoogleアカウントの連絡先のみです。

### グループから連絡先を削除する

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「グループ」タブ
- 2 グループをタップ▶「メンバー削除」▶削除したい連絡先にチェックマークを付ける▶「決定」▶「OK」

### マイプロフィールを登録する

ご利用の電話番号を確認したり、お客様ご自身でプロフィール情報を登録、編集、削除したりできます。

- 1 ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「マイプロフィール」タブ
- 2 「編集」▶必要な項目を入力▶「登録完了」

## 連絡先をインポート／エクスポートする

ドコモ nanoUIM カードと本端末の間で連絡先をインポートしたり、連絡先データ (vCard) として送信したりできます。

**1** ホーム画面で「ドコモクラウド」▶「ドコモ電話帳」▶「連絡先」タブ

**2** : ▶「SDカード／SIMカード／共有」

**3** 項目を選択する

**SIMカードから復元**：電話番号、メールアドレスの種別は「その他」としてインポートされます。

**SDカードへバックアップ／復元**：ドコモデータコピーアプリを使用して、電話帳やその他のデータを microSD カードなどに、一括でバックアップ／復元することができます。

**全件データ送信（共有）**：Bluetooth® 通信やメールなどのアプリを起動し、連絡先データを全件送信します。

※ アプリによっては対応していない場合もあります。

# メール／ウェブブラウザ

## ドコモメール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。

送受信したメールはドコモのメールサーバに保存されるので、機種変更時のデータ移行や、端末紛失時のデータ復旧が簡単に行えます。またdアカウントを利用すれば、タブレットやPCブラウザなど複数のデバイスから同一のメールアドレスを使ってメールの送受信や閲覧が行えます。

ドコモメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

[https://www.nttdocomo.co.jp/service/docomo\\_mail/](https://www.nttdocomo.co.jp/service/docomo_mail/)

- 1 ホーム画面で「ドコモメール」
  - ・以降は画面の指示に従って操作してください。

## SMS

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。

※ 送受信できる文字数などの詳細については、ドコモのホームページの「ショートメッセージサービス（SMS）」をご覧ください。

### メッセージ（SMS）を送信する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メッセージ」
  - ・「メッセージ」画面が表示されます。
- 2 
- 3 「To」ボックスに送信相手の電話番号を入力する
  - ・  をタップすると電話帳が表示され、送信先を選択できます。
- 4 「メッセージ入力」ボックスにメッセージを入力する
- 5 「送信」
  - ・ メッセージが送信されます。

## お知らせ

- ・デフォルトメッセージアプリをハングアウトに切り替えることができます。→P185
- ・海外通信事業者をご利用のお客様の間でも送受信が可能です。利用可能な国・海外通信事業者については、ドコモのホームページをご覧ください。
- ・宛先が海外通信事業者の場合、「+」▶「国番号」▶「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は先頭の「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」、「国番号」、「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。

## メッセージ (SMS) を受信する／読む

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メッセージ」
  - ・「メッセージ」画面にスレッド（メッセージを送受信した相手）一覧が表示されます。
- 2 いずれかのスレッドをタップする
  - ・メッセージが表示されます。

## メッセージ (SMS) の設定を変更する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メッセージ」
  - ・「メッセージ」画面が表示されます。
- 2  ▶「設定」
- 3 必要に応じて設定を変更する

| 一般 |               |                                                |
|----|---------------|------------------------------------------------|
| 通知 | 新着メッセージ       | 新着メッセージの通知を表示するかどうかを設定します。                     |
|    | 表示            | 新着メッセージの通知の方法をセカンドスクリーン／ポップアップ／通知パネルのみから選択します。 |
|    | 新着メッセージのプレビュー | メッセージ受信時に、メッセージの本文を表示するかどうかを設定します。             |
|    | 通知音           | メッセージ受信時に鳴らす音を設定します。                           |
|    | バイブ           | メッセージ受信時に、振動してお知らせするかどうかを設定します。                |
|    | 繰り返し          | 繰り返して通知するかどうかを設定します。                           |

|            |           |                                                                                                                |
|------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| スレッドのテーマ   |           | スレッドの壁紙や吹き出しのスタイルを設定します。<br>「壁紙」タブで「ギャラリー」／「カメラ」をタップすると、本端末に保存されている静止画を選択またはカメラで静止画を撮影してスレッドの壁紙として設定することができます。 |
| メッセージのブロック | ブロックした番号  | 着信とメッセージをブロックする電話番号を登録します。                                                                                     |
| クイック返信     |           | 定型文を追加／編集します。                                                                                                  |
| 高度な設定      |           |                                                                                                                |
| その他        | テキストメッセージ | 配信済み確認レポートなどの設定をします。                                                                                           |
|            | ストレージ     | 古いメッセージから削除するかどうかやテキストメッセージを削除する制限件数を設定します。                                                                    |

|     |       |                                                                                                    |
|-----|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| その他 | 接続と転送 | メッセージ内のURLをタップすることで、ウェブページを開くようにするかどうかやBluetooth <sup>®</sup> キーボード接続時にエンターキーでメッセージ送信するかどうかを設定します。 |
|-----|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|

## Eメール

一般のプロバイダが提供するPOP3やIMAPなどに対応したEメールアカウントを設定して、Eメールの送受信ができます。

### Eメールアカウントを設定する

あらかじめ、ご利用のサービスプロバイダから設定に必要な情報を入手してください。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」
  - ・「メールプロバイダーの選択」画面が表示されます。
- 2 メールプロバイダーを選択する
- 3 Eメールアドレスとパスワードなどを入力する
- 4 「手動セットアップ」／「次へ」
  - ・以降は画面の指示に従って操作してください。
  - ・「手動セットアップ」をタップした場合やアカウントの種類によってはアカウントタイプを選択します。以降は画面に従って設定してください。設定情報などにつきましては、サービスプロバイダにお問い合わせください。

#### お知らせ

- ・ここで設定した内容は、後から変更できます。詳しくは「アカウント設定」(P109)をご参照ください。

## 受信したEメールを表示する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」
  - ・新着メールを自動で受信します。
- 2 「受信トレイ」画面でいずれかのメールをタップする
  - ・選択したメールの内容が表示されます。

#### お知らせ

- ・「Eメール自動同期」をONにしていない場合、新着メールは自動で受信されません (P109)。
- ・複数のメールアカウントを設定している場合は、「受信トレイ」画面で ≡ ▶ 登録しているアカウントのフォルダをタップして切り替えることができます。



## Eメールを作成して送信する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」
  - ・「受信トレイ」画面が表示されます。
- 2 
- 3 「To」ボックスに送信相手のメールアドレスを入力する
  - ・入力したアドレスまたは連絡先の名前に部分一致する連絡先が表示されます。
  - ・ をタップすると電話帳が表示され、送信先を選択できます。
- 4 「件名」ボックスに件名を入力する
  - ・ ▶「優先度」▶「高」／「中」／「低」をタップするとメールに優先度が設定され、件名にアイコンが表示されます。アイコンの意味は次のとおりです。  
↑：高   なし：中   ↓：低
- 5 本文欄にメッセージを入力する
  - ・ファイルを添付する場合は、 ▶ ファイルを選択します。
- 6 
  - ・メールが送信されます。

## お知らせ

- ・無効なメールアドレスを入力して送信すると、「To」ボックスの右側に  が表示されます。入力内容を確認して修正してください。

## アカウントを追加する

「Eメール」アプリでは、複数のアカウントを登録して利用することができます。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」
  - ・「受信トレイ」画面が表示されます。
- 2  ▶「設定」
- 3 「アカウントを追加」
- 4 メールプロバイダーを選択する
- 5 メールアドレスとパスワードなどを入力する
- 6 「手動セットアップ」／「次へ」
  - ・以降は画面の指示に従って操作してください。
  - ・「手動セットアップ」をタップした場合やアカウントの種類によってはアカウントタイプを選択します。以降は画面に従って設定してください。設定情報などにつきましては、サービスプロバイダにお問い合わせください。

## Eメールの設定を変更する

### 基本設定

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」  
・「受信トレイ」画面が表示されます。
- 2 : ▶「設定」
- 3 必要に応じて設定を変更する

| 一般      |       |                                               |
|---------|-------|-----------------------------------------------|
| 標準アカウント |       | 標準で使用するアカウントを設定します。                           |
| スレッド表示  |       | 同じ件名の送信／受信メールを1つのスレッドで表示します。                  |
| VIP     |       | Eメール通知がOFFの状態でも、VIPリストに登録された相手からの受信メールを通知します。 |
| その他の設定  | プレビュー | Eメールのプレビューの行数を設定します。                          |
|         | 分割表示  | 横画面表示時に、分割表示をするかどうかを設定します。                    |

| その他の設定   | 保存先      | 保存先を内部ストレージにするか、microSDカードにするかどうかを設定します。 |
|----------|----------|------------------------------------------|
|          | 削除前に確認する | Eメールを削除するときに確認画面を表示するかどうかを設定します。         |
|          | 自動表示     | Eメールを削除／移動した後に表示する画面を選択します。              |
|          | 画像の表示    | 画像を自動でダウンロードして表示するかどうかを設定します。            |
| アカウントと同期 |          |                                          |
| (アカウント)  |          | アカウントについて設定します。                          |

## アカウント設定

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「Eメール」  
・「受信トレイ」画面が表示されます。
- 2 : ▶「設定」▶ いずれかのメールアカウントをタップする
- 3 必要に応じて設定を変更する

| Eメール情報 |                          |
|--------|--------------------------|
| アカウント名 | アカウント名を設定します。            |
| 名前     | ユーザー名を設定します。             |
| 署名     | 署名を使用するかどうかを設定します。       |
| 署名の編集  | 署名の文言を編集します。             |
| 通知     |                          |
| 通知     | 新着メール通知を表示するかどうかを設定します。  |
| 通知音    | 通知音を設定します。               |
| バイブ    | 新着メールを受信したときの振動の設定を行います。 |

| 同期                    |                                                    |
|-----------------------|----------------------------------------------------|
| Eメール自動同期              | Eメールの自動同期をするかどうかを設定します。                            |
| 同期スケジュール              | ピークタイムに同期、ピーク日、ピークタイム期間などの設定を行います。                 |
| Eメール同期期間<br>※1        | Eメールの同期間隔を設定します。                                   |
| メッセージサイズ<br>上限        | メッセージのサイズを設定します。                                   |
| 詳細設定                  |                                                    |
| 表示するEメール<br>の件数※2     | 表示したいメールの件数を設定します。                                 |
| 添付ファイルの自動<br>ダウンロード※1 | Wi-Fi®接続中にEメールを受信した際、自動で添付ファイルもダウンロードするかどうかを設定します。 |

|                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| Cc / Bccに自分を常時追加 | Cc / Bccに自分を追加するかどうかを設定します。   |
| 自動再送回数           | 自動再送回数を設定します。                 |
| サーバーから削除<br>※2   | サーバーから削除するタイミングを設定します。        |
| セキュリティ設定         | Eメール保護のためにデジタル署名、暗号化などを設定します。 |
| サーバー             |                               |
| 受信サーバーの設定        | 受信サーバーの設定を変更できます。             |
| 送信サーバーの設定        | 送信サーバーの設定を変更できます。             |

※1 POP3アカウントの場合は表示されません。

※2 POP3アカウントの場合にのみ表示されます。

## Gmail

Googleのメールサービスや一般のプロバイダが提供するEメールを利用できます。

- Gmailを利用するには、メールアドレスの設定が必要です。メールアドレスの設定画面が表示された場合、画面の指示に従って設定を行ってから操作してください。
- Gmailの詳細については、Gmailの画面で  ▶「ヘルプとフィードバック」をタップしてご覧ください。

## Gmailを開く

### 1 ホーム画面で「Google」▶「Gmail」

- Gmailの新機能に関する画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### 2 読みたいメールをタップする

- 選択したメールの内容が表示されます。

## Gmailを作成して送信する

- 1 ホーム画面で「Google」▶「Gmail」
- 2 
- 3 「To」ボックスに送信相手のメールアドレスを入力する
- 4 「件名」ボックスに件名を入力する
- 5 「メールを作成」ボックスにメッセージを入力する
  - ファイルを添付する場合は、 ▶ ファイルを選択します。
- 6 
  - メールが送信されます。

## 緊急速報「エリアメール」

エリアメールは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。
- 最大50件保存できます。
- 電源が入っていない、機内モード中、国際ローミング中、PINコード入力画面表示中などは受信できません。また、本端末のメモリ容量が少ないときは受信に失敗することがあります。
- 受信できなかったエリアメール（緊急地震速報）を再度受信することはできません。  
エリアメール（津波警報、災害・避難情報）は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。

## 緊急速報「エリアメール」を受信したときは

エリアメールを受信すると、専用ブザー音または専用着信音が鳴り、ステータスバーに通知アイコンが表示され、受信画面が表示されます。

- お買い上げ時は、ブザー音・着信音は最大音量で鳴動します。鳴動音量は変更できます（P112）。
- お買い上げ時は、マナーモード（バイブレーションのみ、サイレント）設定中でもブザー音・着信音が鳴ります。鳴動しないように設定できます（P112）。

## エリアメールを表示する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「災害用キット」▶「緊急速報「エリアメール」」
- 2 いずれかのエリアメールをタップする

## エリアメールを削除する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「災害用キット」▶「緊急速報「エリアメール」」
- 2 削除したいエリアメールにチェックマークを付ける ▶「削除」▶「OK」
  - ・すべてを選択するには「すべて選択」をタップします。

## 緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、着信時の動作などを設定できます。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「災害用キット」▶「緊急速報「エリアメール」」
- 2  ▶「設定」
- 3 必要に応じて設定を変更する

|              |                                                             |
|--------------|-------------------------------------------------------------|
| 受信設定         | エリアメールを受信するかどうかを設定します。                                      |
| 着信音          | ブザー音・着信音の鳴動時間、マナーモード（バイブレートのみ、サイレント）時の動作、ブザー音・着信音の音量を設定します。 |
| 受信画面および着信音確認 | 緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報の受信画面とブザー音・着信音を確認します。                    |
| やさしい日本語表示    | 緊急地震速報・津波警報をわかりやすい日本語で表示するか設定します。                           |
| 翻訳・アプリ連携設定   | 受信内容を翻訳したり、他アプリ連携機能を利用するか設定します。                             |

## ブラウザ

ブラウザを利用して、パソコンと同じようにウェブページが閲覧できます。

本端末では、パケット通信またはWi-Fi®による接続でブラウザを利用できます。

## ブラウザを開く

### 1 ホーム画面で「Chrome」

- ・ウェブページが表示されます。



#### 1 検索ボックス

タップすると検索ボックスが表示されます。検索する文字やURLを入力すると、ウェブページの候補や検索候補がリスト表示されます。

リストのいずれかをタップすると、ウェブページが表示されます。

#### 2 ホーム

ホームページに設定しているウェブページが表示されます。

#### 3 タブ切り替え

- ・ をタップすると新規タブが開きます。
- ・ をタップするとメニューを表示します。
- ・「×」をタップするとタブを閉じます。

#### 4 メニューアイコン

ブラウザのメニューを表示します (P114)。

## お知らせ

- ・画面の上にある検索ボックスやアイコンなどが表示されていない場合、ブラウザ画面を下にスクロールすると表示されます。
- ・ウェブページをピンチアウト／ピンチインすると表示を拡大／縮小することができます。
- ・パソコン用に作成されたウェブページを表示する場合でも、表示を拡大／縮小したり、スクロールできます。詳しくは「タッチスクリーンの操作」(P46) をご参照ください。
- ・ウェブページの操作は、ウェブサイトの形式や内容によって異なる場合があります。
- ・ウェブページのテキストをロングタッチすると、テキストを選択できます。テキストを選択すると、以下のメニューが表示される場合があります。
  - 「コピー」：テキストをコピーします。
  - 「共有」：アプリやサービスを利用してテキストを送信します。
  - 「すべて選択」：ウェブページ内のすべてのテキストを選択します。
  - 「ウェブ検索」：テキストをウェブ検索します。表示されない場合は、 をタップしてください。
  - 「アシスト」：テキストに関連した情報が表示されます。
- ・本端末で表示、再生できるファイル形式については、「ファイル形式」(P252) をご参照ください。

## シークレットタブを開く

ブラウザの履歴や検索履歴を残さずに、ウェブページの閲覧ができます。

### 1 ホーム画面で「Chrome」▶ ⋮ ▶「新しいシークレット タブ」

- 新しいタブが開き、シークレットモードの説明が表示されます。

### 2 検索ボックスに検索する文字やURLを入力してウェブページを表示する

#### お知らせ

- 検索ボックスには  が表示されます。
- シークレットタブで開いたウェブページは履歴に残りません。タブを閉じるとCookieなどの記録も消去されます。ダウンロードしたファイルやブックマークしたウェブページはシークレットタブでも保存されます。

## ブラウザのメニューを利用する

### 1 ホーム画面で「Chrome」▶ ⋮

- 利用状況によって表示される項目が異なる場合があります。

|              |                                |
|--------------|--------------------------------|
| 新しいタブ        | 新しいタブが開き、よくアクセスするサイトが表示されます。   |
| 新しいシークレット タブ | 新しいシークレットタブを開きます (P114)。       |
| ブックマーク       | ブックマーク画面が表示されます。               |
| 最近使ったタブ      | 最近使ったタブが表示されます。                |
| 履歴           | 履歴画面が表示されます。                   |
| ダウンロード       | ダウンロードしたアイテムが表示されます。           |
| 共有...        | ページをアプリやサービスを利用して共有したり、印刷できます。 |
| ページ内検索       | キーワードを入力してウェブページ内の文字列を検索します。   |



|             |                         |
|-------------|-------------------------|
| ホーム画面に追加    | ホーム画面に追加します。            |
| PC版サイトを見る   | PC版サイトを表示します。           |
| 設定          | ブラウザの基本設定や詳細設定などを表示します。 |
| ヘルプとフィードバック | Chromeのヘルプなどを表示します。     |

## ブックマークや履歴を活用する

ウェブページをブックマークに登録することで、そのウェブページにすばやくアクセスできます。また、過去に閲覧したウェブページの履歴を表示し、そのウェブページを再び表示できます。

### ブックマークを追加する

- 1 ホーム画面で「Chrome」▶ ブックマークに追加するウェブページを表示する
- 2 ⋮ ▶ ☆

ブックマークに登録したウェブページを表示する

- 1 ホーム画面で「Chrome」▶ ⋮ ▶ 「ブックマーク」
- 2 表示するブックマークをタップする

# アプリ

## dメニュー

dメニューでは、ドコモのおすすめするサイトや便利なアプリに簡単にアクセスすることができます。

### 1 ホーム画面で「dメニュー」

- ・ブラウザが起動し、dメニューが表示されます。

### お知らせ

- ・dメニューのご利用には、パケット通信（4G / 3G / GSM）もしくはWi-Fi<sup>®</sup>によるインターネット接続が必要です。
- ・dメニューへの接続およびdメニューで紹介しているアプリのダウンロードには、別途パケット通信料がかかります。なお、ダウンロードしたアプリによっては自動的にパケット通信を行うものがあります。
- ・dメニューで紹介しているアプリには、一部有料のアプリが含まれます。

## dマーケット

音楽、動画、書籍などのデジタルコンテンツの販売や、ショッピングサイトや旅行予約サイトなどさまざまなサービスを提供しています。

- ・dマーケットの詳細については、以下のホームページをご覧ください。  
<https://d.dmkt-sp.jp/common/about/index.html>

### 1 ホーム画面で「dマーケット」

## Playストア

Playストアを利用すると、Google Playから便利なアプリや楽しいゲームを本端末にインストールすることができます。

- Google Playのご利用には、Googleアカウントの設定が必要です（P194）。

## アプリをインストールする

- 1 ホーム画面で「Playストア」
- 2 アプリを検索 ▶ インストールしたいアプリをタップする
- 3 「インストール」（無料アプリの場合）または金額欄（有料アプリの場合）をタップする
  - アプリによって表示される内容は異なります。
  - アプリが本端末のデータや機能にアクセスする必要がある場合、そのアプリがどの機能を利用するのか表示されます。
- 4 「同意する」
  - 有料アプリの場合で購入代金の支払い方法をアカウントに登録していない場合は、支払い方法の追加画面が表示されます。タップして画面の指示に従って操作してください。

- お客様がアプリをインストール／購入することにより、本端末でのこのアプリの使用に関する責任を負うこととなります。多くの機能または大量のデータにアクセスするアプリには特にご注意ください。
- インストールが正常に終了すると、ステータスバーに通知アイコンが表示されます。通知パネルを表示させて、アプリ名をタップしてください。インストールされたアプリが開きます。

## アプリを購入する場合

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後、アンインストールして再びダウンロードする場合、その都度料金を支払う必要はありません。
- 同じGoogleアカウントを使用しているAndroidデバイスが他にある場合、購入したアプリは他のデバイスでもすべて無料でインストールできます。
- アプリの購入後、規定の時間以内であれば返金を要求することができます。アプリは削除され、料金は請求されません。なお、返金要求は、各アプリに対して最初の一回のみ有効です。過去に一度購入したアプリに対して返金要求をし、同じアプリを再度購入した場合には、返金要求はできません。
- アプリ購入時の支払い方法や返金要求の規定などについて、詳しくはPlayストア画面で ≡ ▶ 「ヘルプとフィードバック」をご覧ください。

## お知らせ

- アプリのインストールは、安全であることをご確認の上、自己責任において実行してください。ウイルスへの感染や各種データの破壊などが発生する可能性があります。
- 万が一、お客様がインストールを行ったアプリなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有料修理となります。
- お客様がインストールを行ったアプリなどにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリによっては、自動的にパケット通信を行うものがあります。パケット通信は、切断するかタイムアウトにならない限り、接続されたままになります。
- Google Playの詳細については、Playストア画面で ≡▶「ヘルプとフィードバック」をご覧ください。

## アプリをアンインストールする

- 1 ホーム画面で「Playストア」
  - 2 ≡▶「マイアプリ&ゲーム」▶ アンインストールしたいアプリをタップする
  - 3 「アンインストール」
  - 4 「OK」
- 有料アプリで「払い戻し」が表示されない場合、試用期間が終了しています。

## おサイフケータイ

お店などの読み取り機に本端末をかざすだけで、お支払いやクーポン券などとして使える「おサイフケータイ対応サービス」や、家電やスマートポスターなどにかざして情報にアクセスできる「かざしてリンク対応サービス」がご利用いただける機能です。

電子マネーやポイントなどを本端末のICカード内、ドコモ nanoUIM カード内に保存し、画面上で残高やポイントの確認などができます。また、おサイフケータイの機能をロックすることにより、盗難、紛失時に無断で使用されることを防ぐこともできます。

おサイフケータイの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

- ・おサイフケータイ対応サービスをご利用いただくには、サイトまたはアプリでの設定が必要です。
- ・本端末の故障により、ICカード内データ<sup>\*1</sup>およびドコモ nanoUIM カード内データ<sup>\*2</sup>が消失・変化してしまう場合があります（修理時など、本端末をお預かりする場合は、データが残った状態でお預かりすることができませんので、原則データをお客様自身で消去していただきます）。データの再発行や復元、一時的なお預かりや移し替えなどのサポートは、おサイフケータイ対応サービス提供者にご確認ください。重要なデータについては、必ずバックアップサービスのあるおサイフケータイ対応サービスをご利用ください。

- ・機種変更前のドコモ nanoUIM カードを引き続き使う場合でも、ドコモ nanoUIM カード内データを利用するおサイフケータイ対応サービスの利用には、おサイフケータイ対応サービス提供者のアプリのインストールおよび設定が必要です。
- ・故障、機種変更など、いかなる場合であっても、ICカード内データおよびドコモ nanoUIM カード内データが消失・変化、その他おサイフケータイ対応サービスに関して生じた損害について、当社としては責任を負いかねます。
- ・本端末の盗難、紛失時は、すぐにご利用のおサイフケータイ対応サービス提供者に対応方法をお問い合わせください。

※1 おサイフケータイ対応端末に搭載されたICカードに保存されたデータ

※2 ドコモ nanoUIM カードに保存されたデータ

## 「おサイフケータイ対応サービス」 を利用する

おサイフケータイ対応サービスをご利用いただくには、おサイフケータイ対応サイトよりおサイフケータイ対応アプリをダウンロード後、設定を行ってください。なお、サービスによりおサイフケータイ対応アプリのダウンロードが不要なものもあります。

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「おサイフケータイ」

- ・ サービス情報を取得してサービス一覧を更新します。
- ・ 初期設定画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

### 2 利用したいサービスをタップする

### 3 サービスに関する設定を行う

### 4 本端末の マークを読み取り機にかざす

- ・ 読み取り機と通信できます。

## お知らせ

- ・ おサイフケータイ対応アプリを起動せずに、読み取り機とのデータの読み書きができます。
- ・ 本端末の電源を切っても利用できますが、電源を長期間入れなかったり、電池残量が少なかったりする場合は、利用できなくなることがあります。
- ・ 端末のデータセーバーの設定にかかわらず、おサイフケータイ対応のアプリはおサイフケータイ対応サービスの提供に必要な通信をバックグラウンドで行うため、パケット通信料がかかる場合があります（「データセーバー」→P168）。
- ・ インストールしているおサイフケータイ対応のアプリやその設定状態によっては、画面ロック中や画面消灯中、本端末の電源を切っている状態では、読み取り機にかざして利用できない場合があります。
- ・ おサイフケータイ対応サービスは、ドコモ nanoUIMカードのPINコードが解除できない場合またはPINコードロック中においても利用できます。
- ・ spモードをご契約されていない場合は、おサイフケータイ対応サービスの一部機能がご利用できなくなることがございますので、あらかじめご了承ください。

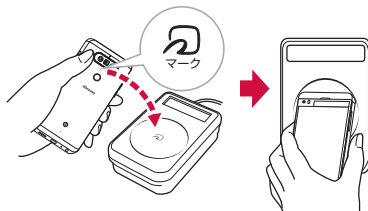
## 「かざしてリンク対応サービス」を利用する

あらかじめ「Reader/Writer, P2P」を有効にしておいてください。→ P172

- 1** NFC モジュールが内蔵された機器、またはスマートポスターなどに本端末の  マークをかざす

## 対向機にかざす際の注意事項

読み取り機やNFCモジュールが内蔵された機器など、対向機にかざすときは、次のことにご注意ください。



-  マークを対向機にかざす際には、強くぶつけたりせず、ゆっくりと近づけてください。
-  マークを対向機の中心に平行になるようにかざしてください。中心にかざしても読み取れない場合は、本端末を少し浮かしたり、前後左右にずらしてかざしてください。
-  マークと対向機の間に金属物があると読み取れないことがあります。また、ケースやカバーに入れたことにより、通信性能に影響を及ぼす可能性がありますので読み取れない場合はケースやカバーから取り外してください。

## おサイフケータイの機能をロックする

「NFC / おサイフケータイ ロック」を利用すると、おサイフケータイの機能やサービスの利用を制限できます。NFC / おサイフケータイのロックは、本端末の画面ロック、UIMカードロックとは異なります。

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「おサイフケータイ」

### 2 ▶ パスワードを入力 ▶ 「OK」

- ・ 初回起動時はパスワードの設定が必要です。画面の指示に従って、パスワードを設定してください。

#### ■ ロックを解除する場合

 ▶ パスワードを入力 ▶ 「OK」をタップします。

#### ■ パスワードを変更する場合

ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「NFC / おサイフケータイ設定」▶「ロックパスワード変更」▶ 現在のロックパスワードを入力 ▶ 「OK」▶ 新しいロックパスワードを入力 ▶ 「OK」▶ 再度新しいロックパスワードを入力 ▶ 「OK」をタップします。

## お知らせ

- ・ 「NFC / おサイフケータイ ロック」設定中は、ステータスバーに  または  が表示されます。
- ・ 電源を切ってもロックは解除されません。
- ・ 「NFC / おサイフケータイ ロック」設定中に電池が切れると、「NFC / おサイフケータイ ロック」を解除できなくなります。電池残量にご注意ください。電源が切れた場合は、充電後に「NFC / おサイフケータイ ロック」を解除してください。
- ・ 「NFC / おサイフケータイ ロック」設定中におサイフケータイのメニューをご利用になるには、ロックの解除が必要になります。
- ・ 「NFC / おサイフケータイ ロック」のパスワードは、本端末を初期化しても削除されません。
- ・ 「NFC / おサイフケータイ ロック」のパスワードは、ロック解除およびパスワードを変更する場合に必要ですので、別にメモを取るなどして保管してくださいをお願いします。



## トルカ

トルカとは、お気に入りのお店のお得なクーポンや便利な情報などをまとめておくことができるアプリです。メール、ウェブダウンロード、Bluetooth®機能、ICタグなど様々な方法で取得できます。取得したトルカは簡単に最新の情報に更新できます。

トルカの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「トルカ」

## お知らせ

- トルカを取得、表示、更新するには、パケット通信料がかかる場合があります。
- Bluetooth®機能でトルカを取得する際には、トルカアプリのBluetooth®機能をONにする必要があります。
- ICタグからトルカを取得する際には、本端末の「Reader/Writer, P2P」をONにする必要があります。→ P172
- コンテンツ提供者の設定によっては、以下の機能がご利用にならない場合があります。  
更新、トルカの共有、地図表示、読み取り機からの取得
- おサイフケータイの初期設定を行っていない状態では、読み取り機からトルカを取得できない場合があります。
- データセーバーの設定にかかわらず、トルカアプリはトルカ取得に必要な通信をバックグラウンドで行うため、パケット通信料がかかる場合があります。
- 端末起動後、画面ロックを解除するまでは、Bluetooth®機能、ICタグ、読み取り機を利用したトルカは取得できない場合があります。
- 画面オフ中にBluetooth®機能でトルカを受信した場合には、画面がオンになる場合があります。

## iDアプリ

「iD」とは、ドコモが提供する電子マネーです。「iD」を設定したおサイフケータイをお店の読み取り機にかざして簡単・便利にショッピングができます。カード情報は2種類まで登録できるので、特典などに応じて使い分けることもできます。

- ・ おサイフケータイでiDをご利用の場合、iDアプリで設定を行う必要があります。
- ・ iDサービスのご利用にかかる費用（年会費など）は、カード発行会社により異なります。
- ・ 海外でiDアプリの設定・確認を行う場合は国内でのパケット通信料と異なります。
- ・ iDに関する情報については、iDのサイト（<http://id-credit.com/>）をご覧ください。

## テレビ（フルセグ／ワンセグ）

テレビは、放送波の受信状況に応じてフルセグ／ワンセグを切り替えて視聴できるアプリです。また、映像・音声と共にデータ放送を受信することができ、モバイル機器の通信機能を使った双方向サービス、通信経由の詳細な情報もご利用いただけます。

フルセグは、地上デジタルテレビ放送サービスをハイビジョン画質で視聴できます。

ワンセグは、モバイル機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスを視聴できます。

「フルセグ／ワンセグ」サービスの詳細については、以下のホームページでご確認ください。

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会  
<http://www.apab.or.jp/>

## フルセグ／ワンセグのご利用にあたって

フルセグ／ワンセグは、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。映像、音声の受信には通信料がかかりません。なお、NHKの受信料については、NHKにお問い合わせください。

データ放送領域に表示される情報は「データ放送」「データ放送サイト」の2種類があります。

「データ放送」は映像・音声とともに放送波で表示され、「データ放送サイト」はデータ放送の情報から、テレビ放送事業者（放送局）などが用意したサイトに接続し表示します。

「データ放送サイト」などを閲覧する場合は、パケット通信料がかかります。

サイトによっては、ご利用になるために情報料が必要な場合があります。

## 放送波について

フルセグ／ワンセグは、放送サービスの1つであり、LTEサービスおよびFOMAサービスとは異なる電波（放送波）を受信しています。そのため、LTEサービスおよびFOMAサービスの圏外／圏内にかかわらず、放送波が届かない場所や放送休止中などの時間帯は受信できません。

また、地上デジタルテレビ放送サービスのエリア内であっても、以下のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。

- ・ 放送波が送信される電波塔から離れている場所
- ・ 山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
- ・ トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所

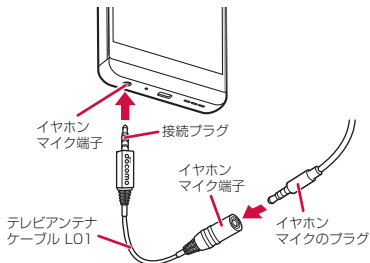
付属のテレビアンテナケーブル L01 の向きを変えたり、場所を移動したりすることで受信状態が良くなる場合があります。

## テレビアンテナケーブル L01 について

テレビ（フルセグ／ワンセグ）を視聴するときは、付属のテレビアンテナケーブル L01 を本端末に接続してください。

### 1 テレビアンテナケーブルの接続プラグを、本端末のイヤホンマイク端子に差し込む

- ・プラグは奥まで確実に差し込んでください。半差しなど途中で止まっていると、音が聞こえないことがあります。
- ・使用しないときは、本端末からテレビアンテナケーブルを抜いてください。



## お知らせ

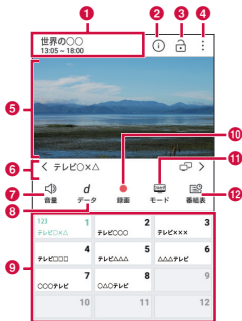
- ・市販のイヤホンマイクを接続する際は、テレビアンテナケーブルのイヤホンマイク端子に、直径3.5mmのイヤホンマイクのプラグを差し込んでから、テレビアンテナケーブルを本端末に接続してください。
- ・テレビアンテナケーブルL01を本端末に接続後、市販のイヤホンマイクをゆっくり差し込んだり、取り外し／差し込みを素早く繰り返す場合は、イヤホン接続中に表示されるステータスアイコンの認識エラーが発生することがあります。エラーが発生した場合はイヤホンマイクを取り外した後、再度差し込むと正常に認識されます。
- ・SCMS-T方式に対応していないBluetooth®機器ではフルセグ／ワンセグの音声は出力されません。
- ・イヤホンマイクとBluetooth®機器の両方を本端末に接続した場合、後に接続した機器から音声が出力されます。
- ・フルセグ／ワンセグは著作権保護のため、以下の機能はサポートしていません。
  - Miracastによる動画出力
  - スクリーンショット
  - Qメモ+
  - Qスライドアプリ

## テレビ（フルセグ／ワンセグ）を見る

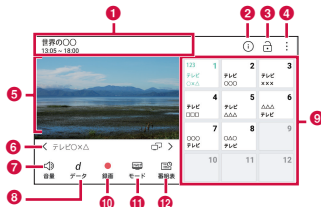
### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」

- ・視聴画面が表示されます。
- ・初めて起動したときは、視聴エリアを選択する必要があります。

### 視聴画面の見かた



視聴画面(縦)の例



視聴画面(横)の例



視聴画面(横全画面)の例

#### 1 番組のタイトルと放送時間

#### 2 番組詳細

タップすると、番組のタイトルやチャンネル、放送時間、概要などが表示されます。

### 3 画面ロックボタン

テレビ視聴画面を全画面表示でロックします。ロックした後、 をタップすると、ロックを解除します。

### 4 メニュー

メニューを表示します。

### 5 テレビ放送エリア

- ・右端で上下にスワイプすると、音量を変更できます。
- ・左端で上下にスワイプすると、画面の明るさを変更できます。
- ・左右にスワイプすると、チャンネルを切り替えられます。
- ・視聴画面（横）の場合、タップすると視聴画面（横全画面）が表示されます。
- ・視聴画面（横全画面）の場合、タップすると視聴画面（横）が表示されます。

### 6 チャンネルエリア

- ・マルチサービス対応のチャンネルを視聴中に  をタップするとサービスの選択ができます。
- ・ をタップすると、チャンネルを切り替えられます。
- ・ をロングタッチすると、受信できるチャンネルを検索します。

### 7 音量ボタン

### 8 データ放送ボタン

タップすると、データ放送エリアが表示されます（P129）。

### 9 チャンネル一覧／番組表一覧エリア

チャンネル一覧／番組表一覧の切り替えボタンをタップすると、チャンネル一覧／番組表一覧が表示されます。

#### ■ チャンネル一覧の場合

- ・チャンネルをタップすると、チャンネルが切り替わります。
- ・チャンネルをロングタッチすると、選択したチャンネルのサービスの選択ができます。

#### ■ 番組表一覧の場合

- ・現在時刻には、 が表示されます。
- ・番組をタップすると、番組の詳細が表示・予約ができます（P130）。

### 10 録画／停止ボタン

- ・タップすると、録画を開始／停止します。
- ・録画を開始してから5秒間は、停止ボタンをタップすることができません。

### 11 受信モード

自動／フルセグ／ワンセグを切り替えます。

### 12 チャンネル一覧／番組表一覧の切り替えボタン

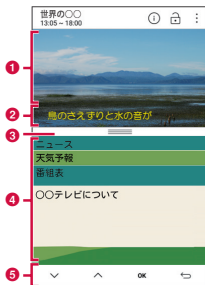
「番組表を利用する」→ P130

### 13 字幕

字幕放送番組では視聴中に字幕が表示されます。

## データ放送画面の見かた

テレビ視聴中に、データ放送ボタンをタップするとデータ放送画面が表示されます。



データ放送画面の例(ワンセグ)



データ放送画面の例(フルセグ)

- ① **テレビ放送エリア**  
タップすると、チャンネル一覧／番組表一覧エリアが表示されます。
- ② **字幕**  
字幕放送番組では視聴中に字幕が表示されます。
- ③ **スクロールバー**  
上方向にドラッグまたはスワイプすると、データ放送の内容が全画面表示されます。
- ④ **データ放送エリア**  
データ放送の内容を直接タップすると、操作できる場合があります。
- ⑤ **データ放送操作ボタン**
  - ・ ^ / v で項目にカーソルを合わせ、「OK」をタップして項目を選択します。リンク先のデータ放送が表示されます。
  - ・ ↶ をタップすると、リンク元に戻ります。

## 6 データ放送用リモコン

-  /  で項目にカーソルを合わせ、「OK」をタップして項目を選択します。リンク先のデータ放送が表示されます。
-  をタップすると、データ放送リモコンが非表示になります。

## 番組表を利用する

地上波テレビの番組表を閲覧したり、録画予約／視聴予約することもできます。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」
- 2 チャンネル一覧／番組表一覧の切り替えボタンをタップする
  - 番組表一覧が表示されます。
- 3 番組をタップする
  - 番組の詳細が表示されます。
  - 「予約」▶「録画」／「視聴」をタップすると、録画予約／視聴予約することができます。



## 録画した番組を視聴する

録画ファイルリストを利用して、録画した番組を視聴したり、削除したりすることができます。

**1** ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」

**2** : ▶「録画ファイルリスト」

**3** 視聴する番組を選択する

## 録画した番組を削除する

**1** 録画ファイルリスト画面で 

**2** 削除する番組にチェックマークを付ける

**3** 「削除」▶「はい」

### お知らせ

- ・録画ファイルリスト画面で  ▶「すべて選択」にチェックマークを付ける ▶「削除」▶「はい」をタップすると、すべての録画した番組を削除できます。
- ・録画ファイルリスト画面で  ▶「タイトル」／「日付」／「サイズ」をタップすると録画した番組を並び替えることができます。
- ・録画ファイルリスト画面で  をタップすると内部ストレージの使用済容量と空き容量、および録画可能時間の目安を確認することができます。

## 録画予約／視聴予約をする

チャンネルや開始／終了時刻などを指定して、番組を録画予約／視聴予約することができます。

**1** ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」

**2** : ▶「予約一覧」

- ・予約一覧画面が表示されます。

**3** + ▶ 必要に応じて各種設定を行う

**4** 「保存」

### お知らせ

- ・予約した時刻に本端末に電源が入っていない場合は、録画や視聴を開始したり、番組の開始をお知らせしたりすることができません。
- ・通話、HDオーディオレコーダーなどで録音、カメラで動画撮影している場合は、録画や視聴を開始したり、番組の開始をお知らせしたりすることができません。
- ・テレビ録画は内部ストレージにのみ保存が可能です。録画した映像は本端末でのみ視聴できます。
- ・重複予約はできませんので、ご注意ください。

## 予約内容を確認／編集する

- 1 予約一覧画面で録画予約／視聴予約をタップする
  - ・編集する場合は、予約内容を編集して「保存」をタップします。

## 予約内容を削除する

- 1 予約一覧画面で 
- 2 「すべて選択」または削除する録画予約／視聴予約にチェックマークを付ける
- 3 「削除」▶「はい」

## テレビリンクを利用する

データ放送によっては、関連サイトへのリンク情報（テレビリンク）が表示される場合があります。テレビリンクを登録しておくと、あとで関連サイトに接続できます。

- ・テレビリンクを登録するには、データ放送エリアに表示されたテレビリンクに登録可能な項目をタップしてください。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」
- 2  ▶「テレビリンク」
  - ・テレビリンク一覧画面が表示されます。
- 3 テレビリンクをタップする
  - ・登録されたサイトに接続します。

### お知らせ

- ・テレビリンク一覧画面でテレビリンクをロングタッチ ▶「削除」▶「はい」をタップすると削除できます。
- ・テレビリンク一覧画面で  ▶「すべて選択」にチェックマークを付ける ▶「削除」▶「はい」をタップすると、すべてのテレビリンクを削除できます。

## 視聴エリアを切り替える

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」
- 2 ∴ ▶「視聴エリア切り替え」
  - ・ 新規エリアを追加する場合は「+」をタップします。
- 3 地域を選択する
  - ・ 視聴エリアが切り替わります。

## テレビ（フルセグ／ワンセグ）のメニューを利用する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「テレビ」
- 2 ∴

|           |                                     |
|-----------|-------------------------------------|
| スキャン      | チャンネルをスキャンして再受信します。                 |
| Gガイド      | Gガイド番組表画面を表示します。                    |
| 録画ファイルリスト | 録画した番組の視聴や管理ができます。                  |
| 予約一覧      | チャンネルや時刻を指定して番組を録画予約／視聴予約することができます。 |
| テレビリンク    | 登録したテレビリンクのサイトが一覧表示されます。            |
| 視聴エリア切り替え | 視聴エリアの追加や切り替えをします。                  |
| オートオフ     | テレビを自動で終了する時刻を設定します。                |

|      |           |                                                        |
|------|-----------|--------------------------------------------------------|
| 字幕   |           | 字幕のON / OFFを設定します。<br>・視聴画面（横全画面）やデータ放送画面でのみ字幕表示が可能です。 |
| 多重音声 |           | 音声を切り替えます。                                             |
| 設定   | 画面サイズ     | 画面のサイズを設定します。                                          |
|      | スーパーインポーズ | スーパーインポーズの設定をします。                                      |
|      | CAS 情報    | CAS 情報を表示します。                                          |
|      | 放送用メモリ初期化 | データ放送で登録した情報やテレビリンクなどを消去します。                           |
|      | 郵便番号      | 郵便番号を設定します。                                            |

## カメラ

本端末には、カメラが内蔵されており、静止画（写真）や動画が撮影できます。また、レーザーで被写体との距離を測定するレーザーオートフォーカスを搭載し、高速でピントを合わせたり、暗い場所でも高精度にピントを合わせたりすることができます。

## 撮影の前に

本端末で撮影した静止画または動画は、すべて内部ストレージまたはmicroSDカードに保存されます。

## 著作権・肖像権について

本端末を利用して撮影または録音したものを著作権者に無断で複製、改変、編集などすることは、個人で楽しむなどの目的を除き、著作権法上禁止されていますのでお控えください。また、他人の肖像を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますのでお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影または録音が禁止されている場合がありますのでご注意ください。お客様が本端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

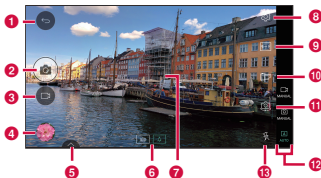
## 撮影するときの注意

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られています  
が、常時明るく見えたり暗く見えたりする点や線が  
ある場合があります。また、特に光量が少ない場所  
での撮影では、白い線などのノイズが増えますが、  
故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに  
拭いておいてください。レンズに指紋や油脂などが  
つくと、ピントが合わなくなったり不鮮明な画像に  
なったりすることがあります。
- 本端末を暖かい場所や直射日光が当たる場所に長時  
間放置したりすると、撮影する画像や映像が劣化す  
ることがあります。
- 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの高速で点滅し  
ている照明下で撮影すると、画面がちらついたり縞  
模様が現れたりするフリッカー現象が起きる場合が  
あり、撮影のタイミングによっては静止画や動画の  
色合いが異なることがあります。
- レンズ部分に直射日光を長時間当てたり、太陽や明  
かりの強いランプなどを直接撮影したりしないでく  
ださい。撮影した画像の色が変色したり、故障の原  
因となったりします。
- 撮影時は、レンズやフラッシュに指や髪などがかか  
らないようにしてください。
- 速く動いている被写体を撮影すると、撮影したとき  
に画面に表示されていた位置とは若干ずれた位置で  
撮影されたり、画像がぶれたりする場合があります。

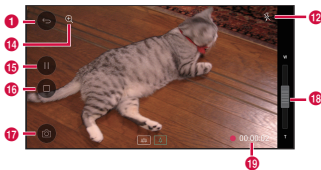
- 電池残量が少ないときは、撮影した静止画や動画を  
保存できない場合があります。電池残量を確認して  
から撮影してください。
- 撮影した静止画や動画は、実際の被写体と明るさや  
色合いが異なる場合があります。
- カメラの保存先（ストレージ）をSDカードにして動  
画を撮影する場合、microSDカードの書き込み性能  
によっては正常に保存できない場合があります。そ  
の場合は動画解像度をHD以下にして撮影してくださ  
い。

## 撮影画面の見かた

カメラは、縦向きと横向きのどちらでも撮影できます。カメラの撮影画面に表示されるマーク（アイコンなど）の意味は次のとおりです。



（静止画／動画撮影前画面）



（動画撮影中画面）

### 1 終了ボタン

録画の停止やカメラの終了などの操作ができます。

### 2 シャッター

### 3 動画撮影ボタン

### 4 直前に撮影したデータ

### 5 共有

画像や動画をFacebookやTwitterなどを利用して共有します。

### 6 レンズモード

標準レンズモード（）／広角レンズモード（）を切り替えます。

### 7 オートフォーカス枠

フォーカス選択中は白色で表示され、フォーカスが確定すると緑色で表示されます。

また、撮影方法がシンプルビューの場合は画面をタップすると、タップした位置にフォーカスを合わせて撮影することができます。

- ・ 広角レンズモードの場合は、オートフォーカス枠が表示されません。

### 8 設定

画像サイズ／動画解像度<sup>\*1</sup>／HDR（ハイダイナミックレンジ）／タイマー／ボイスシャッター<sup>\*2</sup>／Tracking focus<sup>\*3</sup>／手ブレ補正<sup>\*4</sup>／位置情報の記録／グリッド／ストレージ／シンプルビュー<sup>\*5</sup>の設定を行います。設定のヘルプを確認することもできます。

- ・ 撮影モードによっては、設定できない項目があります。

- ・ フロントカメラ／メインカメラで表示される項目は異なります。

- ※ 1 動画解像度が「UHD」の場合は、動画撮影中に静止画撮影ができません。
- ※ 2 「チーズ」「スマイル」「トリマス」と話すことで静止画を撮影する機能です。
- ※ 3 動く被写体にフォーカスを追従させる機能です。
- ※ 4 動画撮影時のみ有効になります。
- ※ 5 画面をタップするだけのシンプルな操作で撮影できる機能です。

## 9 撮影モード

撮影モード（パノラマ／オート／スローモーション／ポップアウト／タイムラプス／マルチビュー／スナップ<sup>®</sup>）を設定します。

※ 画面ロックで「パターン」「パスワード」などを設定しているときにロック画面からカメラを起動した場合は、スナップで「削除」以外の機能は利用できません。

## 10 フィルム

撮影時に使用するフィルム効果を切り替えます。

## 11 カメラ切替

フロントカメラとメインカメラを切り替えます。

- ・ 撮影画面で上下左右にスワイプ（フリック）して切り替えることもできます。

## 12 撮影方法切替（セカンドスクリーン部）

マニュアル撮影／マニュアル録画画面に切り替えできます。

## 13 フラッシュの切り替え

フラッシュの切り替えを設定します。

- ・ 撮影モードによってフラッシュの切り替えを設定できない場合があります。

## 14 ズーム

## 15 一時停止ボタン

動画の撮影を一時停止します。

## 16 録画停止ボタン

動画の撮影を停止します。

## 17 静止画撮影ボタン

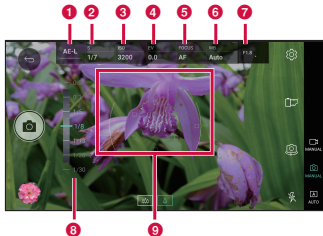
動画撮影中に表示され、タップするとその瞬間に表示されている画面の静止画を撮影します。

## 18 ズームバー

## 19 録画経過時間

## マニュアル撮影画面の見かた

マニュアル撮影画面では撮影条件を細かく設定して撮影できます。



（マニュアル撮影画面）

### 1 AEロック

露出を固定して撮影します。AEロックを有効にすると、露出補正はできません。

### 2 シャッター速度

シャッター速度を調整します。シャッター速度を調整すると自動的に露出補正も行われます。

### 3 ISO感度

ISO感度を調整します。ISO感度の数値を大きくすると、ノイズが増えます。

### 4 露出補正

画像の明るさを調整します。+側に補正するとより明るく、-側に補正するとより暗く調整できます。

### 5 マニュアルフォーカス

手動でピントを合わせます。

### 6 ホワイトバランス

画像の色合いを調整します。

### 7 ヒストグラム

画像の明るさの分布をヒストグラムで表示します。

### 8 調整バー

調整バーをドラッグして、各種調整の値などを設定します。

- ・ マニュアルフォーカスを有効にしている場合、フォーカスピーキングでピントを合わせた被写体にガイドが表示されます。

### 9 フォーカスエリア

## マニュアル録画画面の見かた

マニュアル録画画面では撮影条件や録画条件を細かく設定して撮影できます。



(マニュアル録画画面)

### 1 マイク

マイクコントローラーを表示します。

### 2 マイクコントローラー

ゲイン／ローカットフィルター／リミッターを調整します。



## 静止画を撮影する

### 1 ホーム画面で「カメラ」

### 2 カメラを被写体に向ける

- ・撮影画面表示中にタッチスクリーンをピンチアウト／ピンチインすると、ズームイン／ズームアウトができます。

### 3

- ・シャッター音が鳴り、静止画が撮影されます。
- ・音量キー（上）／音量キー（下）を押しても、静止画を撮影することができます。
- ・撮影したデータは「ギャラリー」の「カメラ」で見ることができます。

## お知らせ

- ・静止画撮影画面で  をロングタッチ、または音量キー（上）／音量キー（下）を1秒以上押し続けると、静止画を連続撮影することができます。
- ・フィルム効果を使用しての撮影中は、連続撮影機能を使用できません。
- ・フロントカメラの場合は、人物の肌を明るく撮影する美肌撮影のインジケーターが表示されます。（強）／（弱）にドラッグすると、美肌撮影の強弱を調節できます。
- ・フロントカメラの場合は  をタップすると、自分撮り用ライトを使用できます。

- ・フロントカメラで以下の機能が利用できます。
  - 「ジェスチャーショット」：フロントカメラに手のひらを向け、枠が表示された後に手を握ったり開いたりジェスチャーをすると静止画を撮影できます。
  - 「オートショット」：フロントカメラに顔を向けると撮影できます。
  - 「ジェスチャービュー」：撮影後、ディスプレイを少し上に傾けた状態で端末を近づけることで直前に撮影した写真を表示できます。



- 「4枚撮影」： をロングタッチ、音量キーを1秒以上長押し、またはフロントカメラに手のひらを向けて、枠が表示された後にすばやく手を握ったり開いたりを2回繰り返すジェスチャーをすると一定間隔で4枚撮影されます。

## 動画を撮影する

- 1 ホーム画面で「カメラ」
- 2 カメラを被写体に向ける
- 3 
  - ・撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。
  - ・撮影が開始されると、撮影画面に撮影経過時間が表示されます。
  - ・撮影中に音量キー（上）／音量キー（下）を押すと、その瞬間に表示されている画面の静止画を撮影します。
  - ・撮影中にタッチスクリーンをピンチアウト／ピンチインすると、ズームイン／ズームアウトができます。
  - ・撮影中に  をタップすると、撮影が一時停止します。  をタップすると、撮影が再開します。
- 4 
  - ・撮影停止音が鳴り、撮影が停止します。
  - ・撮影したデータは「ギャラリー」の「カメラ」で見ることができます。

## ギャラリー

カメラで撮影したり、ウェブサイトからダウンロードしたりして保存した静止画／動画を表示／再生します。

### 静止画や動画を見る

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ギャラリー」
  - ・アルバム一覧画面が表示されます。
- 2 アルバムをタップする
  - ・静止画や動画がサムネイルで表示されます。
  - ・本端末のカメラで撮影した静止画や動画を見る場合は、「カメラ」をタップします。
  - ・アルバム一覧画面で  をタップすると、カメラが起動し、静止画や動画を撮影できます。
- 3 いずれかのサムネイルをタップする
  - ・静止画や動画が表示／再生されます。
  - ・静止画の場合、タッチスクリーンをダブルタップするか、ピンチアウト／ピンチインすると画像を拡大／縮小することができます。

## お知らせ

- 静止画／動画一覧画面では以下の操作ができます。
  - : カメラが起動します。
  - : 静止画や動画を選択して共有／送信します。
  - : 静止画や動画を選択して削除します。削除した静止画や動画はゴミ箱に移動されます。ロックした静止画や動画はゴミ箱へ移動されず、本端末から削除されます。
- 静止画表示画面では以下の操作ができます。
  - : 表示している静止画を編集します。
  - : カメラが起動します。
  - : 表示している静止画を共有／送信します。
  - : 表示している静止画を削除します。削除した静止画や動画はゴミ箱に移動されます。ロックした静止画や動画はゴミ箱へ移動されず、本端末から削除されます。  
削除操作を取り消すためには「元に戻す」をタップしてください。
- 静止画表示画面では、 をタップして以下の操作ができます。
  - 「移動」: 静止画を他のアルバムに移動します。
  - 「コピー」: 静止画を他のアルバムにコピーします。
  - 「回転」: 静止画を回転します。
  - 「トリミング」: 静止画をトリミングします。

- 「スライドショー」: 保存されている静止画がスライドショーとして順に表示されます。
  - 「画像を設定」: 画像を壁紙や電話帳の写真などに設定します。
  - 「署名を追加」: 署名を追加します。
  - 「ロック」\*: 静止画をロックします。
  - 「位置情報を追加」／「位置情報を削除」: 静止画に位置情報を追加したり、削除したりします。
  - 「地図に表示」: 静止画についている位置情報を元に地図アプリで位置を表示します。
  - 「印刷」: 静止画をプリンターで印刷します。
  - 「他のデバイスで再生」: 他のデバイスで再生します。
  - 「リネーム」: 静止画の名前を編集します。
  - 「ファイル情報」: ファイルの情報を表示します。
- ※ あらかじめ、アルバム一覧画面で：▶「設定」▶「コンテンツロック」▶ 画面の指示に従ってコンテンツロックを設定しておく必要があります。
- 動画再生時の操作については、「動画を再生する」(P145) をご参照ください。

## メディアプレイヤー

メディアプレイヤーでは、内部ストレージやmicroSDカードに保存された音楽ファイルや動画ファイルを再生できます。メディアプレイヤーは次のファイル形式に対応します。

### ■ 再生可能なファイル形式

|        |                                                                                                                          |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 音楽ファイル | AAC、AAC+、eAAC+、AMR-NB、AMR-WB、FLAC、MP3、MIDI、Vorbis(OGG)、PCM、ADPCM、WMA(excluding multi channel)、AC3/EC3、OPUS(MKV)、DSD、ALAC |
| 動画ファイル | MJPEG、THEORA、VP 8/9、XviD、H263、MPEG4(SP/ASP)、H.264(BP/MP/HP)、HEVC(MP)、VC1、MPEG1/2(MP)                                     |

### お知らせ

- メディアプレイヤーの詳細についてはホーム画面で「アプリ」▶「メディアプレイヤー」▶ ⓘ▶「ヘルプ」をタップしてメディアプレイヤー取扱説明書をご参照ください。
- ホーム画面で「アプリ」▶「メディアプレイヤー」▶ ⓘ▶「設定」をタップするとメディアプレイヤーの設定ができます。
- ファイルによっては、対応するファイル形式であっても再生できない場合や、メディアプレイヤーのファイル一覧に表示されない場合があります。
- ファイルによっては、著作権により再生できないものがあります。

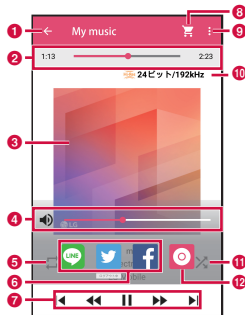
## 音楽を再生する

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メディアプレイヤー」

- ・「メディアプレイヤー」画面が表示されます。
- ・初めて起動したときはメディアプレイヤーの紹介画面が表示されます。「使い方の説明を見る」をタップして、使いかたを確認してください。説明を確認しない場合は、「使ってみる」をタップします。

### 2 「全曲」タブ ▶ 再生する曲をタップする

- ・音楽再生画面が表示され、曲が再生されます。



## ① 一覧画面の表示

## ② 再生位置

- ・  を左右にドラッグすると再生位置を変更できます。

## ③ アルバムアートワーク

## ④ 音量調整\*

- ・  を左右にドラッグすると音量を調節できます。

## ⑤ リピート（音楽再生画面のみ）

- ・ タップするたびに、リピートオフ（）→全曲リピート（）→1曲リピート（）を切り替えます。

## ⑥ SNS共有\*

LINE、Twitter、Facebookで楽曲情報を共有できます。

## ⑦ 再生の操作

|| / ▶：一時停止／再生

◀ / ▶|：前のファイル／次のファイルを再生

- ・ 操作状態によっては、ファイルの先頭に戻ります。

◀◀ / ▶▶：10秒早戻し／10秒早送り

## ⑧ dマーケット

dマーケットで音楽／動画ファイルを検索します。

## ⑨ メニューの表示

設定、ヘルプ、初めての方へ、アプリ終了などの操作ができます。

## ⑩ ビットレート、サンプリング周波数

Hi-Fiサウンドの場合に表示されます。

Hi-Fiサウンドの場合は音楽再生画面とメディアプレイヤー画面で  が表示されます。

## ⑪ シャッフルのオン／オフ

## ⑫ アルバム情報表示\*

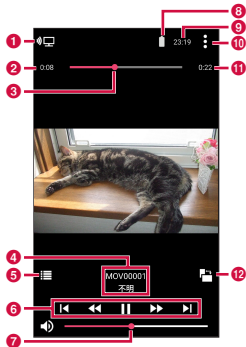
※ アルバムアートワークをタップすると表示されます。

## お知らせ

- ・ 音楽を削除するには、一覧画面で音楽をロングタッチ ▶「コンテンツを削除する」▶「OK」▶「OK」をタップします。
- ・ 曲の再生中は、ステータスバーに  が表示されます。
- ・ 曲の再生中に通知パネル（P60）を表示すると、曲の再生や一時停止などの操作を行うことができます。
- ・ 音楽再生画面で  ▶「設定」▶「この曲を着信音（着うた）設定」をタップすると、表示中の曲を音声着信音（着うた）、メール着信音（着うた）に設定できます。

## 動画を再生する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「メディアプレイヤー」
- 2 「ムービー」タブ
  - 内部ストレージと microSD カードに保存されている再生可能な動画の一覧が表示されます。
- 3 再生する動画をタップする
  - 動画再生画面が表示され、動画が再生されます。



- 1 Miracast 設定  
Miracast 設定を行い、本端末の画面や音声をテレビに出力します。
- 2 再生経過時間
- 3 再生プログレスバー  
■ を左右にドラッグすると再生位置を変更できます。
- 4 動画情報  
タイトル／アーティスト名が表示されます。
- 5 一覧に戻る  
動画の一覧画面に戻ります。
- 6 再生の操作  
■ / ■ : 一時停止 / 再生  
■ / ■ : 前の動画戻り / 次の動画送り  
• 再生中に ■ をタップすると、動画の先頭から再生します。また、前の動画に移動します。  
■ / ■ : 早戻し / 早送り
- 7 音量調節バー  
■ を左右にドラッグすると音量を調節できます。
- 8 電池残量
- 9 現在の時刻
- 10 メニュー
- 11 動画の長さ
- 12 回転ロックボタン  
画面の回転を固定 / 解除します。

## お知らせ

- 動画を削除するには、一覧画面で動画をロングタッチ ▶「コンテンツを削除する」▶「OK」▶「OK」をタップします。
- 「動画のバックグラウンド再生設定」をONにしている場合、動画のバックグラウンド再生中は、ステータスバーに  が表示されます。通知パネル（P60）を表示すると、動画の操作を行うことができます。
- 「縦横表示の自動回転」（P49）をONにしている場合、動画再生画面を表示中に本端末を横向きにすると、横画面表示に切り替わります。画面をタップすると、ボタンなどの表示／非表示を切り替えられます。

## GPS / ナビ

本端末のGPS機能と対応するアプリを使用して、現在地の確認や目的地までのルート検索などを行うことができます。

## GPSのご利用にあたって

- GPSシステムの不具合などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 航空機、車両、人などの航法装置や、高精度の測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、本端末の故障や誤動作、停電などの外部要因（電池切れを含む）によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化や電波の停止など）される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- ワイヤレス通信製品（携帯電話やデータ検出機など）は、衛星信号を妨害する恐れがあり、信号受信が不安定になることがあります。



- 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報（緯度経度情報）に基づく地図上の表示が正確ではない場合があります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の環境下では電波を受信できない、または受信しにくい場合位置情報の誤差が300m以上になる場合がありますのでご注意ください。
  - 密集した樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
  - 建物の中や直下
  - 地下やトンネル、地中、水中
  - 高圧線の近く
  - 自動車や電車などの室内
  - 大雨や雪などの悪天候
  - かばんや箱の中
  - 本端末の周囲に障害物（人や物）がある

## 位置情報を有効にする

位置情報へのアクセスの許可を要求したアプリが、GPS機能、Wi-Fi®機能、モバイルネットワークで取得した位置情報の利用を許可するかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「位置情報」
- 2 「位置情報」をONにする
- 3 「同意する」
- 4 「モード」▶ ロケーションモードを選択する

|                    |                                                                     |
|--------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 高精度（GPSとネットワーク）    | GPS、Wi-Fi®、モバイルネットワークで現在地を特定します。より正確に現在地を検出できますが、本端末の電池消費量が大きくなります。 |
| バッテリーセーブ（ネットワークのみ） | Wi-Fi®とモバイルネットワークで現在地を特定します。                                        |
| 本体センサーのみ（GPSのみ）    | GPSで現在地を特定します。                                                      |

## お知らせ

- GPS機能を初めて使用するときは、現在地の測位に最大で数分程度要することがあります。
- 本端末には、衛星信号を使用して現在地を算出するGPS受信機が搭載されています。いくつかのGPSサービス機能は、インターネットを使用します。GPSサービス機能によるデータの送信には、パケット通信料が発生する場合があります。
- 現在地の測位にGPS受信機を必要とする機能を使用するときは、空を広く見渡せることをご確認ください。数分経っても現在地が測位できない場合は、場所を移動する必要があります。
- 測位しやすくするために、動かず、GPSアンテナ部（P38）を覆わないようにしてください。
- 「本体センサーのみ（GPSのみ）」を選択すると、GPSの使用中に匿名データが収集されます。データの転送には、パケット通信料が発生する場合がありますので、ご注意ください。
- 「高精度（GPSとネットワーク）」または「バッテリーセーブ（ネットワークのみ）」を選択すると、Googleの位置情報サービスに匿名化された位置データの収集を許可することになります。データの収集はアプリが起動していなくても行われることがあります。

## マップを利用する

Google マップを利用して、現在地の表示、別の場所の検索、および経路の検索ができます。

- 現在地を取得する前に「位置情報を有効にする」を行ってください（P147）。
- Googleマップを利用するには、4G / 3G / GSM ネットワークまたはWi-Fi<sup>®</sup>で接続して、データ通信可能な状態にする必要があります。
- Google マップは、すべての国や地域を対象としているわけではありません。

### マップを開く

- 1** ホーム画面で「Google」▶「マップ」
  - 画面の指示に従って操作してください。
- 2** 検索ボックスに地名などを入力する

## 時計

アラーム、ワールドクロック、タイマー、ストップウォッチを利用できます。

### 1 ホーム画面で「時計」

### 2 画面上部のタブをタップする

- 各機能の画面に切り替わります。

## アラームを設定する

### 1 ホーム画面で「時計」▶「アラーム」タブ

### 2 ●

### 3 必要に応じて設定を変更する

- 時刻や繰り返し、スヌーズ間隔などの設定ができます。

### 4 「保存」

- アラーム一覧画面が表示され、設定されたアラームがリストに追加されます。
-  /  をタップしてアラームのON / OFFを設定できます。
- リストをタップすると、アラーム設定画面が表示され、内容の変更ができます。「保存」をタップすると、変更が上書きされ、アラーム一覧画面に戻ります。

## お知らせ

- アラームの設定時刻になると、アラームが動作します。「停止」をタップすると、アラームが停止します。また、「スヌーズ」をタップすると、ステータスバーに  が表示され、アラーム設定の「スヌーズ間隔」で設定した間隔で再び動作します。
- アラーム一覧画面で  ▶「すべて選択」または削除したいアラームにチェックマークを付ける▶「削除」▶「削除」をタップすると、アラームを削除することができます。  
アラームを一つしか設定していない場合、 ▶「削除」をタップします。

## ワールドクロックを設定する

登録した都市の日付と時刻が一覧で確認できます。

**1** ホーム画面で「時計」▶「ワールドクロック」タブ

**2** 

**3** 検索ボックスに都市名を入力 ▶ 都市名をタップする

- 選択した都市の名前、現在時刻、日付がワールドクロック一覧画面に追加されます。

### お知らせ

- 追加した都市をロングタッチ ▶「サマータイム設定」をタップすると、サマータイムの設定を変更することができます。サマータイム設定中の都市には ※ が表示されます。
- ワールドクロック一覧画面で  ▶「すべて選択」または削除したい都市にチェックマークを付ける ▶「削除」▶「削除」をタップすると、都市を削除することができます。ワールドクロックを一つしか設定していない場合、 ▶「削除」をタップします。

## タイマーを設定する

**1** ホーム画面で「時計」▶「タイマー」タブ

**2** 時／分／秒を設定する

**3** 「開始」

- タイマーが開始されます。

### お知らせ

- タイマーの設定時間になると、アラームが動作します。「停止」をタップすると、アラームが停止します。
- タイマーの動作中に「一時停止」をタップすると、タイマーが停止します。停止中に「再開」をタップすると、タイマーが再開します。また、「リセット」をタップすると、タイマーがリセットされます。

## ストップウォッチを設定する

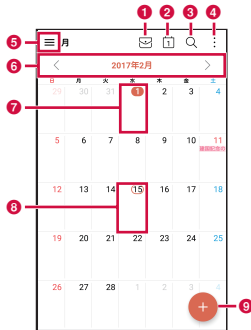
- 1 ホーム画面で「時計」▶「ストップウォッチ」タブ
- 2 「開始」
  - 測定が開始されます。ラップタイムを計測するには「ラップ」をタップします。
  - 測定を止めるには「一時停止」をタップします。
  - 「再開」をタップすると測定を再開、「リセット」をタップすると測定をやり直します。

## カレンダー

スケジュールを管理するためのアプリです。Google アカウントをお持ちの場合には、Google カレンダーのデータと同期できます。

### カレンダーを開く

- 1 ホーム画面で「カレンダー」



- ① **イベントポケット**  
カレンダーへのイベント追加を簡単に行うことができます。
- ② **本日**  
本日の日付にカーソルを移動します（アイコンの日付は変動します）。
- ③ **検索**  
予定を検索します。
- ④ **メニュー**  
メニューを表示します。
- ⑤ **カレンダー表示切り替え**  
カレンダーの表示形式を日／週／月／年／予定リストに切り替えたり、タスクを表示したりできます。
- ⑥ **表示切り替え**  
日表示／週表示／月表示／年表示では「<」／「>」をタップすると、前後の日、週、月、年が表示されます。
- ⑦ **本日の日付**
- ⑧ **選択している日付**
- ⑨ **新規作成**  
予定を作成します。

## 予定を作成する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
- 2 日付をタップ ▶  ▶ 各項目を設定 ▶ 「保存」
  - ・  その他 をタップすると、通知や繰り返しなどの設定ができます。

### お知らせ

- ・ 予定作成画面の「通知」欄で設定した時刻になると、ステータスバーに  が表示されます。ステータスバーを下にドラッグまたはスワイプして通知パネルを開き、カレンダーの通知をタップすると、予定の詳細画面が表示されます。「解除」をタップすると通知が消去されます。スヌーズ間隔を設定して「スヌーズ」をタップすると設定した時刻が経過した後に再度通知します。

## 予定を変更／削除する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
- 2 ≡ ▶「予定リスト」
- 3 変更／削除したい予定をタップ ▶ （編集）／ （削除）
  - ・ 予定を変更する場合は、 をタップし、内容を編集して「保存」をタップします。
  - ・ 予定を削除する場合は、 をタップし、「削除」をタップします。
  - ・ カレンダー画面で ≡ ▶「削除」▶「すべて選択」または削除したい予定にチェックマークを付ける ▶「削除」▶「削除」をタップしても、予定を削除することができます。

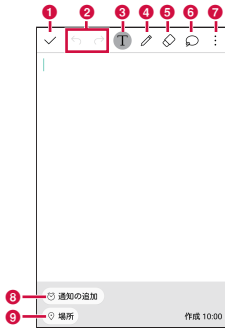
## カレンダーの設定を変更する

- 1 ホーム画面で「カレンダー」
- 2 ≡ ▶「設定」
- 3 必要に応じて設定を変更する
  - ・ カレンダーの表示設定や予定の通知設定をしたり、アカウントの設定をすることができます。

## Qメモ+

直接文字やイラストを書き込むことができます。

- 1 ホーム画面で「Qメモ+」  
メモ一覧画面が表示されます。
- 2
- 3 メモを作成する



- 1 作成したメモを保存します。
- 2 元に戻す／やり直します。
- 3 文字の編集や色を選択できます。

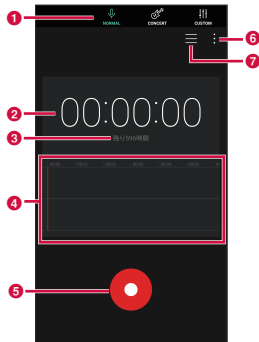
- ④ ペンの種類やカラーを選択できます。
- ⑤ 消しゴムを利用できます。
- ⑥ 選択した部分を削除できます。
- ⑦ メニューを表示します。
- ⑧ タップするとメモを通知する日時や場所を設定できます。
  - ・ 通知を削除する場合は「×」をタップしてください。
- ⑨ タップすると位置情報を取得して追加します。

## HD オーディオレコーダー

高音質で録音できます。

録音環境に合わせてNORMAL、CONCERT、CUSTOMを選択できます。NORMALの場合で説明します。

- 1 ホーム画面で「HD オーディオレコーダー」録音画面が表示されます。



- ① プリセット(録音環境)切替(セカンドスクリーン部)
- ② 現在の録音時間



- ③ 残り録音可能時間
- ④ インジケーター  
録音中の音量レベルを表示します。
- ⑤ 録音開始ボタン  
録音を開始します。
- ⑥ メニューアイコン
- ⑦ 録音ファイル一覧表示

## 録音する

### 1 録音画面 ▶

録音が始まります。

### 2

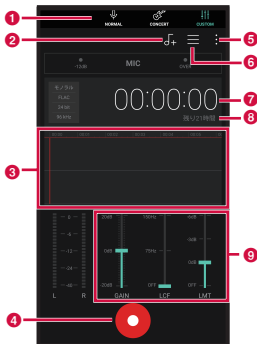
- 録音が停止します。録音したファイルは自動的に保存されます。
- 録音ファイル一覧画面に遷移します。

### お知らせ

- 録音中に着信があり通話を開始すると、録音が停止してデータが保存されます。
- 録音中に  をタップしてホーム画面を表示するなど、他の画面に切り替えても録音は停止しません。

## 高音質で録音する

### 1 録音画面 ▶「CUSTOM」



- 1 プリセット(録音環境)切替(セカンドスクリーン部)
- 2 スタジオモード
- 3 インジケーター  
録音中の音量レベルを表示します。
- 4 録音開始ボタン  
録音を開始します。
- 5 メニューアイコン
- 6 録音ファイル一覧表示
- 7 現在の録音時間
- 8 残り録音可能時間
- 9 マイクコントローラー  
GAIN (ゲイン) / LCF (ローカットフィルター)  
/ LMT (リミッター) を調整します。

### お知らせ

- ・スタジオモードでは既存音源を利用して録音できます。スタジオモードを使用するときは本端末とイヤホン(試供品)を接続してください。
- ・録音画面で **⋮** ▶「設定」をタップすると、録音ファイルの保存先や録音するファイル形式、ビット深度、サンプリングレートが設定できます。

## 電卓

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「電卓」

- 右端の緑色部分をドラッグするか、横画面表示にすると関数電卓が表示されます。
- ⋮ ▶「ヘルプ」をタップすると電卓のヘルプを確認できます。

## ドコモデータコピー

「ドコモデータコピー」は、本端末に保存されているデータを他の端末へコピーしたり、バックアップ／復元をしたりするためのアプリです。機種変更時のデータ移行や、大切なデータの定期的なバックアップにご利用ください。

### データ移行

インターネットを使用しない1対1のダイレクト通信を利用して、電話帳、画像などのデータを移行先の端末へ直接コピーすることができます。コピー元端末とコピー先端末の両方で「データコピー」を起動し、2台並べた状態で利用してください。

### 1 ホーム画面で「アプリ」▶「データコピー」▶「データ移行」

- 画面の指示に従って操作してください。
- コピー元端末とコピー先端末の両方に本アプリが必要です。インストールされていない場合、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
- ご利用の機種やOSにより、通信方法は異なります。
- 対応機種や詳しい使い方は、ドコモのホームページをご覧ください。

## microSD カードへバックアップ・復元

microSD カードを利用して、電話帳、画像などのデータの移行やバックアップができます。

- ・バックアップまたは復元中に microSD カードを取り外したり、本端末の電源を切ったりしないでください。データが破損する場合があります。
- ・他の端末の電話帳項目名（電話番号など）が本端末と異なる場合、項目名が変更されたり削除されたりすることがあります。また、電話帳に登録可能な文字は端末ごとに異なるため、コピー先で削除されることがあります。
- ・バックアップ対象の電話帳は、docomo のアカウントの電話帳に登録されている電話帳です。
- ・電話帳を microSD カードにバックアップする場合、名前が登録されていないデータはコピーできません。
- ・microSD カードの空き容量が不足しているとバックアップが実行できない場合があります。その場合は、microSD カードから不要なファイルを削除して容量を確保してください。
- ・電池残量が不足しているとバックアップまたは復元が実行できない場合があります。その場合は、本端末を充電後に再度バックアップまたは復元を行ってください。
- ・本アプリでは静止画・動画などのデータのうち本端末に保存されているもののみバックアップされます。microSD カードに保存されているデータはバックアップされません。

## バックアップする

電話帳、メディアファイルなどのデータのバックアップを行います。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「データコピー」▶「バックアップ&復元」
- 2 「バックアップ」▶ バックアップするデータにチェックマークを付ける ▶「バックアップ開始」▶「開始する」
  - ・選択したデータが microSD カードに保存されます。
- 3 「トップに戻る」

## 復元する

microSD カードにバックアップした電話帳、メディアファイルなどのデータを本端末に復元します。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「データコピー」▶「バックアップ&復元」
- 2 「復元」▶ 復元するデータ種別を「選択」▶ 復元するデータにチェックマークを付ける ▶「選択」
- 3 復元方法を選択 ▶「復元開始」▶「開始する」
  - データ種別によっては、復元方法の選択は不要です。
  - 選択したデータが本端末に復元されます。
- 4 「トップに戻る」

## 電話帳をドコモのアカウントにコピーする

Google アカウントの連絡先を本体の電話帳にコピーします。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「データコピー」▶「バックアップ&復元」
- 2 「電話帳アカウントコピー」▶ コピーする電話帳の「選択」▶「上書き」／「追加」
  - コピーしたアカウントがdocomoのアカウントに保存されます。
- 3 「OK」

## データ保管BOXへバックアップ・復元

データ保管BOXを利用して、通話履歴・音楽のデータの移行やバックアップができます。

### バックアップする

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「データコピー」▶「データ保管BOXへバックアップ・復元」
- 2 「バックアップ」または「復元」
  - ・ 画面の指示に従って操作してください。
  - ・ ドコモクラウドへログインしていない場合、確認画面が表示されます。

### お知らせ

- ・ 画面ロック中や省電力設定の作動中などは、設定した時刻どおりには定期バックアップが実行されず、次回起動可能となった時に実行されます。
- ・ データ保管BOXでの定期バックアップ設定をご利用になる際、パケット通信料が高額になる場合がありますので、ご注意ください。

# 本体設定

## 設定メニュー

本端末では、ホーム画面で「設定」をタップすると、さまざまな設定を行う「設定」画面が表示されます。

|          |        |
|----------|--------|
| 無線ネットワーク | (P161) |
| デバイス     | (P176) |
| パーソナル    | (P186) |
| システム     | (P197) |

### お知らせ

- 設定画面で ≡ をタップすると、設定項目がリスト表示されます。設定項目を選択すると、他の設定項目に移動することができます。

## 無線ネットワーク

各種ネットワークの有効／無効を設定したり、ネットワーク接続に必要な設定を行います。

|           |        |
|-----------|--------|
| Wi-Fi     | (P162) |
| Bluetooth | (P208) |
| データ使用量    | (P168) |
| 通話設定      | (P93)  |
| その他...    | (P169) |

## Wi-Fi®

本端末は、Wi-Fi®ネットワークや公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続してインターネットなどを利用できます。接続するには、アクセスポイントの接続情報を設定する必要があります。

### ■ Bluetooth®機能との電波干渉について

無線LAN (IEEE802.11 b/g/n) とBluetooth®デバイスは同一周波数帯 (2.4GHz) を使用しているため、Bluetooth®デバイスの近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。

- 本端末や接続相手の無線LAN対応機器をBluetooth®デバイスから約10m以上離してください。
- 約10m以内で使用する場合は、Bluetooth®デバイスの電源を切ってください。

## お知らせ

- Wi-Fi®機能がONのときもパケット通信を利用できます。ただし、Wi-Fi®ネットワークに接続中は、Wi-Fi®ネットワークが優先されます。Wi-Fi®ネットワークが切断された場合には、自動的に4G / 3G / GSMネットワークでの接続に切り替わります。切り替わったままご利用される場合は、パケット通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- Wi-Fi®を使用しないときはOFFにすることで、電池の消費を抑制できます。



## Wi-Fi® ネットワークに接続する

### 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」

- 「Wi-Fiチュートリアル」画面が表示された場合は、「開始」をタップしてチュートリアルを開始するか、「閉じる」をタップして「Wi-Fi」画面を表示してください。

### 2 「Wi-Fi」をONにする

### 3 接続するWi-Fi® ネットワーク名をタップする

- セキュリティで保護されたWi-Fi® ネットワークに接続を試みると、そのWi-Fi® ネットワークのセキュリティキーの入力が求められます。「パスワード」入力欄にネットワークのパスワードを入力して「接続」をタップしてください。
- 通常、パスワード入力時は、入力直後の文字だけが表示され、それ以前に入力した文字は、文字数分だけ「・」が表示されます。「パスワードの表示」にチェックマークを付けると、入力した文字をすべて表示させることができます。
- WPS対応のアクセスポイントに接続するには、「Wi-Fi」画面で：▶「Wi-Fiの詳細設定」▶「接続（WPSボタン）」／「接続（WPS PIN）」▶アクセスポイント側で操作を行います。

## お知らせ

- 接続可能なネットワークは、オープンネットワークとセキュリティで保護されたネットワークの2種類があります。これは、Wi-Fi® ネットワーク名の左に ▼（オープンネットワーク）／ 🔒（セキュリティで保護されたネットワーク）のように異なったアイコンで表示されます。また、アイコンの塗り色の濃さにより電波の強度が表されます。
- Wi-Fi® ネットワークを再度検索する場合は、「Wi-Fi」画面で「検索」をタップします。
- 接続可能なネットワークであっても、アクセスポイント側の設定によってはWi-Fi® ネットワーク名が表示されません。こうした場合でも、ネットワークに接続することは可能です。「Wi-Fi® ネットワークを追加する」（P164）をご参照ください。
- Wi-Fi® 接続する場合、接続に必要な情報は、基本的にDHCPサーバーから自動的に取得されます。また、これらを個別に設定することもできますが、設定情報を間違えるとネットワークが利用できなくなる可能性があります。
- 「モバイルデータ切り替え」をONにしている場合、ステータスバーにモバイルネットワークのアイコンが表示されると、モバイルネットワークを使用していることを示し、パケット通信料が発生しますのでご注意ください。

- インターネット接続されていないアクセスポイントに接続すると、が表示され、Wi-Fi®ではなくモバイルネットワークで通信が行われる場合があります。
- ドコモサービスをWi-Fi®経由で利用する場合は「dアカウント」の設定が必要です。  
ホーム画面で「設定」▶「ドコモのサービス／クラウド」▶「dアカウント設定」をタップして設定します。

## Wi-Fi®ネットワークを追加する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 : ▶「Wi-Fi追加」
- 4 「Wi-Fiアクセスポイント名 (SSID)」にネットワークSSIDを入力する
- 5 「セキュリティ」をタップする
  - 「なし」「WEP」「WPA/WPA2 PSK」「802.1x EAP」の4種類から適切なものを選択します。
  - セキュリティの設定ごとに、設定方法は異なります。
- 6 「接続」

## Wi-Fi®ネットワークから切断する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 切断するWi-Fi®ネットワーク名をタップする
- 3 「切断」

## モバイルデータ切り替えを設定する

接続したWi-Fi®ネットワークがインターネット接続できるかを確認し、接続できない場合は自動的にモバイルネットワークに切り替えるかどうかを設定します。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 「モバイルデータ切り替え」をONにする

### お知らせ

- ・「モバイルデータ切り替え」をONにしている状態で、無線LAN内蔵メモリカードなどのインターネットに接続しないアクセスポイントとのWi-Fi®接続が切断される場合は、「モバイルデータ切り替え」をOFFにしてください。

## 静的IPアドレスを使用する

静的IPアドレスを使用してWi-Fi®ネットワークに接続するように本端末を設定できます。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 接続するWi-Fi®ネットワークをタップ▶「詳細オプション」にチェックマークを付ける
- 4 「IP設定」をタップ▶「静的」
- 5 必要な項目を設定
  - ・ 静的IPアドレスを使用するには、以下の項目を入力する必要があります。
  - IPアドレス
  - ゲートウェイ
  - ネットワークプレフィックス長
  - DNS 1
  - DNS 2
- 6 パスワードを入力して「接続」

## 保存されたWi-Fi®ネットワークを確認／削除する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 : ▶「保存されたWi-Fi」
  - ・ 接続情報が保存されているWi-Fi®ネットワーク一覧が表示されます。
- 4 Wi-Fi®ネットワーク名をタップする
  - ・ ネットワークのセキュリティ情報が表示されます。
- 5 「削除」

### お知らせ

- ・ 「Wi-Fi」画面で削除するWi-Fi®ネットワーク名をタップ▶「削除」をタップしても保存されたWi-Fi®ネットワーク一覧から削除することができます。

## Wi-Fi Direct®を使用する

アクセスポイントなどを經由せずに、Wi-Fi Direct®対応機器同士で接続ができます。

### ■ 他のWi-Fi Direct®対応機器に接続要求する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 : ▶「Wi-Fiの詳細設定」▶「Wi-Fi Direct」
  - ・ 接続するWi-Fi Direct®対応機器が表示されないときは、「検索」をタップします。
- 4 検出されたWi-Fi Direct®対応機器をタップする
  - ・ 相手のWi-Fi Direct®対応機器に接続要求が送信されます。

### ■ 他のWi-Fi Direct®対応機器との接続を解除する

- 1 接続中のWi-Fi Direct®対応機器をタップ▶「OK」
- 他のWi-Fi Direct®対応機器から接続要求を受ける
- 1 「接続の招待が来ています」画面で「承諾」

## Wi-Fi®の詳細設定を行う

- 1 ホーム画面で「設定」▶「Wi-Fi」
- 2 「Wi-Fi」をONにする
- 3 : ▶「Wi-Fiの詳細設定」
- 4 必要に応じて設定を変更する

|                |                                                             |
|----------------|-------------------------------------------------------------|
| 通知             |                                                             |
| Wi-Fi通知※1      | セキュリティで保護されていないWi-Fi®のオープンネットワークを検出したら自動的に通知します。            |
| 便利な設定          |                                                             |
| 画面OFF時のWi-Fi設定 | 本端末の画面の表示が消えたときに、Wi-Fi®接続を切断したり、充電時には常に接続を維持するように設定したりできます。 |
| Passpoint      | Wi-Fi®がONの場合、利用可能なPasspoint対応のアクセスポイントに自動で接続するかどうかを設定します。   |
| 接続             |                                                             |
| Wi-Fi Direct※1 | (P166)                                                      |

|                 |                                                  |
|-----------------|--------------------------------------------------|
| 接続 (WPS ボタン) ※1 | WPS (Wi-Fi® Protected Setup) 対応のアクセスポイントに接続できます。 |
| 接続 (WPS PIN) ※1 |                                                  |
| パーソナル           |                                                  |
| 証明書のインストール      | 内部ストレージからネットワーク証明書のインストールを行います。                  |
| 情報              |                                                  |
| MACアドレス         | MACアドレスを表示します。                                   |
| IPアドレス ※2       | IPアドレスを表示します。                                    |

※1 あらかじめ、「Wi-Fi」をONにする必要があります。

※2 あらかじめ、Wi-Fi®ネットワークと接続する必要があります。

## データ使用量

モバイルデータ通信を利用するかどうか、モバイルデータ通信の制限設定、データ使用期間のグラフと使用されたサービスの内訳を表示します。

### データ使用量画面を表示する

期間ごとやアプリごとのモバイルデータ通信使用量（目安）が表示されます。

#### 1 ホーム画面で「設定」▶「データ使用量」

#### お知らせ

- 「データ使用量」をONに設定するとモバイルネットワーク経由のインターネットアクセスを有効にできます。
- グラフ上でモバイルデータ通信使用量の制限や警告を行う使用量の設定ができます。使用量の制限は「モバイルデータ通信の制限設定」をONにしているときのみ設定できます。
- 表示されるモバイルデータ通信使用量は目安であり、実際の通信使用量とは異なる場合があります。ご利用のモバイルデータ通信使用量はMy docomoからご確認いただけます。
- モバイルデータ通信使用量が指定の上限に達した場合は、モバイルデータ通信が一時停止されます。ご注意ください。

モバイルデータ通信を再開するには、「モバイルデータ」のポップアップ画面で、「使用を許可する」をタップするか、データ使用量の上限の制限値を変更してください。

### モバイルデータの各種設定を行う

#### 1 ホーム画面で「設定」▶「データ使用量」 ▶ :

|               |                                                |
|---------------|------------------------------------------------|
| データセーバー       | アプリのデータアクセス制限をするかどうかを設定します。                    |
| Wi-Fiの使用状況を表示 | Wi-Fi®の使用状況を表示するかどうかを設定します。                    |
| ネットワーク制限      | バックグラウンドのアプリが、特定のWi-Fi®ネットワークを利用できないように設定できます。 |
| モバイルネットワーク    | (P169)                                         |

## その他...

その他のネットワークの各種設定を行います。

|          |                |                                                                                               |
|----------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 機内モード    |                | 電波を発する機能のON/OFFを切り替えます。                                                                       |
| テザリング    | USBテザリング       | (P170)                                                                                        |
|          | Wi-Fiテザリング     | (P171)                                                                                        |
|          | Bluetoothテザリング | (P172)                                                                                        |
|          | ヘルプ            | ヘルプを表示します。                                                                                    |
| 画面共有     |                | Wi-Fi Direct®を利用してMiracastに対応する映像機器で、画面の表示内容と音を共有するための設定を行います。利用可能なデバイスが見つからない場合は「検索」をタップします。 |
| ファイル共有   |                | (P217)                                                                                        |
| メディアサーバー |                | DLNAを使用して周辺デバイスとメディアコンテンツを共有します。                                                              |

|                   |                                                                                           |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| NFC / おサイフケータイ 設定 | (P172)                                                                                    |
| VPN               | (P173)                                                                                    |
| モバイルネットワーク        | データ通信を有効にするかどうか、データローミングを許可するかどうか、優先ネットワークタイプ、通話時にVoLTEを利用するかどうか、アクセスポイント名、通信事業者の設定を行います。 |
| 印刷                | ワイヤレスプリンターの設定を行います。                                                                       |

## テザリングを利用する

テザリングとは一般に、スマートフォンなどのモバイル機器をモデムとして使い、無線LAN対応機器、USB対応機器、Bluetooth®対応機器をインターネットに接続させる機能です。

### USBテザリングを有効にする

USB ケーブルA to C 01（別売）で本端末とパソコンを接続し、モデムとして利用することでインターネットに接続させることができます。

- 1 本端末とパソコンをUSB ケーブルA to C 01で接続する（P215）
- 2 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「テザリング」
- 3 「USBテザリング」

## お知らせ

- USBテザリングを行う際、必要なパソコン側の動作環境は次のとおりです。
  - OS\*：Windows 10/Windows 8.1/Windows 7/Windows Vista
- ※ OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。
- USBテザリングを行うには、専用のドライバが必要です。詳細については、下記のホームページをご参照ください。  
<http://www.lg.com/jp/support/software-firmware>
- USBテザリングに必要な専用のドライバは、本端末とパソコンを接続する時に表示される「プログラムのインストール」画面からもインストールできます。
- USBテザリングは、Wi-Fi®テザリング、Bluetooth®テザリングと同時に利用できます。



## Wi-Fi® テザリングを有効にする

本端末をWi-Fi® アクセスポイントとして利用し、無線LAN対応機器をインターネットに8台まで同時接続させることができます。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「テザリング」▶「Wi-Fiテザリング」
- 2 「Wi-Fiテザリング」をONにする

### お知らせ

- Wi-Fi® テザリングは、USB テザリング、Bluetooth® テザリングと同時に利用できます。

## Wi-Fi® テザリングを設定する

### ■ Wi-Fi® アクセスポイントを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「テザリング」
- 2 「Wi-Fiテザリング」▶「Wi-Fiアクセスポイントを設定」
- 3 「Wi-Fiアクセスポイント名 (SSID)」に、ネットワークSSIDを入力する
- 4 「セキュリティ」をタップする
  - 「Open」、 「WPA PSK」、 「WPA2 PSK」 から適切なものを選択します。
  - セキュリティを「Open」に設定した場合は、パスワードの入力は不要です。
- 5 「保存」

### お知らせ

- お買い上げの状態では、ネットワークSSIDは「V20 PRO\_xxxx」、セキュリティは「WPA2 PSK」に設定されています。

## Bluetooth® テザリングを有効にする

本端末をモデムとして利用することでインターネットに4台まで同時接続させることができます。

**1** ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「テザリング」

**2** 「Bluetooth テザリング」

### お知らせ

- Bluetooth® テザリングを利用するには、本端末とのペアリングが必要です。  
詳しくは「他のBluetooth® デバイスとペアリング／接続する」(P210) をご参照ください。
- Bluetooth® テザリングは、USB テザリング、Wi-Fi® テザリングと同時に利用できます。

## NFC / おサイフケータイを設定する

NFC / おサイフケータイに関する設定と管理を行います。

**1** ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「NFC / おサイフケータイ 設定」

|                    |                                                                   |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------|
| NFC / おサイフケータイ ロック | おサイフケータイの機能やサービスの利用を制限できます。                                       |
| Reader/Writer, P2P | NFCのReader/Writer, P2P 機能のON/OFFを切り替えます。                          |
| Androidビーム         | 「Reader/Writer, P2P」をONにした場合、アプリコンテンツを別のNFC対応の端末にビームするかどうかを設定します。 |
| NFC Type 設定        | 利用するNFC Typeを選択します。                                               |
| ロックパスワード設定         |                                                                   |
| ロックパスワード変更         | NFC / おサイフケータイのロックパスワードを変更します。                                    |

|        |                                                                                   |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| タップ&ペイ |                                                                                   |
| タップ&ペイ | おサイフケータイ対応サービスなど、読み取り機にかざして利用できるサービスの有効／無効の設定ができます。利用するには対応するアプリをインストールする必要があります。 |

## VPN（仮想プライベートネットワーク）に接続する

仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。

本端末からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

### VPNを追加する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「VPN」
- 2 「VPNの追加」
  - ・ 注意画面が表示された場合は、「設定」をタップし、画面の指示に従って画面ロック解除方法を設定します。
- 3 ネットワーク管理者の指示に従って各項目を設定 ▶「保存」

### VPNに接続する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「VPN」
- 2 接続するVPN名をタップする
- 3 必要な認証情報を入力▶「接続」

### VPNを編集する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「VPN」
- 2 編集するVPN名をロングタッチする
- 3 「編集」▶情報の追加、削除、修正を行う▶「保存」

### VPNを削除する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「VPN」
- 2 削除するVPN名をロングタッチする
- 3 「削除」▶「削除」

### VPNを常に使用する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「VPN」
- 2 使用するVPN名をタップする
- 3 「VPN常時接続」にチェックマークを付ける▶「接続」

### アクセスポイントを設定する

インターネットに接続するためのアクセスポイント（spモード）は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更することもできます。

spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/service/spmode/mopera> U、ビジネスmoperaインターネットをご利用になる際は、手動でアクセスポイントを追加する必要があります。

mopera Uの詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

<https://www.mopera.net/>

### 利用中のアクセスポイントを確認する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「アクセスポイント名」

## アクセスポイントを追加で設定する<新しいAPN>

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「アクセスポイント名」
- 2 ∷▶「APNの追加」
- 3 「名前」▶ 作成するネットワークプロファイルの名前を入力▶「OK」
- 4 「APN」▶ アクセスポイント名を入力▶「OK」
- 5 その他、通信事業者によって要求されている項目を入力する
- 6 ∷▶「保存」

### お知らせ

- ・MCCを440、MNCを10以外に変更しないでください。画面上に表示されなくなります。
- ・MCC、MNCの設定を変更して画面上に表示されなくなった場合は、初期設定にリセットするか、手動でアクセスポイントの設定を行ってください。

## アクセスポイントを初期化する

アクセスポイントを初期化すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「アクセスポイント名」
- 2 ∷▶「初期設定に戻す」▶「はい」

## デバイス

|              |                                   |
|--------------|-----------------------------------|
| サウンド         | (P176)                            |
| 通知           | (P177)                            |
| 表示           | (P178)                            |
| セカンドスクリーン    | (P61)                             |
| ホーム画面        | (P179)                            |
| 画面のロック       | (P179)                            |
| テーマ          | テーマを設定します。                        |
| スマート設定       | 場所や状況に応じて設定が自動的に変更されるように設定します。    |
| スマートクリーニング   | アプリや一時ファイルなどを削除して、本端末の空き容量を増やします。 |
| ストレージ        | (P181)                            |
| バッテリーとパワーセーブ | (P182)                            |
| メモリ          | (P183)                            |
| アプリ          | (P183)                            |

## サウンド

着信音の種類や音量、バイブなどの設定を行います。

|        |                                                                |
|--------|----------------------------------------------------------------|
| 一般     |                                                                |
| マナーモード | 「サウンドとバイブ」、「バイブレートのみ」、「サイレント」のいずれかを選択します。                      |
| サウンド   |                                                                |
| 音量     | 「着信音」、「通知音」、「タッチフィードバックとシステム」、「音楽、ビデオ、ゲームとそのほかのメディア」の音量を設定します。 |
| 着信音    | 着信音として使用する音を設定します。                                             |
| 着信音 ID | 選択した電話番号からの着信時に、自動で作成した着信音が鳴るようにするかどうかを設定します。                  |
| バイブ    |                                                                |
| 振動の強さ  | バイブの振動の強さを設定します。                                               |
| バイブ    | 着信を振動で知らせるかどうかを設定します。                                          |

|                |                                                                                                              |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 振動タイプ          | パイプの振動パターンを選択したりパイプの振動パターンを作成します。                                                                            |
| 詳細設定           |                                                                                                              |
| Hi-Fi Quad DAC | 接続するオーディオデバイスの音質を最適化します。                                                                                     |
| 通知音            | 通知音として使用する音を設定します。                                                                                           |
| タップ時のパイプ       | ホームタッチボタン (P48) やダイヤルパッドなどをタップしたときに振動するかどうかを設定します。                                                           |
| サウンドエフェクト      | 「ダイヤルキーパッド音」、「タッチ音」、「画面ロック解除音」を有効にするかどうかを設定します。                                                              |
| 音声通知           | 受信したメッセージ (SMS) の送信者情報やメッセージの内容を自動的に読み上げるかどうかを設定します。<br>・「音声通知言語」で優先エンジンの設定、読み上げ速度の調整や音声の高さを変更、デモを聞くことができます。 |

## 通知

通知に関する設定を行います。

|         |                              |
|---------|------------------------------|
| 通知の鳴動設定 | サウンドやパイプをOFFにする条件を設定します。     |
| アプリ     | アプリの通知を設定します。                |
| 画面ロック時* | 画面ロック時に通知を表示させるかどうかなどを設定します。 |

※「画面ロックを選択」の設定により表示される項目は異なります。

## 表示

フォントや画面の明るさなど表示に関する設定を行います。

| フォント      |                                                                                                               |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| フォントタイプ   | 画面表示のフォントを設定します。                                                                                              |
| フォントサイズ   | 「最小」、「小」、「中」、「大」、「特大」、「巨大」のいずれかを選択します。                                                                        |
| 太字表示      | 文字を太字にします。                                                                                                    |
| 基本        |                                                                                                               |
| 画面の明るさ    | 画面の明るさを設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・「明るさ自動調整」をONにすると、周囲の明るさに応じて、画面の明るさが自動的に変更されます。</li></ul> |
| コンフォートビュー | ブルーライトの光量を減らして、目の疲れを軽減させます。                                                                                   |
| 縦横表示の自動回転 | 本端末の向きに合わせて、自動的に縦画面表示または横画面表示に切り替わるように設定します。                                                                  |

| バックライト点灯時間 | 操作しないときに、自動的にバックライトを消灯するまでの時間を設定します。                                                                                                              |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホームタッチボタン  | ホームタッチボタンの配列やカラーを設定します。                                                                                                                           |
| 詳細設定       |                                                                                                                                                   |
| 表示サイズ      | 画面に表示されるアイコンなどのサイズを変更します。                                                                                                                         |
| ノックオン      | 画面がOFFのときに、画面をダブルタップすると画面がONになるようにするかを設定します。                                                                                                      |
| スクリーンセーバー  | スクリーンセーバーの設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ : ▶「今すぐ開始」をタップするとスクリーンセーバーが起動します。</li><li>・ ☼ をタップすると、スクリーンセーバーごとに詳細を設定できます。</li></ul> |
| センサー感度補正   | センサーの感度（傾斜角や傾斜速度）を補正します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ ジェスチャーがうまく動作しない場合に、実施してください。</li></ul>                                           |



## ホーム画面

ホーム画面に関する設定を行います。

- 選択するホームによって、表示・設定できる項目が異なります。

| 全般設定  |                                                                                                                                               |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ホーム選択 | ホームアプリを切り替えます。<br>「docomo LIVE UX」と「ホーム」があります（P64）。 <ul style="list-style-type: none"><li>ホーム画面とアプリ一覧が分かれている「ホーム／アプリ一覧」がダウンロードできます。</li></ul> |
| スタイル  |                                                                                                                                               |
| 壁紙    | 壁紙を設定します。                                                                                                                                     |

## 画面のロック

画面ロックを使用するかどうか、使用する場合に必要な設定を行います。

- 画面ロックの解除に「なし」、「タッチ」、「スワイプ」、「ロックコード」、「パターン」、「PIN」、「パスワード」、「指紋」のいずれかを設定することによって、表示・設定できる項目は異なります。

| 画面のセキュリティ        |            |                                           |
|------------------|------------|-------------------------------------------|
| 画面<br>ロック<br>を選択 | なし         | 画面ロック解除のセキュリティを無効にします。                    |
|                  | タッチ        | タップしてロックを解除します。                           |
|                  | スワイプ       | スワイプしてロックを解除します。                          |
|                  | ロック<br>コード | 画面OFFの状態で設定したパターンをタップすることでロックを解除します。      |
|                  | パターン       | パターンの描画でロックを解除します。好きなパターンを設定します。          |
|                  | PIN        | PIN入力でロックを解除します。画面の指示に従って、4～16桁の数字を入力します。 |

|                  |       |                                                           |
|------------------|-------|-----------------------------------------------------------|
| 画面<br>ロック<br>を選択 | パスワード | パスワード入力でロックを解除します。画面の指示に従って、アルファベットを含む4～16文字のパスワードを入力します。 |
|                  | 指紋    | 指紋でロックを解除します。<br>(P192)                                   |
| Smart Lock       |       | 設定した信頼できる端末や場所などで画面ロックを解除するかどうかを設定します。                    |
| 入力中のパターンを表示する    |       | パターンを線で表示するかどうかを設定します。                                    |
| カスタマイズ           |       |                                                           |
| 壁紙               |       | ロック画面の壁紙を設定します。                                           |
| 時計               |       | ロック画面の時計の表示位置を設定します。                                      |
| ショートカット          |       | ロック画面に表示するショートカットをカスタマイズします。                              |
| スワイプエフェクト        |       | スワイプして画面ロックを解除するときの画面効果を設定します。                            |

|              |                                         |
|--------------|-----------------------------------------|
| 天気のアニメーション   | 現在地の天気情報を自動更新して、アニメーションで表示するかどうかを設定します。 |
| 紛失時の連絡先      | 紛失時の連絡先をロック画面に表示するかどうかを設定します。           |
| ロック時間        |                                         |
| ロックタイマー      | 画面OFF後、画面ロックするまでの時間を設定します。              |
| 電源ボタンですぐにロック | 電源キーを押したとき、すぐに画面ロックするかどうかを設定します。        |

## お知らせ

### ＜画面ロックの解除について＞

- ノックコード入力、パターン入力、PIN入力、パスワード入力をそれぞれ5回間違えると、30秒後に再度入力するようメッセージが表示されます。
- ノックコード／パターン／PIN／パスワードを忘れた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

### ＜ロック画面通知について＞

- 画面ロックを「ノックコード」、「パターン」、「PIN」、「パスワード」のいずれかに設定した場合、ロック画面に表示させる通知を選択する画面が表示されます。  
「プライベートな内容のみ非表示」／「すべての通知を非表示」を選択した場合、通知アイコン、通話相手の名前や電話番号、不在着信／留守番電話の件数などがロック画面に表示されなくなる可能性がありますので、ご注意ください。

## ストレージ

内部ストレージの空き容量表示、microSDカードの空き容量表示やマウント、フォーマット（P206）を行います。

| 本体ストレージ                     |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| XX.XXGB<br>32.00GBの<br>総使用量 | 内部ストレージの総使用量を表示します。          |
| 内部ストレージ                     | 内部ストレージの空き容量や、詳細な使用状況を表示します。 |
| ポータブルストレージ                  |                              |
| SDカード                       | microSDカードのファイルを表示できます。      |

## お知らせ

- microSDカードのマウントを解除するには、△をタップしてください。再度マウントする場合は「SDカード」▶「マウント」をタップします。

## バッテリーとパワーセーブ

電池残量を確認したり、電池残量が少なくなったときに、各種機能の使用を抑えるよう設定できます。

| バッテリー情報     |                                                           |
|-------------|-----------------------------------------------------------|
| 電池残量のアイコン   | 電池残量がパーセントで表示されます。また、充電しているか、充電完了までの予想時間／使用可能予想時間も表示されます。 |
| バッテリー消費量    | バッテリー消費状況の詳細が確認できます。                                      |
| ステータスバーに表示  | ステータスバーに電池残量をパーセントで表示するかどうかを設定します。                        |
| バッテリーセーブ    |                                                           |
| バッテリーセーブ    | (P182)                                                    |
| ゲームバッテリーセーブ | バッテリー消費を抑えるためゲームの画質を変更します。                                |

## お知らせ

- アプリごとの電池消費を抑えるために、端末を使用していないときやアプリが数日間使用されていないときにアプリを無効にします（電池の最適化）。  
電池の最適化の設定を変更するには、「バッテリー消費量」▶「最適化対象外となるアプリ」▶設定を変更するアプリをONにします。

## バッテリーセーブをONにする

電池残量が設定値を下回ったときなどに、画面の明るさを抑えるなどして電池の消費を抑制するバッテリーセーブに関する設定ができます。

- ホーム画面で「設定」▶「バッテリーとパワーセーブ」▶「バッテリーセーブ」  
バッテリーセーブ画面が表示されます。
- 「バッテリーセーブ」をONにする
- 「バッテリーセーブON」▶「すぐに」／「バッテリー残量：5%」／「バッテリー残量：15%」

## お知らせ

- バッテリーセーブ画面で「セカンドスクリーンでの使用をブロック」をONにすると、メッセージの内容と通話状態はメイン画面で確認できます。

## メモリ

メモリ（RAM）の使用状況などを表示します。

| メモリの平均使用量   |                                                   |
|-------------|---------------------------------------------------|
| インジケーター     | 指定した期間内でのメモリのパフォーマンスや全体メモリ、平均使用量（%）、空き容量などを表示します。 |
| アプリによるメモリ使用 | 指定した期間内にアプリが使用したメモリの使用状況を表示します。                   |

## お知らせ

- 期間を変更するには画面上部の「3時間」／「6時間」／「12時間」／「1日」をタップします。

## アプリ

インストールされたアプリの管理や削除（アンインストール）などができます。

### アプリを確認する

#### 1 ホーム画面で「設定」▶「アプリ」▶ 確認したいアプリをタップする

- アプリによって表示される項目が異なる場合があります。

|                   |                                             |
|-------------------|---------------------------------------------|
| 強制終了              | 実行中のアプリを強制終了します。                            |
| 無効／有効にする／アンインストール | アプリを無効化／有効化またはアンインストールします。                  |
| ストレージ             | ストレージの使用量を表示したり、アプリのデータの削除やキャッシュをクリアしたりします。 |
| データ               | アプリのデータ使用量を表示します。                           |
| 許可                | アクセス権限の設定を変更します。                            |

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 通知    | アプリの通知を設定します。             |
| 既定で開く | リンクの開き方や既定で起動するアプリを設定します。 |
| バッテリー | 前回の充電完了からの電池の使用状況を表示します。  |
| メモリ   | メモリの使用量を表示します。            |

#### お知らせ

- ホーム画面で「設定」▶「アプリ」▶「システムを表示」をタップすると、システムアプリを含むすべてのアプリを表示できます。

#### アプリをアンインストールする

- プリインストールされているアプリはアンインストールできない場合があります。アンインストールできない一部のアプリは無効化（P185）することができます。
- Playストアから入手したアプリはGoogle Playの画面からアンインストール（P118）することをおすすめします。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「アプリ」
- 2 アンインストールしたいアプリをタップする
- 3 「アンインストール」▶「OK」

## アプリを無効化にする

アプリの無効化を設定したアプリは、動作が停止し、アプリ画面に表示されなくなります。

- ・ アンインストールはされません。
- ・ アンインストールできない一部のアプリやサービスについて使用可能です。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「アプリ」
- 2 無効にしたいアプリをタップする
- 3 「無効」▶「はい」

### お知らせ

- ・ アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しない場合があります。再度有効にすることで正しく動作します。
- ・ アプリを再度有効にするには、ホーム画面で「設定」▶「アプリ」▶「すべてのアプリ」▶「無効」▶有効にするアプリをタップ▶「有効にする」をタップします。
- ・ ホーム画面で「設定」▶「アプリ」▶「：」▶「アプリ設定をリセット」▶「リセット」をタップすると、アプリの無効化や既定アプリの設定、バックグラウンドデータの制限などをリセットできます。

## 既定のメッセージアプリを設定する

通常使うメッセージアプリを「メッセージ」と「ハングアウト」から選択します。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「アプリ」
- 2 「：」▶「アプリの設定」▶「メッセージアプリ」
- 3 「ハングアウト」／「メッセージ」

## パーソナル

### ドコモのサービス／クラウド

ドコモのサービス／クラウドなどについて設定します。

|             |                                                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------|
| dアカウント設定    | ドコモアプリで利用するdアカウントを設定します。また、端末に登録されている生体情報（指紋）を利用したdアカウント認証の設定もできます。 |
| ドコモクラウド     | ドコモクラウドに対応した各種サービスのクラウド設定を行います。                                     |
| ドコモアプリ管理    | 定期アップデート確認などを設定します。                                                 |
| おすすめ使い方ヒント  | 操作や利用状況にあわせて本端末の使いかたをご紹介します、おすすめ使い方ヒントを表示するかどうかを設定します。              |
| ドコモアプリパスワード | ドコモアプリで利用するパスワードを設定します。<br>・ お買い上げ時は「0000」に設定されています。                |

|              |                                                     |
|--------------|-----------------------------------------------------|
| オートGPS       | オートGPS機能の設定や、測位した場所の履歴の閲覧、低電力時動作の設定などができます。         |
| ドコモ位置情報      | イマドコサーチ／イマドコかんたんサーチ／ケータイお探しサービスの位置情報サービス機能の設定を行います。 |
| 遠隔初期化        | 遠隔操作による端末内データなどを初期化するサービスを利用するための設定を行います。           |
| プロフィール設定     | ドコモの各種サービスで利用するお客様のプロフィール情報を、確認・変更できます。             |
| ドコモサービス初期設定  | 本端末を利用するためのサービス設定などを一括して行います。                       |
| USBデバッグ切替    | ドコモショップなどの専用端末を利用するための設定を行います。                      |
| オープンソースライセンス | オープンソースライセンスを表示します。                                 |



## お知らせ

- ドコモのサービス／クラウドで表示されるアプリの中には無効化設定できるものがあり、無効化設定されたアプリは、ドコモのサービス／クラウドの一覧には表示されなくなる場合があります。
- 新たにドコモ提供のアプリをダウンロード追加することで、ドコモのサービス／クラウドの一覧に項目が追加表示される場合があります。

## 位置情報

GPSの設定などを行います。

|                               |                                                   |
|-------------------------------|---------------------------------------------------|
| モード                           | (P147)                                            |
| 場所                            |                                                   |
| マイブレイス                        | 「スマート設定」でよく行く場所を認識させるかを設定します。                     |
| 最近の位置情報リクエスト                  |                                                   |
| 最近位置情報を要求したアプリがある場合、一覧表示されます。 |                                                   |
| 位置情報サービス                      |                                                   |
| 位置測位（省電力モード）                  | Qualcomm® IZat™ ハードウェアを利用して現在地を高速に特定するかどうかを設定します。 |
| Google ロケーション履歴               | Google アカウントにログインしていた時に訪れた場所の位置情報の履歴を表示します。       |
| GPS 通知                        | GPS が位置情報を探している間、音と振動で通知するかどうかを設定します。             |

## 指紋認証とセキュリティ

各種パスワードなどの設定を行います。

|           |                                                                                                                                                                                  |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般        |                                                                                                                                                                                  |
| 指紋        | (P193)                                                                                                                                                                           |
| コンテンツロック  | ギャラリーのファイルロック時、Qメモ+のメモロック時に使用するロックタイプを選択します。                                                                                                                                     |
| 暗号化       |                                                                                                                                                                                  |
| SDカードの暗号化 | microSDカード内のすべてのデータを暗号化します。 <ul style="list-style-type: none"><li>microSDカードを暗号化した状態で「データの初期化」を行った場合、microSDカード内のデータを利用できなくなりますのでご注意ください。「データの初期化」を行う前に、暗号化解除を行ってください。</li></ul> |

|              |                                                                                                                                                       |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 端末のロック       | 電源を入れたときにロックをかけることで端末を保護するか設定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>「画面ロックを選択」を「ノックコード」、「パターン」、「PIN」、「パスワード」、「指紋」のいずれかに設定している場合に設定できます。</li></ul> |
| UIMカードのロック   |                                                                                                                                                       |
| UIMカードのロック設定 | (P191)                                                                                                                                                |
| パスワード        |                                                                                                                                                       |
| パスワードを表示する   | 入力中のパスワードの最後の文字を表示するかどうかを設定します。                                                                                                                       |
| デバイス管理       |                                                                                                                                                       |
| デバイス管理機能の選択  | 本端末で有効にするデバイス管理機能を選択します。                                                                                                                              |
| 提供元不明のアプリ    | Playストアで提供されるアプリ以外のアプリのインストールを許可するかどうかを設定します。                                                                                                         |

| 認証情報ストレージ   |                                             |
|-------------|---------------------------------------------|
| 証明書の保護      | 認証情報ストレージのタイプを表示します。                        |
| 証明書の管理      | 証明書の管理をします。                                 |
| 詳細設定        |                                             |
| 信頼できるエージェント | 信頼できる端末が接続されると、選択した操作を実行できるようにするかどうかを設定します。 |
| 画面の固定       | 本端末の画面に特定のアプリを固定できるようにするかどうかを設定します。         |
| 使用履歴へのアクセス  | アプリの使用履歴へのアクセスの設定を行います。                     |

## 本端末で利用する暗証番号

本端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号が必要なものがあります。本端末の画面ロック用パスワードやネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、本端末を活用してください。

- 入力した画面ロック用PIN / パスワード、ネットワーク暗証番号、PINコード、PINロック解除コード（PUK）は、「・」で表示されます。

### ■ 各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモ nanoUIM カードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

- ・PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とドコモ nanoUIM カードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

#### ■ 画面ロック用PIN / パスワード

本端末の画面ロック機能を使用するための暗証番号です。

#### ■ ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

- ・ネットワーク暗証番号の詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/password/network/>

#### ■ PINコード

ドコモ nanoUIM カードには、PINコードという暗証番号を設定できます。この暗証番号は、ご契約時は「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

PINコードは、第三者によるドコモ nanoUIM カードの無断使用を防ぐため、ドコモ nanoUIM カードを取り付ける、または本端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。

- ・新しく本端末を購入されて、現在ご利用中のドコモ nanoUIM カードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は「0000」となります。
- ・PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

#### ■ PINロック解除コード (PUK)

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはおお客様ご自身では変更できません。

- ・PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモ nanoUIM カードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

## ■ dアカウント

dアカウントとは、スマートフォン、タブレット、パソコンなどでdポイントやdマーケットなどのドコモが提供するサービスを利用する時に必要なID / パスワードです。

## ■ Google アカウント

Google アカウントとは、Googleの各種サービスを利用するためのユーザー名 / パスワードです。本端末にGoogleアカウントを設定することで、Gmailを利用してEメールを送受信したり、Google Playを利用してアプリやゲームなどのコンテンツをダウンロードしたりできます。

## PINコードを設定する

本端末の電源を入れたときにPINコードを入力しないと使用できないように設定できます。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「指紋認証とセキュリティ」
- 2 「UIMカードのロック設定」
- 3 「UIMカードのロック」
- 4 PINコードを入力して「OK」
  - ・「UIMカードのロック」がONになります。

## PINコードを変更する

あらかじめPINコードを有効にしておく必要があります。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「指紋認証とセキュリティ」
- 2 「UIMカードのロック設定」
- 3 「UIM PINの変更」
- 4 すでに設定されているPINコードを入力して「OK」
- 5 新たに設定するPINコードを入力して「OK」
- 6 手順5で入力したものと同一PINコードを入力して「OK」

## PINコードを入力する

本端末の電源を入れたときにPINコードの入力が求められたら、以下のように操作します。

- 1 ドコモ nanoUIM カードのPINコードを入力して ✓

## PINロックを解除する

PINコードの入力を3回連続間違ってPINコードがロックされた場合は、以下のように操作します。

- 1 PINロック解除コード入力画面でPINロック解除コードを入力して ✓
- 2 新たに設定するPINコードを入力して ✓
- 3 手順2で入力したものと同一PINコードを入力して ✓

## 指紋認証を設定する

指紋認証機能は、指紋センサーを使用した認証操作です。指紋センサーに登録した指で触れることで、画面ロックを指紋認証で解除できます。

### ■ 指紋認証利用時のご注意

- 指紋の特徴情報を利用して認証を行うため、特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証を利用できないことがあります。
- 指紋性能（指で指紋センサーに正しく触れた際に指紋が認証される性能）は、お客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を拭く、手を洗う、認証する指を変える、指の登録範囲を広くするなど、認証性能が改善されることがあります。
  - お風呂上がりなどで指がふやけていたり、濡れていたり、汗をかいたりしている
  - 指が乾燥している
  - 指に汗や脂が多く、指紋の溝が埋まっている
  - 指が泥や油で汚れている
  - 手荒れや、指に損傷（切傷やただれなど）がある
  - 指の表面が磨耗して指紋が薄い
  - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- 指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では第三者に本端末を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関して、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■ 指紋センサー利用時のご注意

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃を与えないでください。また、表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。故障および破損の原因となることがあります。
- 指紋センサーにシールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりしないでください。
- 指紋センサーが汚れると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋センサー表面は時々清掃してください。

## 指紋を登録する

### 1 ホーム画面で「設定」▶「指紋認証とセキュリティ」▶「指紋」

- 指紋を登録済みの場合は画面ロックの解除方法を入力する画面が表示され、解除方法を入力すると指紋設定画面が表示されます。

### 2 「次へ」

- 以降は画面の指示に従って登録してください。登録が完了すると指紋が追加されたことをお知らせする画面が表示され、「追加登録」をタップすると他の指紋を登録できます。
- 「画面ロックを選択」画面が表示された場合は、画面ロックの解除方法（「ノックコード」／「パターン」／「PIN」／「パスワード」）を設定してください。設定した解除方法は、指紋認証を利用できないときに使用します。

- 画面ロックの解除方法を入力する画面が表示された場合は設定した解除方法を入力し、画面の指示に従って操作してください。

## お知らせ

- 指紋設定画面で登録した指紋の  をタップすると、指紋を削除できます。
- 指紋設定画面で登録した指紋をタップすると指紋の名前を変更できます。

## 指紋認証を行う

### 1 ロック画面表示中に指を指紋センサーに置く

- 登録した指で電源キーに触れます。
- ロック画面で画面を上下左右にスワイプ（フリック）すると、設定した画面ロックの解除方法で画面ロックの解除ができます。

## お知らせ

- 指紋認証が5回連続して失敗すると指紋認証ができなくなります。しばらくしてから再度指紋認証を行うか、画面を上下左右にスワイプ（フリック）して、設定した画面ロックの解除方法で画面ロックを解除します。

## アカウントと同期

Googleアカウントなど本端末で使用するアカウントの追加／削除や、同期の設定を行います。

### アカウントを設定する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「アカウントと同期」
- 2 「アカウントを追加」
- 3 追加したいアカウントの種類をタップする
- 4 画面の指示に従って設定する

#### お知らせ

- ・「データ自動同期」をONにすると、アプリが自動的にデータの同期を行います。これらの動作に伴い、パケット通信料がかかる場合があります。また、OFFの場合と比較すると電池が消費します。
- ・手動で同期させる場合は、ホーム画面で「設定」▶「アカウントと同期」▶アカウントの種類をタップ▶同期するアカウントをタップ▶同期するデータの項目をタップするか、：▶「今すぐ同期」をタップします。

### アカウントを削除する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「アカウントと同期」
- 2 削除するアカウントの種類をタップする
- 3 削除するアカウント名をタップする
- 4 ：▶「アカウントを削除」▶「削除」

#### お知らせ

- ・docomoのアカウントは削除できません。



## 言語とキーボード

本端末の使用言語やキーボードの設定を行います。また、音声の入出力に関する設定を行います。

|             |                                                                 |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|
| 言語          | 本端末で使用する言語を選択します。                                               |
| キーボードと入力方法  |                                                                 |
| 現在のキーボード    | 標準のキーボードと入力方法を選択します。                                            |
| 日本語キーボード    | 各種設定を行います（P54）。                                                 |
| ドコモ文字編集     | アプリ情報を表示します。                                                    |
| Google 音声入力 | 言語や「OK Google」の検出など、Google 音声入力の各種設定を行います。                      |
| スピーチ        |                                                                 |
| 音声出力        | テキストの読み上げに関する設定を行います。優先エンジンの設定、読み上げ速度の調整や音声の高さを変更、デモを聞くことができます。 |

## マウス／トラックパッド

|         |                                          |
|---------|------------------------------------------|
| ポインター速度 | 本端末とマウスやトラックパッドを接続したときの、ポインター速度の設定を行います。 |
| ボタンの切替  | 接続したマウスの左右のボタン機能を切り替えます。                 |

## バックアップとリセット

バックアップや初期化の操作を行います。

|              |                                                            |
|--------------|------------------------------------------------------------|
| GOOGLEバックアップ |                                                            |
| データのバックアップ   | Google サーバーにバックアップをするかどうかを設定します。                           |
| バックアップアカウント  | バックアップ用のアカウントを設定します。「アカウントを追加」で、バックアップ用のアカウントを追加することもできます。 |
| 自動リストア       | アプリを再インストールするとき、バックアップした設定とデータを復元します。                      |

| リセット         |                                        |
|--------------|----------------------------------------|
| ネットワーク設定リセット | Wi-Fi®とBluetooth®を含むネットワークの設定をリセットします。 |
| データの初期化      | 本端末内のすべてのデータを消去します。                    |

### 本端末を初期化する

- 1 ホーム画面で「設定」▶「バックアップとリセット」
- 2 「データの初期化」▶「携帯電話のリセット」▶「すべて削除」▶「リセット」
  - ・ microSD カードに保存されているデータを削除する場合、「SD カードのデータを消去」にチェックマークを付けます。

#### お知らせ

- ・ 本端末を初期化するにはバッテリー残量が30%以上ある必要があります。
- ・ 画像や動画、音楽などのお客様データは、パソコンでのバックアップを行ってください。接続方法について、詳しくは「ファイル操作」(P206)、および「パソコンとの接続」(P214)をご参照ください。

## Google サービス

Google のアカウントおよびサービスに関する、情報や設定の確認／変更／削除などができます。

- ・ Google 設定の詳細については、ホーム画面で「設定」▶「Google サービス」▶  ▶「ヘルプとフィードバック」をタップしてヘルプをご覧ください。

## システム

ショートカットキー、日付と時刻、ユーザー補助、Quick Cover ケース、端末情報、規制と安全に関する情報を設定、確認できます。

### ショートカットキー

画面OFF時またはロック画面で音量キーを2回押す操作で、キャプチャー+を起動してメモを書いたり、カメラを起動したり、カメラを起動してすぐに撮影したりするかどうかを設定します。

### 日付と時刻

日付や時刻に関する設定を行います。

| 基本         |                                                  |
|------------|--------------------------------------------------|
| 日付と時刻の自動設定 | ネットワークを介して日付と時刻の情報を取得し、自動的に設定します。                |
| 日付の設定      | 手動で日付の設定を行います。<br>・「日付と時刻の自動設定」をOFFにしてから設定を行います。 |
| 時刻の設定      | 手動で時刻の設定を行います。<br>・「日付と時刻の自動設定」をOFFにしてから設定を行います。 |

| タイムゾーンの自動設定 | ネットワークを介してタイムゾーンの情報を取得し、自動的に設定します。                    |
|-------------|-------------------------------------------------------|
| タイムゾーンの選択   | 手動でタイムゾーンの設定を行います。<br>・「タイムゾーンの自動設定」をOFFにしてから設定を行います。 |
| 時刻表示形式      |                                                       |
| 24時間表示      | 24時間表示とするか、12時間表示とするかを設定します。                          |

## ユーザー補助

ユーザー補助に関する設定などを行います。

| 種類 |          |                                                                                                            |
|----|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 見る | TalkBack | ユーザーの操作に音や振動で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助サービスを有効にします。また、読み上げやその他のフィードバック、タッチガイドなどを設定します。                      |
|    | 音声通知     | 受信したメッセージ（SMS）の送信者情報やメッセージの内容を自動的に読み上げるかどうかを設定します。<br>・「音声通知言語」で優先エンジンの設定、読み上げ速度の調整や音声の高さを変更、デモを聞くことができます。 |
|    | フォントサイズ  | 「最小」、「小」、「中」、「大」、「特大」、「巨大」のいずれかを選択します。<br>・「大きいフォント」をONにすると、「巨大」よりも大きなフォントサイズを選択できます。                      |

|    |            |                                                               |
|----|------------|---------------------------------------------------------------|
| 見る | 太字表示       | 太字で表示します。                                                     |
|    | 表示サイズ      | 画面に表示されるアイコンなどのサイズを変更します。                                     |
|    | タッチズーム     | 画面を3回タップすることで画面をズームイン/ズームアウトするかどうかを設定します。                     |
|    | ウィンドウズーム   | 画面上に別ウィンドウを表示させて、画面の一部を拡大して見れたり、ウィンドウ内でズームイン・ズームアウト、色反転ができます。 |
|    | マウスポインタ拡大  | マウスポインタを拡大します。                                                |
|    | ハイコントラスト画面 | 背景を黒くして画面のコントラストを強調します。                                       |
|    | 色の反転       | 画面およびコンテンツの色を反転します。                                           |
|    | 色調調整       | 画面とコンテンツの表示色を調整します。                                           |
|    | グレースケール    | 画面の色をグレースケールにします。                                             |
|    | 電源キーで終話    | 通話中に電源キーで通話を終了できるようにするかどうかを設定します。                             |

|       |                 |                                             |
|-------|-----------------|---------------------------------------------|
| 聞く    | キャプション          | 耳の不自由な方用に字幕設定をカスタマイズします。                    |
|       | フラッシュお知らせ       | 着信時および通知時にカメラのフラッシュを点滅するように設定します。           |
|       | 音声形式            | 音声形式を「モノラル」、「ステレオ」から選択します。                  |
|       | 音声バランス          | スライドすることで、左右の音量のバランスを調節します。                 |
| 動作と認識 | 動作              |                                             |
|       | Touch assistant | ハードキー機能やジェスチャーにすばやくアクセスするために、タッチボードを表示させます。 |
|       | タッチ入力           | ロングタッチを感知するまでの時間などを設定します。                   |
|       | 物理キーボード         | キーボードの設定をカスタマイズします。                         |
|       | 自動クリック          | カーソルを停止した位置で自動的にクリック動作を行います。                |

|                  |            |                                                                                                                                                       |
|------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 動作と認識            | バックライト点灯時間 | 操作しないときに、自動的にバックライトを消灯するまでの時間を設定します。                                                                                                                  |
|                  | 認識         |                                                                                                                                                       |
|                  | タッチ操作エリア   | タッチ操作を許可しない画面領域を設定します。                                                                                                                                |
| 一般               |            |                                                                                                                                                       |
| ユーザー補助機能のショートカット |            | ホームキーを3回タップすることで、ユーザー補助機能を起動できるようにするかどうかを設定します。起動できる機能は「TalkBack」／「ウィンドウズーム」／「色の反転」／「色調調整」／「グレイスケール」／「Touch assistant」／「スイッチアクセス」／「ユーザー補助の設定」から選択します。 |
| 縦横表示の自動回転        |            | 本端末の向きを変えた場合、画面表示の縦横を自動的に切り替えるかどうかを設定します。                                                                                                             |

| サービス       |                                                             |
|------------|-------------------------------------------------------------|
| スイッチアクセス   | 戻るキーやホームキーなどを押した時の操作を、電源キーなど物理キーの組み合わせに置き換えて制御するかどうかを設定します。 |
| おすすめ使い方ヒント | 操作や利用状況にあわせて本端末の使いかたをご紹介します、おすすめ使い方ヒントを表示するかどうかを設定します。      |

## お知らせ

- Google Playから、ユーザー補助サービスに対応するアプリをダウンロードして設定することもできます。
- TalkBackの使用を許可すると、クレジットカード番号などの個人情報、ユーザーインターフェイスでのやりとりなども記録されますので、ご注意ください。万が一、登録されたデータや情報の漏洩が発生しましても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- TalkBackの使用を許可すると、タッチガイド機能も有効になります。タッチガイドとは、指の位置にあるアイテムの説明を読み上げたり表示したりできる機能です。タッチガイド機能を一度ONにしたあとは、項目を選択するときは一度タップして選択してからダブルタップ、スクロールするときは二本指での操作になります。タッチガイド機能だけを個別にOFFにする場合は、ホーム画面で「設定」▶「ユーザー補助」▶「見る」▶「TalkBack」▶「設定」▶「タッチガイド」をOFFにしてください。
- ホーム画面が docomo LIVE UX のときに、TalkBack が正常に動作しないことがあります。

## Quick Cover ケース

Quick Cover ケース（市販品）の機能を有効にするかどうかを設定します。

## 端末情報

本端末に関する各種情報を表示します。

|        |              |                                                                          |
|--------|--------------|--------------------------------------------------------------------------|
| デバイス名  |              | Bluetooth <sup>®</sup> やWi-Fi Direct <sup>®</sup> などで利用される本端末の名称を設定できます。 |
| 更新センター | アプリの更新       | (P248)                                                                   |
|        | ソフトウェアアップデート | (P244)                                                                   |
| ネットワーク |              | ネットワーク、モバイルネットワークの種類、サービスの状態、ローミング、モバイルネットワークの状態、IPアドレスを表示します。           |
| ステータス  |              | 電話番号、IMEIなどを表示します。                                                       |

|           |                                                                                                                              |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| バッテリー     | バッテリーの状態や残量を表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>「バッテリーアラーム設定」にチェックマークを付けると、バッテリーの状態が良好ではない際にメッセージが表示されます。</li></ul> |
| ハードウェア情報  | モデル番号（機種名）、ハードウェアバージョン、稼働時間、S/N、Wi-Fi <sup>®</sup> MACアドレス、Bluetooth <sup>®</sup> アドレスを表示します。                                |
| ソフトウェア情報  | 本端末で稼働中のAndroidバージョン、Androidセキュリティパッチレベル、ベースバンドバージョン、カーネルバージョン、ビルド番号、ソフトウェアバージョンを表示します。                                      |
| 使用条件      | LGソフトウェアの利用条件、オープンソースライセンス、Google利用規約を表示します。                                                                                 |
| アクティビティログ | LGに本端末の情報を送信することに同意するかどうかを設定します。                                                                                             |

## 自分の電話番号を確認する

### 1 ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「ステータス」

- ・「電話番号」に自分の電話番号が表示されます。

## 規制と安全に関する情報

機器名称や認証情報などを表示します。



# ファイル管理

## ストレージ構成

### 本体（内部ストレージ）

本端末のお買い上げ時に、本体（内部ストレージ）に作成される主なフォルダは次のとおりです。

- ・ 本端末の操作状況によっては、表示されるフォルダが異なる場合があります。

|          |                                              |
|----------|----------------------------------------------|
| Alarms   | アラーム音として設定したい音楽データなどを保存します。                  |
| Android  | システムや各種アプリの設定データや一時ファイルなどが保存されます。            |
| DCIM     | カメラで撮影した静止画、動画のデータが保存されます（保存先を本端末に設定している場合）。 |
| Download | ブラウザでダウンロードしたデータが保存されます。                     |
| Movies   | 動画データが保存されます。                                |
| Music    | 音楽データが保存されます。                                |

|               |                                  |
|---------------|----------------------------------|
| Notifications | 通知音として設定したい音楽データなどを保存します。        |
| Pictures      | 静止画データが保存されます。                   |
| Podcasts      | ポッドキャストデータが保存されます。               |
| Preload       | お買い上げ時にあらかじめ保存されているデータです。        |
| Ringtones     | 着信音やアラーム音として設定したい音楽データなどが保存されます。 |

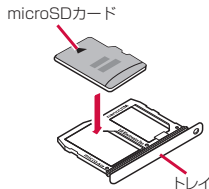
## microSD カード (外部ストレージ)

本端末は、microSD カード (microSDHC カード、microSDXC カードを含む) を取り付けて使用することができます。

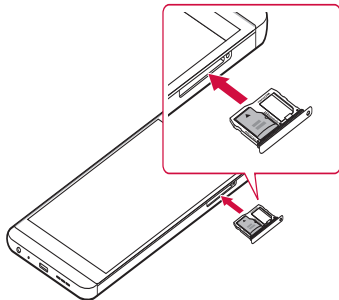
- ・ 本端末では市販の 2GB までの microSD カード、32GB までの microSDHC カード、256GB までの microSDXC カードに対応しています (2017 年 2 月現在)。
- ・ microSDXC カードは、SDXC 対応機器でのみご利用いただけます。SDXC 非対応の機器に microSDXC カードを差し込むと、microSDXC カードに保存されているデータが破損することなどがあるため、差し込まないでください。
- ・ データが破損した microSDXC カードを再度利用するためには、SDXC 対応機器にて microSDXC カードの初期化をする必要があります (データはすべて削除されます)。
- ・ SDXC 非対応機器とのデータコピーについては、microSDHC カードもしくは microSD カードなど、コピー先/コピー元の機器の規格に準拠したカードをご利用ください。
- ・ 対応の microSD カードは各 microSD カードメーカーへお問い合わせください。
- ・ 本端末に対応している microSD カードの UHS スピードクラスは、クラス 1 です。
- ・ 本端末に対応している microSD カードのスピードクラスは、最大クラス 10 です。

## microSD カードを取り付ける

- 1 SIM 取り出しツールをトレイジェクトホールに水平に差し込む (P39)
- 2 トレイを本端末から取り出す (P40)
- 3 microSD カードの金属端子面を下に向けてトレイに乗せる



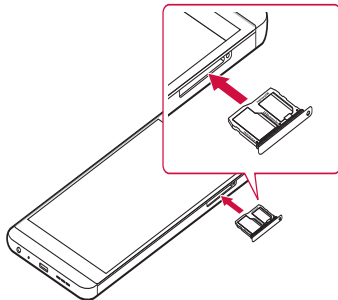
**4** トレイを本端末に差し込み、奥までまっすぐ押し込む



microSD カードを取り外す

microSD カードを取り外す場合、必ずSDカードのマウント解除を行ってから取り外してください (P181)。

- 1** SIM取り出しツールをトレイJECTホールに水平に差し込む (P39)
- 2** トレイを本端末から取り出す (P40)
- 3** トレイからmicroSDカードを取り外す
- 4** トレイを本端末に差し込み、奥までまっすぐ押し込む



## お知らせ

- ・SIM取り出しツールを紛失した場合には、ペーパークリップで代用できます。



ペーパークリップの例

## microSD カードを初期化する

microSD カードを初期化すると、microSD カードの内容がすべて消去されますのでご注意ください。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「ストレージ」
- 2 「SDカード」▶  ▶「ストレージの設定」▶「フォーマット」▶「フォーマット」▶「完了」

## ファイル操作

### フォルダやファイルの操作

「ファイルマネージャー」を利用して、本端末に保存されている静止画や動画、音楽や文書などさまざまなデータの表示や管理を行います。

- ・名前の変更や削除など、一部操作ができないフォルダやファイルがあります。

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ファイルマネージャー」
- 2 フォルダ／ファイルをタップする
  - ・アプリの選択画面が表示された場合は、利用するアプリを選択して「OK」をタップすると、ファイルが表示／再生されます。
  - ・画面上部の「内部ストレージ」／「SDカード」をタップすると表示するストレージの切り替えができます。

### フォルダを作成する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ファイルマネージャー」
- 2 必要に応じてフォルダをタップする
- 3  ▶「新しいフォルダー」▶ フォルダー名を入力 ▶「保存」

#### フォルダやファイルの名前を変更する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ファイルマネージャー」
- 2 フォルダ／ファイルをロングタッチ ▶「リネーム」▶ 名前を入力 ▶「保存」

#### フォルダやファイルを削除する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ファイルマネージャー」
- 2 フォルダ／ファイルをロングタッチ ▶「削除」▶「削除」

#### フォルダやファイルを移動／コピーする

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ファイルマネージャー」
- 2 必要に応じてフォルダをタップする
- 3 ∴ ▶「移動」／「コピー」
- 4 移動／コピーするフォルダ／ファイルにチェックマークを付ける ▶「移動」／「コピー」
- 5 移動先／コピー先のフォルダを選択 ▶「OK」

# データ通信

## Bluetooth® 通信

本端末とBluetooth®デバイスをワイヤレスで接続し、データをやりとりできます。

- Bluetooth®対応バージョンやプロファイルについては、「主な仕様」(P249)をご覧ください。
- Bluetooth®の設定や操作方法については、接続するBluetooth®デバイスの取扱説明書をご覧ください。
- 本端末とすべてのBluetooth®デバイスとのワイヤレス接続を保証するものではありません。

### ■ Bluetooth®機能使用時のご注意

- 本端末と他のBluetooth®デバイスとは、見通し距離約10m以内で接続してください。間に障害物がある場合や、周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。特に鉄筋コンクリートの建物の場合、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置したときは、接続できないことがあります。上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。

- 他の機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から約2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず約3m以上離れてください。近づいていると、他の機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。
- 放送局や無線機などが近くにあり正常に接続できないときは、接続相手のBluetooth®デバイスの使用場所を変えてください。周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
- Bluetooth®デバイスをかばんに入れたままでもワイヤレス接続できます。ただし、Bluetooth®デバイスと本端末の間に身体を挟むと、通信速度の低下や雑音の原因になることがあります。
- Bluetooth®デバイスが発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては、事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本端末の電源および周囲のBluetooth®デバイスの電源を切ってください。
  - 電車内
  - 航空機内
  - 病院内
  - 自動ドアや火災報知機から近い場所
  - ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

## ■ 無線LAN対応機器との電波干渉について

- 本端末のBluetooth®機能と無線LAN対応機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用しているため、無線LAN対応機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になる場合があります。この場合、以下の対策を行ってください。
  - 本端末や接続相手のBluetooth®デバイスを、無線LAN対応機器から約10m以上離してください。
  - 約10m以内で使用する場合は、無線LAN対応機器の電源を切ってください。

## ■ Bluetooth®機能のパスキー（PIN）について

- Bluetooth®機能のパスキー（PIN）は、接続するBluetooth®デバイス同士が初めて通信するとき、相手機器を確認して、お互いに接続を許可するための認証用コードです。送信側／受信側とも同一のパスキー（最大16文字の半角英数字）を入力する必要があります。
- 本端末ではパスキーを「PIN」と表示している場合があります。

## Bluetooth®機能をONにして本端末を検出可能にする

### 1 ホーム画面で「設定」▶「Bluetooth」

- 「Bluetoothチュートリアル」画面が表示された場合は、「開始」をタップしてチュートリアルを開始するか、「閉じる」をタップして「Bluetooth」画面を表示してください。

### 2 「Bluetooth」をONにする

#### お知らせ

- Bluetooth®機能を使用しないときは、電池の減りを防ぐため、Bluetooth®機能をOFFにしてください。
- Bluetooth®機能のON / OFF設定は、電源を切っても変更されません。

#### デバイス名を変更する

Bluetooth®通信を行ったときに、相手の機器に表示される本端末の名称を変更できます。

### 1 ホーム画面で「設定」▶「Bluetooth」

### 2 「Bluetooth」をONにする

### 3 : ▶「デバイス名の変更」

### 4 名前を入力 ▶「保存」

## Bluetooth® デバイスとペアリング ／接続する

Bluetooth® 通信を行うには、あらかじめ他のデバイスとペアリング（ペア設定）を行い、本端末に登録後、接続を行います。

- Bluetooth® デバイスによって、ペアリングのみ行うデバイスと接続まで続けて行うデバイスがあります。

### 1 ホーム画面で「設定」▶「Bluetooth」

### 2 「Bluetooth」をONにする

- 検出されたBluetooth® デバイスの一覧画面が表示されます。
- Bluetooth® デバイスが表示されない場合は、「検索」をタップして再度検索します。

### 3 接続したいデバイスをタップ▶「ペアリング」

- 接続するBluetooth® デバイスによっては、パスキー（PIN）の入力が必要になる場合があります。

## お知らせ

- ペアリング時にパスキー（PIN）が必要なデバイスの場合も一度ペアリングを行うと、ペアリングを解除しない限り、切断した状態で再度接続するときのパスキー（PIN）の入力は不要になります。
- プロファイル非対応の場合など、接続できないデバイスの場合、ペアリング設定は可能ですが、デバイスをタップしても接続できません。
- SCMS-T 非対応のデバイスでは、音楽データなど、オーディオ関連データの種別にかかわらず、再生することはできません。
- 他のBluetooth® デバイスから接続要求を受けた場合は、「ペアリング」をタップするか、パスキー（PIN）を入力して「OK」をタップしてください。



## 接続を解除する場合

- 1 「ペアリング済みデバイス」の一覧で、接続を解除したいデバイスをタップ ▶ 「切断」

## ペアリングを解除する場合

- 1 「ペアリング済みデバイス」の一覧で、ペアリングを解除したいデバイスの ⓘ をタップ ▶ 「ペアリングの解除」

## Bluetooth® 機能でデータを送受信する

電話帳（vcf形式の名刺データ）や静止画、動画などのデータを送受信できます。

- あらかじめ本端末のBluetooth® 機能をONにし、検出可能にしてください。

### Bluetooth® 機能でデータを送信する

- 送信は各アプリの「共有」／「送信」などのメニューから行ってください。

<例>ギャラリーから静止画を送信する

- 1 本端末と他のBluetooth® デバイスをペアリング／接続する（P210）
- 2 ホーム画面で「アプリ」▶「ギャラリー」  
▶ 送信したい静止画を選択して表示する
- 3  ▶ 「Bluetooth」▶ Bluetooth® デバイスを選択する
- 4 以降、受信する相手機器側で画面の指示に従ってデータを受信する

## Bluetooth® 機能でデータを受信する

- 1 本端末と他のBluetooth® デバイスをペアリング／接続する (P210)
- 2 他のBluetooth® デバイスからデータを送信する
- 3 本端末にファイル転送要求の画面が表示されたら、「承諾」をタップする
  - ・ステータスバーに  が表示され、データの受信が開始されます。
  - ・通知パネルで受信状態を確認できます。
  - ・受信が完了したら、画面下部にメッセージ画面が表示されます。

## NFC 通信

NFC とは Near Field Communication の略で、ISO (国際標準化機構) で規定された国際標準の近接型無線通信方式です。非接触 IC カード機能や Reader / Writer 機能、P2P 機能などが本端末でご利用いただけます。

NFC の機能を利用して、他の対応機器とデータのやりとりができます。

- ・対向機にかざす際の注意事項については、P121 をご覧ください。

## Android ビーム

Reader / Writer, P2P 機能を搭載した端末との間でデータを送受信できます。

- ・あらかじめ Reader / Writer, P2P 機能を有効にし、「Android ビーム」を ON にしておいてください。
- ・NFC / おサイフケータイ ロックを設定している場合は、Android ビームを利用できません。
- ・アプリによっては Android ビームをご利用になれません。
- ・すべての Reader / Writer, P2P 機能を搭載した端末との通信を保証するものではありません。

## データを送信する

ブラウザのウェブページや連絡先、静止画、動画などのファイルを、他のNFC対応端末に送信できます。

＜例＞ギャラリーから静止画を送信する

- 1 受信側端末のAndroidビーム機能を利用可能に設定する
- 2 本端末のReader/Writer, P2P機能を有効にし、「Android ビーム」をONにする (P172)
- 3 ホーム画面で「アプリ」▶「ギャラリー」  
▶ 送信したい静止画を選択して表示する
- 4 本端末と受信側端末の  マーク部分を向かい合わせて近づける
  - ・ ビーム共有画面が表示されます。
- 5 ビーム共有画面をタップする
  - ・ 受信側端末でビームの受信が始まります。

## データを受信する

- 1 送信側端末のAndroidビーム機能を利用可能に設定する
- 2 本端末のReader/Writer, P2P機能を有効にし、「Android ビーム」をONにする (P172)
- 3 本端末と送信側端末の  マーク部分を向かい合わせて近づけ、送信側端末から送信操作を行う
  - ・ ビームの受信が始まります。
  - ・ ステータスバーに  が表示されます。
  - ・ 通知パネルで受信状態を確認できます。
  - ・ 受信が完了したら、画面下部にメッセージ画面が表示されます。

# 外部機器接続

## パソコンとの接続

本端末とパソコンをUSBケーブル A to C 01（別売）で接続して、パソコンの「Windows Media Player」と音楽などのデータを同期したり、ドラッグ&ドロップでパソコンと本端末でデータをやりとりしたりできます。

- 本端末をパソコンに認識させるには、専用のドライバおよびWindows Media Player 11以上が必要です。
  - 専用ドライバのダウンロードや操作方法、その他詳細については、下記のホームページを参照してください。  
<http://www.lg.com/jp/support/software-firmware>
  - 最新版のWindows Media Playerは、Microsoftのウェブサイトからダウンロードできます。  
<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows/download-windows-media-player>
- 本端末とパソコンを接続中に、動画の撮影や再生など一部の機能が使用できない場合があります。
- 一部の著作権で保護されたデータのやりとりは許可されない場合があります。

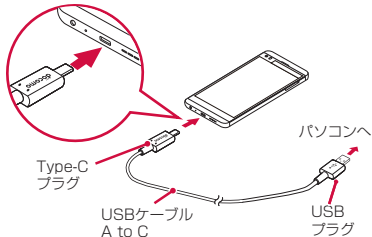
## お知らせ

- ファイル操作に必要なパソコン側の動作環境は次のとおりです。
  - OS\* : Windows 10/Windows 8.1/Windows 7/Windows Vista
  - Windows Media Player : Windows Media Player 11以上

※ OSのアップグレードや追加・変更した環境での動作は保証いたしかねます。
- 本端末の内部ストレージとmicroSDカードに保存されているお客様データは、パソコンでのバックアップを行ってください。
- パソコンなど他の機器から本端末の内部ストレージまたはmicroSDカードに保存したデータは、本端末で表示、再生できない場合があります。また、本端末からパソコンに保存したデータは、他の機器で表示、再生できない場合があります。

## 本端末とパソコンを接続する

- 1 本端末のUSB Type-C接続端子に、USBケーブルA to CのType-Cプラグを水平に差し込む
- 2 USBケーブルA to C 01のUSBプラグをパソコンのUSBポートに水平に差し込む



### お知らせ

- データの読み込みや書き込み中に、本端末の電源を切らないでください。
- データの読み込みや書き込み中、USBケーブルA to Cを抜かないでください。データ消失などの原因となります。

## 本端末のデータをパソコンから操作する

本端末とパソコンをUSB ケーブル A to C 01 で接続すると、本端末のデータをパソコンから操作できます。

- 1 本端末とパソコンをUSB ケーブル A to C で接続する (P215)
- 2 USB接続方法を選択する

|          |                                     |
|----------|-------------------------------------|
| 充電中      | 充電のみ行います。                           |
| パワーサプライ  | 接続したデバイスを充電します。                     |
| ファイル転送   | MTP対応のファイル管理用ソフトウェアで音楽や動画などを転送できます。 |
| 写真の転送    | MTP非対応のパソコンなどに静止画や動画を転送できます。        |
| テザリング    | (P170)                              |
| MIDIデバイス | 本端末をMIDI入力に使用します。                   |

- 3 「1回のみ」 / 「常に使用」

## お知らせ

- USB接続方法を変更するには、通知パネルを開く ▶ USB接続の通知情報をタップし、USB接続方法を選択します。

## プリンターとの接続

Wi-Fi®対応プリンターでブラウザ画面や画像を印刷することができます。

- Wi-Fi®対応プリンターの操作方法は、Wi-Fi®対応プリンターの取扱説明書をご覧ください。
- 本端末とプリンターは、同一のWi-Fi®ネットワークに接続されているか、Wi-Fi Direct®で接続されている必要があります。

## ワイヤレス印刷

<例>ギャラリーから静止画を印刷する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ギャラリー」
- 2 印刷したい静止画を選択して表示する
- 3 : ▶「印刷」
- 4 以降、画面の指示に従って操作する

## その他の機器との接続

### SmartShare Beamを使用する

SmartShare Beamを使用して、コンテンツの送受信ができます。

- SmartShare BeamはWi-Fi Direct®を利用しています。

#### SmartShare Beamの設定

本端末のコンテンツを他の機器に公開するための設定を行います。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「ファイル共有」
- 2 「SmartShare Beam」をONにする

#### SmartShare Beamでファイルを送信する

本端末のコンテンツを他の機器に送信します。

<例>ギャラリーから静止画を送信する

- 1 ホーム画面で「アプリ」▶「ギャラリー」
- 2 送信したい静止画を選択して表示する
- 3  ▶「SmartShare Beam」
- 4 送信するデバイスをタップする
  - あらかじめ受信する機器のSmartShare BeamをONにしてください。
  - デバイスが表示されない場合は、「検索」をタップしてデバイスをスキャンしてください。

## SmartShare Beamでファイルを受信する

コンテンツを他の機器から受信します。

### 1 「受信ファイル」画面が表示されたら、「許可」をタップする

- ・ステータスバーに  が表示され、データの受信が開始されます。
- ・通知パネルで受信状態を確認できます。
- ・受信が完了したら、画面下部にメッセージ画面が表示されます。

## Wi-Fi® 接続でWi-Fi® Miracast対応機器に表示する

本端末とWi-Fi® Miracast対応機器をWi-Fi® 接続して、テレビやディスプレイなどに動画、画像などを表示します。

- ・あらかじめ本端末のWi-Fi®をONにしてください。

### 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「画面共有」

### 2 「画面共有」をONにする

- ・接続するMiracast対応機器が表示されない場合は、「検索」をタップします。

### 3 検出されたWi-Fi® Miracast対応機器をタップする

## Wi-Fi® Miracast対応機器を切断する

### 1 切断したいWi-Fi® Miracast対応機器をタップする ▶ 「OK」

#### お知らせ

- ・ HDCP非対応の機器と接続した場合、映像・音声は正しく出力されません。また、コンテンツによっては、コンテンツプロバイダーから外部出力を禁止されていたり、性能上の問題から外部出力が抑止されていたりするものがあります。
- ・ 接続中に電話着信があった場合、着信画面が接続した機器にも表示されます。
- ・ 一部のアプリでは、接続した機器にコンテンツが表示され、本端末で再生などの操作ができます。



# 海外利用

## 国際ローミング (WORLD WING) の概要

国際ローミング (WORLD WING) とは、日本国内で使用している電話番号やメールアドレスはそのままに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアでご利用になれるサービスです。電話、SMSは設定の変更なくご利用になれます。

国際ローミング (WORLD WING) の詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/service/world/roaming/>

### ● 対応ネットワークについて

本端末はLTEネットワーク、3GネットワークおよびGSM / GPRSネットワークのサービスエリアでご利用になれます。また、3G 850MHz / GSM 850MHzに対応した国・地域でもご利用になれます。ご利用可能エリアをご確認ください。

### お知らせ

- ・ 国番号・国際電話アクセス番号・ユニバーサルナンバー用国際識別番号・接続可能な国、地域および海外通信事業者は、ドコモのホームページをご確認ください。

## 海外で利用可能なサービス

| 主な通信サービス          | 3G | 3G 850 | GSM (GPRS) | LTE |
|-------------------|----|--------|------------|-----|
| 電話                | ○  | ○      | ○          | ○   |
| SMS               | ○  | ○      | ○          | ○   |
| メール <sup>※</sup>  | ○  | ○      | ○          | ○   |
| ブラウザ <sup>※</sup> | ○  | ○      | ○          | ○   |

(○：利用可能 ×：利用不可)

※ ローミング時にデータ通信を利用するには、データローミング設定をONにしてください (P221)。

### お知らせ

- ・ 接続する海外通信事業者やネットワークによりご利用にならないサービスがあります。
- ・ 接続している通信事業者名は、通知パネルで確認できます (P60)。

## 海外でご利用になる前に

### 出発前の確認

海外でご利用になる際は、日本国内で次の確認をしてください。

#### ● ご契約について

- ・ WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細は裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

#### ● 充電について

- ・ 充電についてはドコモのホームページをご確認ください。

#### ● 料金について

- ・ 海外でのご利用料金（通話料、パケット通信料）は日本国内とは異なります。詳細はドコモのホームページをご確認ください。
- ・ ご利用のアプリによっては自動的に通信を行うものがありますので、パケット通信料が高額になる場合があります。各アプリの動作については、お客様ご自身でアプリの提供元にご確認ください。

## 事前設定

### ● ネットワークサービスの設定について

ネットワークサービスをご契約いただいている場合、海外からも留守番電話サービス・転送でんわサービス・番号通知お願いサービスなどのネットワークサービスをご利用になれます。ただし、一部のネットワークサービスはご利用になれません。

- ・ 海外でネットワークサービスをご利用になるには、遠隔操作設定を開始する必要があります。渡航先で遠隔操作設定を行うこともできます。
  - 日本国内から（P93）
  - 海外から（P226）
- ・ 設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスの場合でも、利用する海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

## 滞在国での確認

海外に到着後、端末の電源を入れると自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。

### ● 接続について

「通信事業者」で「自動的に選択」に設定している場合は、最適なネットワークを自動的に選択します。

## 海外で利用するための設定

### データローミングの設定

海外でパケット通信を行うためには、データローミングの設定を「ON」にする必要があります。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」
- 2 「データローミング」▶ 注意画面の内容を確認して「OK」

### 通信事業者の設定

お買い上げ時は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。手動でネットワークを切り替える場合は、次の操作で設定してください。

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「通信事業者」▶「ネットワークを検索」
  - ・ 利用可能なネットワークを検索して表示します。
  - ・ ネットワーク検索でエラーが発生する場合は、「データ通信を有効にする」をOFFにして再度実行してください（P169）。
- 2 通信事業者のネットワークを選択する
  - ・ 自動でネットワークを切り替える場合は、「自動的に選択」に設定してください。

### ネットワークモードの設定

- 1 ホーム画面で「設定」▶「その他...」▶「モバイルネットワーク」▶「優先ネットワークタイプ」
- 2 「4G/3G/GSM（自動）」／「3G/GSM」／「GSM」

### 日付と時刻について

「日付と時刻」の「日付と時刻の自動設定」「タイムゾーンの自動設定」をONにしている場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することで本端末の時刻や時差が補正されます。

- ・ 海外通信事業者のネットワークによっては、時刻・時差補正が正しく行われない場合があります。その場合は、手動でタイムゾーンを設定してください。
- ・ 補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。
- ・ 「日付と時刻」→ P197

## お問い合わせについて

- 本端末やドコモ nanoUIM カードを海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。My docomo から利用中断の手続きは可能です。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話・通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。
- 一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている「国際電話アクセス番号」または「ユニバーサルナンバー用国際識別番号」が必要です。

## 滞在先で電話をかける／受ける

### 滞在国外（日本含む）に電話をかける

国際ローミングサービスを利用して、滞在国外から他の国へ電話をかけることができます。

- 接続可能な国および通信事業者などの情報については、ドコモのホームページをご覧ください。

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 +（「0」をロングタッチする）▶ 国番号  
▶ 地域番号（市外局番）▶ 相手先電話番号の順に入力する

- 地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合には、先頭の「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

- 3 
- 「国際ダイヤルアシスト」の「自動変換機能」にチェックマークを付けている場合、日本への発信は日本国内のときと同様に市外局番から入力  
▶  ▶ 「変換後の番号で発信」をタップします。

#### ■ ビデオコールを発信する場合

- ▶ 「ビデオコール」をタップします。

- 4 通話が終了したら「終了」

## 滞在国内に電話をかける

日本国内での操作と同様の操作で、相手の一般電話や携帯電話に電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」タブ
- 2 相手の電話番号を入力する
  - ・ 一般電話にかける場合は、地域番号（市外局番）、相手先電話番号の順に入力します。
- 3 
- 4 通話が終了したら「終了」

## 海外にいる WORLD WING 利用者に電話をかける

電話をかける相手が海外での「WORLD WING」利用者の場合は、滞在国内に電話をかける場合でも、日本への国際電話として電話をかけてください。

- ・ 滞在先にかかわらず日本経由での通信となるため、日本への国際電話と同じように「+」と「81」（日本の国番号）を先頭に付け、先頭の「0」を除いた電話番号を入力して電話をかけてください。

## 滞在先で電話を受ける

日本国内での操作と同様の操作で電話を受けることができます。

### お知らせ

- ・ 国際ローミング中に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。
- ・ 相手が発信者番号を通知して電話をかけてきた場合でも、海外通信事業者によっては、発信者番号が通知されない場合があります。また、相手が利用しているネットワークによっては、相手の発信者番号とは異なる番号が通知される場合があります。
- ・ 海外での利用時には、「着信拒否設定」が動作しない場合があります（P94）。

## 相手からの電話のかけかた

- **日本国内から滞在先に電話をかけてもらう場合**  
日本国内にいますときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。
- **日本以外の国から滞在先に電話をかけてもらう場合**  
滞在先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、国際電話アクセス番号および「81」（日本の国番号）をダイヤルしてもらう必要があります。  
**発信国の国際電話アクセス番号-81-90（または80、70）-XXXX-XXXX**

## 国際ローミングの設定

国際ローミングサービスを利用するときの設定を行います。

- ・ 海外通信事業者によっては設定できない場合があります。

### 1 ホーム画面で「電話」▶☎▶「通話設定」▶「海外設定」

### 2 必要に応じて設定を変更する

|            |                                                           |
|------------|-----------------------------------------------------------|
| ローミング時着信規制 | 国際ローミング中に着信を規制することができます。                                  |
| ローミング着信通知  | 国際ローミング中に圏外などで着信できなかった場合にSMSでお知らせします。                     |
| ローミングガイダンス | 国際ローミング中に電話をかけてきた相手に、国際ローミング中であることをお知らせするガイダンスを流すことができます。 |
| 国際ダイヤルアシスト | (P225)                                                    |
| ネットワークサービス | (P226)                                                    |

## ■ 国際ダイヤルアシストの設定

### 1 ホーム画面で「電話」▶☎▶「通話設定」▶「海外設定」▶「国際ダイヤルアシスト」

### 2 項目を選ぶ

|           |                             |
|-----------|-----------------------------|
| 自動変換機能    | 国際プレフィックスまたは国番号を自動で追加します。   |
| 国番号       | 自動変換機能で使用する国番号を選択します。       |
| 国際プレフィックス | 自動変換機能で使用する国際プレフィックスを選択します。 |

## ■ ネットワークサービス（海外）の設定

滞在国で利用する留守番電話サービスなどのネットワークサービスを設定します。

- あらかじめ、「遠隔操作設定」を開始する必要があります（→ P93）。
- 海外から操作した場合は、滞在国から日本までの通話料がかかります。
- 海外通信事業者によっては設定できない場合があります。

**1** ホーム画面で「電話」▶ ⋮ ▶「通話設定」▶「海外設定」

**2** 「ネットワークサービス」▶ 目的のサービスを選択

|                 |                                                |
|-----------------|------------------------------------------------|
| 遠隔操作（有料）        | 遠隔操作を開始するかどうかを設定します。                           |
| 番号通知お願いサービス（有料） | 発信者番号が非通知の電話がかかってきた場合に発信者に番号通知を依頼するガイダンスを流します。 |
| ローミング着信通知（有料）   | (P225)                                         |
| ローミングガイダンス（有料）  | (P225)                                         |

留守番電話サービス（有料）

電波が届かないところにいたり、電源を切っている場合などに電話をかけてきた方の伝言メッセージをお預かりします。（お申込み必要）

転送でんわサービス（有料）

かかってきた電話を、あらかじめ登録した他の携帯電話などに転送することができます。（お申込み必要）

**3** 「OK」→ 音声ガイダンスに従って操作



## 帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にドコモのネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、以下の設定を行ってください。

- 「優先ネットワークタイプ」を「4G/3G/GSM(自動)」に設定してください (P221)。
- 「通信事業者」を「自動的に選択」に設定してください (P221)。

## 試供品

### イヤホン

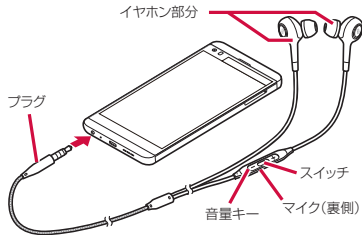
- 本端末には、イヤホン（試供品）を使用してください。他のイヤホンマイクなどを使用した場合、音楽の再生音などが聞こえにくくなることがあります。
- イヤホンを接続すると、イヤホンのスイッチを押しかかかってきた電話を受けることができます。

### ご使用方法

#### 1 イヤホンのプラグを本端末のイヤホンマイク端子に差し込む

- ホーム画面などを表示中にスイッチを押すと、以下の操作ができます。
  - 音楽の再生／一時停止
  - 電話を受ける
- 通話中にスイッチを1秒以上押すと、通話を終了できます。
- ホーム画面などを表示中にスイッチを1秒以上押すと、Googleを起動して操作することができます。

- 音量キーを押すと、音量を調節できます。
- プラグを奥まで確実に差し込んでください。途中で止まっていると音が聞こえない場合があります。
- イヤホンのコードが本人や周囲の人、物にからまないよう注意してご使用ください。
- 使い終わったら、プラグを本端末のイヤホンマイク端子から水平に引き抜きます。



### ■ イヤピースのサイズが合わないときは

イヤホンには、あらかじめ取り付けられているイヤピース以外に予備のイヤピースが1種類付属しています。サイズが合わないと感じたときは、交換してください。

## トラブルシューティング(FAQ)

### 故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、お客様ご自身で診断することができます。詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。  
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/>
- ソフトウェアをアップデートする必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアをアップデートしてください（ソフトウェアアップデート→P244）。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

### ■ 電源

| 症 状         | チェック                      |
|-------------|---------------------------|
| 本端末の電源が入らない | ・ 電池切れになっていませんか。<br>→ P42 |

| 症 状                 | チェック                                                                                                                                                                                           |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 画面が動かない<br>／電源が切れない | <ul style="list-style-type: none"> <li>画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に本端末の電源キーと音量キー（下）を同時に9秒以上押し続けると、強制的に再起動することができます。</li> <li>※強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。</li> </ul> |

## ■ 充電

| 症 状     | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 充電ができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>アダプタの電源プラグがコンセントまたはアクセサリソケットに正しく差し込まれていますか。</li> <li>アダプタと本端末が正しくセットされていますか。</li> <li>ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのType-Cプラグが本端末にしっかりと接続されていますか。</li> <li>充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇し、内蔵電池を保護するために充電できない場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。</li> </ul> |

| 症 状     | チェック                                                                                                                                                                                             |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 充電ができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>内蔵電池が完全に放電された状態で充電すると画面に ■ が表示されます。そのまま充電を継続しても、充電が完了しない場合は、内蔵電池の交換が必要となります。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」またはドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。</li> </ul> |

## ■ 端末操作

| 症 状          | チェック                                                                                                                                              |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 操作中・充電中に熱くなる | <ul style="list-style-type: none"> <li>操作中や充電中、また、充電しながらアプリ、テレビ視聴などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。</li> </ul> |

| 症 状                             | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電池の使用時間が短い                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるような電波を探すため、より多くの電力を消費しています。</li> <li>内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。</li> <li>内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」またはドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。</li> </ul> |
| タッチスクリーンをタップしたり、キーを押したりしても動作しない | <ul style="list-style-type: none"> <li>画面ロックを設定していませんか。→ P179</li> <li>電源が切れていませんか。→ P44</li> </ul>                                                                                                                                                                                                    |

| 症 状                              | チェック                                                                                                                                   |
|----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| タッチスクリーンをタップしたり、キーを押した時の画面の反応が遅い | <ul style="list-style-type: none"> <li>本端末に大量のデータが保存されているときや、本端末とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。</li> </ul>            |
| ドコモ nanoUIMカードが認識しない             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ドコモ nanoUIMカードを正しい向きで挿入していますか。<br/>→ P39</li> </ul>                                             |
| 時計がずれる                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付と時刻の自動設定」が設定されているかを確認し、電波のよい場所で電源を入れ直してください。→ P197</li> </ul> |

| 症 状      | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 端末動作が不安定 | <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げ後に端末へインストールしたアプリによる可能性があります。セーフモード（お買い上げ時に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。</li> <li>セーフモードの起動方法 <ol style="list-style-type: none"> <li>電源 OFF の状態から電源キーを2秒以上押し続けます。</li> <li>docomoロゴが表示されたあと、ホーム画面が表示されるまで、音量キー（下）を押し続けます。</li> </ol> </li> </ul> |

| 症 状      | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 端末動作が不安定 | <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 電源が入っている状態で電源キーを2秒以上押し続ける ▶「電源を切る」をロングタッチ ▶「ONにする」をタップしてもセーフモードを起動できません。</li> <li>※ セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。</li> <li>※ セーフモードを終了するには、通知パネルから「セーフモードON」▶「OFFにする」をタップしてください。</li> <li>- 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。</li> <li>- アプリやウィジェットが使用できない場合があります。</li> <li>- セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常はセーフモードを終了しご利用ください。</li> </ul> |

| 症 状                               | チェック                                                                                                       |
|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| アプリが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど） | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから再度お試しください。→ P185</li> </ul> |

## ■ 通話

| 症 状                                                                                             | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  をタップしても発信できない | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機内モードを設定していませんか。→ P169</li> </ul>                                                                                                                                                                                                       |
| 着信音が鳴らない                                                                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 音量設定の「着信音」を最小にいませんか。→ P176</li> <li>・ 機内モード、マナーモード（バイブレーションのみ、サイレント）に設定していませんか。→ P169、P176</li> <li>・ 着信拒否設定をONに設定していませんか。→ P94</li> <li>・ 留守番電話サービスまたは転送でんわサービスの呼出時間を「0秒」にいませんか。→ P93</li> <li>・ 伝言メモの応答時間を「0秒」にいませんか。→ P92</li> </ul> |

| 症 状                                                                                                                                       | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 通話ができない<br>(場所を移動しても  の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない) | <ul style="list-style-type: none"> <li>電源を入れ直すか、ドコモ nanoUIMカードを入れ直してください。</li> <li>電波の性質により、「圏外ではない」「電波状況は  を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。</li> <li>着信拒否設定をONに設定していませんか。→ P94</li> <li>電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。</li> </ul> |

## ■ 画面

| 症 状       | チェック                                                                                                                                                                             |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ディスプレイが暗い | <ul style="list-style-type: none"> <li>バックライト点灯時間を設定していませんか。→ P178</li> <li>画面の明るさを変更していませんか。→ P178</li> <li>電池残量が少なくなっていますか。→ P42</li> <li>バッテリーセーブを設定していませんか。→ P182</li> </ul> |

## ■ 音声

| 症 状                        | チェック                                                                       |
|----------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる | <ul style="list-style-type: none"> <li>音量キーで通話音量を調節してください。→ P89</li> </ul> |



## ■ メール

| 症 状          | チェック                                                                                                                                            |
|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メールを自動で受信しない | <ul style="list-style-type: none"><li>「Eメール自動同期」をOFFにしていますか。ONにしてください。→P109</li><li>「同期スケジュール」を「手動」に設定していませんか。同期スケジュールを設定してください。→P109</li></ul> |

## ■ カメラ

| 症 状                 | チェック                                                                              |
|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| カメラで撮影した静止画や動画がぼやける | <ul style="list-style-type: none"><li>カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。</li></ul> |

## ■ テレビ（フルセグ／ワンセグ）

| 症 状                  | チェック                                                                                                                |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| テレビの視聴ができない          | <ul style="list-style-type: none"><li>地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。</li><li>視聴エリアの設定をしていますか。→P133</li></ul> |
| 画像は見られるが、音声がでない      | <ul style="list-style-type: none"><li>SCMS-T非対応機器では、テレビの音声を聞くことができません。</li></ul>                                    |
| テレビでスクリーンショットが取得できない | <ul style="list-style-type: none"><li>テレビは著作権保護のため、スクリーンショットの機能を制限しています。異常な動作ではありません。</li></ul>                     |

## ■ おサイフケータイ

| 症 状           | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| おサイフケータイが使えない | <ul style="list-style-type: none"> <li>• おまかせロックを設定すると、NFC / おサイフケータイ ロックの設定にかかわらずおサイフケータイの機能が利用できなくなります。</li> <li>• NFC / おサイフケータイ ロックを設定していませんか。<br/>→ P122</li> <li>• 本端末の  マークがある位置を読み取り機にかざしていますか。→ P121</li> </ul> |

## ■ 海外利用

| 症 状           | チェック                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 海外で本端末が使えない   | <p>■ アンテナマークが表示されている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• WORLD WINGのお申し込みをされていますか。<br/>WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。</li> </ul> <p>■ 圏外が表示されている場合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか。利用可能なサービスエリアまたは海外通信事業者かどうか、ドコモのホームページで確認してください。</li> <li>• ネットワークの設定や海外通信事業者の設定を変更してみてください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「優先ネットワークタイプ」を「4G/3G/GSM (自動)」に設定する→ P221</li> <li>- 「通信事業者」を「自動的に選択」に設定する → P220</li> </ul> </li> <li>• 本端末の電源をOFFにした後、再びONにすることで回復することがあります。→ P44</li> </ul> |
| 海外でデータ通信ができない | <ul style="list-style-type: none"> <li>• データローミング設定をONにしてください。→ P221</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |

| 症 状                                                              | チェック                                                                                                                                                                                  |
|------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 海外で利用中に、突然本端末が使えなくなった                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>利用停止目安額を超えていますか。<br/>「国際ローミングサービス (WORLD WING)」のご利用には、あらかじめ利用停止目安額が設定されています。利用停止目安額を超えてしまった場合、ご利用累積額を精算してください。</li> </ul>                      |
| 相手の電話番号が通知されない／相手の電話番号とは違う番号が通知される／電話帳の登録内容や発信者番号通知を利用する機能が動作しない | <ul style="list-style-type: none"> <li>相手が発信者番号を通知して電話をかけてきても、利用しているネットワークや通信事業者から発信者番号が通知されない場合は、本端末に発信者番号は表示されません。また、利用しているネットワークや通信事業者によっては、相手の電話番号とは違う番号が通知される場合があります。</li> </ul> |

## ■ データ管理

| 症 状                                                                                                                                                                                                           | チェック                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| データ転送が行われない                                                                                                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>USB HUB を使用していませんか。USB HUB を使用すると、正常に動作しない場合があります。</li> </ul>                                                              |
| microSDカードに保存したデータが表示されない                                                                                                                                                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>microSD カードを取り付け直してください。→ P204</li> </ul>                                                                                  |
| 画像表示しようとするとき  が表示される<br>またはデモやレビューで  が表示される | <ul style="list-style-type: none"> <li>画像データが壊れている場合は  が表示される場合があります。</li> </ul> |

## ■ Bluetooth®機能

| 症 状                                     | チェック                                                                                                                                                                                                 |
|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Bluetooth®通信対応機器と接続ができない／サーチしても見つからない   | <ul style="list-style-type: none"> <li>Bluetooth®通信対応機器（市販品）側を機器登録待ち受け状態にしてから、本端末側から機器登録を行う必要があります。登録済みの機器を削除して再度機器登録を行う場合には、Bluetooth®通信対応機器（市販品）、本端末双方で登録した機器を削除してから機器登録を行ってください。→ P210</li> </ul> |
| カーナビやハンズフリー機器などの外部機器を接続した状態で本端末から発信できない | <ul style="list-style-type: none"> <li>相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、本端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。</li> </ul>                                                               |

## ■ 地図・GPS機能

| 症 状                 | チェック                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| オートGPSサービス情報が設定できない | <ul style="list-style-type: none"> <li>電池残量が少なくなり、オートGPSが停止していませんか。</li> <li>「低電力時動作設定」により、オートGPSが停止している場合は、オートGPSサービス情報は設定できません。この場合、「低電力時動作設定」を「停止しない」に設定するか、または、充電をすることで設定できるようになります。→ P186</li> <li>オートGPS動作設定がOFFになっていませんか。→ P186</li> </ul> |

## エラーメッセージ

| エラーメッセージ                                | 説明                                                                                                 |
|-----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ドコモ nanoUIM カードが挿入されていません               | ドコモ nanoUIM カードが正しく機能していません。ドコモ nanoUIM カードを抜き差ししても改善しない場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」にご連絡の上、ご相談ください。 |
| 通信サービスなし                                | サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。                                                 |
| PIN1 がロックされました<br>PIN ロック解除コードを入力してください | PIN ロック解除コードを入力してください。→ P192                                                                       |

| エラーメッセージ                                                                                                     | 説明                                                                                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 空き容量低下<br>・ 端末の空き容量が低下しています。このまま使用になられると一部の機能やアプリケーションが動作しない場合があります。アプリやメディアコンテンツなどを削除してストレージの空き容量を確保してください。 | ファイルやアプリ、メディアコンテンツの保存、一部の機能やアプリの動作に必要な空き容量が不足しているときに表示されます。ファイルやメディアコンテンツを削除するか、アプリをアンインストールするなどしてストレージの空き容量を確保してください。<br>→ P118、P207 |
| ・ しばらくお待ちください (音声サービス)<br>・ しばらくお待ちください (データサービス)                                                            | 回線の混雑などにより音声／データサービスが規制されたときに表示されます。規制が解除されてから再度操作してください。                                                                             |
| 無効な宛先です                                                                                                      | SMS の宛先に入力されている電話番号や連絡先が無効です。受信者として使用することができない電話番号や電話帳に登録されていない連絡先名が入力されています。正しい電話番号や連絡先を入力してください。                                    |

| エラーメッセージ                       | 説 明                                                                          |
|--------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| これ以上、宛先は追加できません。               | SMSでは複数の受信者を宛先に追加することはできません。メッセージの宛先は1人のみ入力してください。                           |
| これ以上入力できません                    | SMSの文字数制限を超えているため、これ以上文字を入力することができません。メッセージの本文を最大文字数以内にしてください。               |
| メッセージを送信できません。ネットワーク再接続後に送信します | SMSで、ネットワークの状態異常のためにメッセージを発信することができません。ネットワークの状態を確認してください。                   |
| ログイン情報が誤っています。やり直してください。       | Eメールアカウントを設定するとき、間違ったEメールアドレスまたはパスワードが入力されています。正しいEメールアドレスまたはパスワードを入力してください。 |

| エラーメッセージ       | 説 明                                                                   |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------|
| ネットワークを利用できません | Eメールアカウントを設定するとき、ネットワークの状態異常のためにサーバーに接続することができません。ネットワークの状態を確認してください。 |

## あんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作設定やアプリの使い方、パソコンなどの周辺機器との接続に関する操作サポートを受けることができます。

- ・ドコモ nanoUIM カード未挿入時、国際ローミング中、機内モードなどではご利用できません。
- ・あんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- ・一部サポート対象外の操作・設定があります。
- ・あんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

### 1 あんしん遠隔サポートセンターへ電話する

■ ドコモの携帯電話からの場合  
(局番なしの) 15710 (無料)

■ 一般電話などからの場合  
 0120-783-360

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

- ・本端末からあんしん遠隔サポートセンターへ電話する場合は、ホーム画面で「アプリ」▶「遠隔サポート」▶「このスマートフォンから発信する」▶  をタップします。

### 2 ホーム画面で「アプリ」▶「遠隔サポート」

### 3 「遠隔サポートの接続画面に進む」▶「同意する」

- 4 ドコモからご案内する接続番号を入力する
- 5 接続後、遠隔サポートを開始する

## 保証とアフターサービス

### 保証について

- ・本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていきますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

※ テレビアンテナケーブル L01、SIM取り出しツール（試供品）、イヤホン（試供品）は修理保証の対象外となります。

※ SIM取り出しツール、イヤホンは、試供品となります。試供品のお問い合わせ先をご覧ください。

- ・本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

- ・本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。

※ 本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。

※ 本端末はドコモクラウドをご利用いただくことにより、電話帳などのデータをバックアップしていただくことができます。

## アフターサービスについて

### 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。それでも調子が良くないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

### お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

#### ■ 保証期間内は

- ・保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- ・故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（外部接続端子・ディスプレイなどの破損）による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- ・ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。



## ■ 以下の場合は、修理できないことがあります

- ・ お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
- ・ ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合

※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

## ■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

## ■ 部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。

修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/shop/compatible/index.html>

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

## お願い

- ・ 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上で受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - ・ ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼る
    - ・ 接着剤などにより本端末に装飾を施す
    - ・ 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- ・ 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。
- ・ 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi®用のMACアドレスおよびBluetooth®アドレスが変更される場合があります。
- ・ 本端末にキャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。

- ・本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によっては修理できないことがあります。

### お客様が作成されたデータおよびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。データの再ダウンロードにより発生するポケット通信料は、ドコモでは補償いたしかねますのであらかじめご了承ください。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

## ソフトウェアアップデート

### ソフトウェアアップデートについて

ソフトウェアアップデートとは、ネットワークに接続してアップデートが必要かを確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードし、インストールする機能です。アップデートが必要な場合には、ステータスバーの  (ソフトウェアアップデート) やドコモのホームページにてご案内いたします。

ソフトウェアアップデートには、以下の内容などが含まれます。本端末を安全でより快適にご利用いただくため、必ず最新バージョンへのアップデートをお願いいたします。

- ・機能の向上や追加
- ・操作性の向上
- ・品質改善
- ・セキュリティパッチの最新化

### お知らせ

- ・アップデートは、本端末に保存されたデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、バックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

## 注意事項

- ・アップデートを行うと、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- ・アップデートの際、本端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的に当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェアアップデート以外の目的には利用いたしません。
- ・Xi / FOMAでのパケット通信をご利用の場合、ダウンロードに通信料金は発生しません。
- ・パケット通信を利用したアップデートにはドコモ契約のドコモ nanoUIMカードが必要です。なお、アップデートの内容によってはパケット通信を利用した場合、spモードの契約が必要になる場合があります。
- ・インストール中は、電話の発信、着信、各種通信機能、およびその他の機能を利用できません。
- ・インストール中は、すべてのキー操作が無効となり、途中で中止することはできません。
- ・アップデートが完了すると再起動がかかります。
- ・アップデートを行うと、一部の設定が初期化されることがありますので、再度設定を行ってください。
- ・PINコードが設定されているときは、書換え処理後の再起動の途中で、PINコードを入力する画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。
- ・アップデートに失敗し、一切の操作ができなくなった場合には、お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- ・アップデート中に送信されてきたSMSは、SMSセンターに保管されます。
- ・アップデートには時間がかかることがあります。
- ・以下の場合にはアップデートができません。
  - 通話中
  - 圏外が表示されているとき
  - 親機としてデザリングをしているとき
  - 日付・時刻を正しく設定していないとき
  - 必要な電池残量がないとき
  - 本体メモリに必要な空き容量がないとき
  - 基本ソフトウェアを不正に変更しているとき
- ・インストールを行う前に、すべてのアプリを終了してください。
- ・本端末の電池残量がフル充電の状態で行ってください。
- ・アップデート中は電源を切らないでください。
- ・ダウンロード中は電波状態の良い所で、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。
- ・アップデートが不要な場合は、「アップデートの必要はありません。このままご利用ください。」と表示されます。
- ・アップデート可能期間については、ドコモのホームページをご覧ください。

## ソフトウェアをアップデートする

- アップデートは、お客様自身でインストールを実行していただく必要があります。  
ステータスバーを下にドラッグまたはスワイプして、通知パネルを開く ▶ 通知をタップ ▶ 「インストール」
- 自動ダウンロード設定を変更する場合、ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「更新センター」▶「ソフトウェアアップデート」▶「自動ダウンロード」の「ON」／「OFF」をタップします。
- 「自動ダウンロード」を「OFF」にした場合、「ステータスバーにアイコンが表示されない場合」の操作を行ってください（P246）。

## ステータスバーにアイコンが表示されない場合

以下の操作でアップデートを実行できます。

### 1 ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「更新センター」▶「ソフトウェアアップデート」▶「今すぐ更新」

- 更新ファイルがある場合、ダウンロードが開始します。

### 2 インストールを開始するメッセージが表示されたら「OK」／「インストール」

- インストールが開始します。
- アップデートの内容によっては「今すぐ更新」をタップ後、アップデートの実施について確認画面が表示されます。
- 確認画面が表示されたら、①、②の手順に従ってください。

#### ① 実施方法を選択する

- 「今すぐ実施（Wi-Fiのみ）」：Wi-Fi®接続により、即時に更新ファイルをダウンロードします。
- 「予約して実施（Wi-Fi/Xi）」：Wi-Fi®接続またはXi／FOMAにより、自動的に予約された時刻に更新ファイルをダウンロードします。

※ Xi／FOMAによるダウンロードができない場合、「予約して実施（Wi-Fiのみ）」と表示されます。spモードを設定されていない場合は、「予約して実施（Wi-Fiのみ）」をタップしてもアップデートを実行できません。  
Wi-Fi®接続をご利用ください。

## ②「ダウンロードしてインストール」または「ダウンロードのみ」のどちらかを選択する

- ・「ダウンロードしてインストール」：ダウンロード完了後、自動でインストールが実行されます。「OK」をタップしない場合でも、約10秒後にインストールが実行されます。
- ・「ダウンロードのみ」：更新ファイルのダウンロードが完了しても、自動でインストールは実行されません。インストールする場合、お客様がインストールを実行する必要があります。

### お知らせ

- ・本端末のソフトウェアが最新の場合には、「アップデートの必要はありません。このままご利用ください。」と表示されます。
- ・ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードしたデータは最長14日間保持されます。ダウンロードを再開する場合は、通知パネルの(ダウンロードが中断されました) から再開できます。
- ・「予約して実施」を選択した場合、ダウンロードの時刻は自動的に設定されます。開始時刻の変更はできません。自動で設定された時刻にダウンロードされたくない場合は、「ソフトウェアアップデート」▶「戻る」をタップした後、「今すぐ実施 (Wi-Fiのみ)」を選択して更新ファイルをダウンロードしてください。

## アプリのアップデート

- アップデート後、アプリのアップデートがあるかどうかをご確認ください。アプリのアップデートを行わないと動作が不安定になることや、機能が正常に動作しなくなることがあります。必ず最新バージョンへのアップデートをお願いいたします。
  - ・ 通知アイコンからアップデートする  
アップデート完了後、本端末が再起動し、通知アイコン(アップデートを完了しました)が表示されます。  
ステータスバーを下にドラッグまたはスワイプして、通知パネルを開く ▶「アップデートを完了しました」▶画面の指示に従って操作し、アップデート一覧でアプリのアップデートを行ってください。
  - ・ Playストアからアップデートする  
ホーム画面で「Playストア」▶≡▶「マイアプリ&ゲーム」より各アプリのアップデートを行ってください。
- 各アプリのOSバージョン対応状況については、アプリの提供元へご確認ください。

## アプリの更新

LG Electronics Inc.が提供するアプリのダウンロードや、アップデート通知周期、自動アップデートなどの設定を行います。LTE / 3G接続またはWi-Fi®接続でアプリの更新を行うことができます。

- アプリ更新の注意事項については、ソフトウェアアップデートの「注意事項」(P245)を参照してください。
- 最新のソフトウェアの状況については、LG Electronics ホームページをご参照ください。  
<http://www.lg.com/jp/support/software-manuals>

## ダウンロード

- 1 ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「更新センター」▶「アプリの更新」
  - 「アプリアップデートの使用条件」画面が表示された場合は、「次へ」▶「LGアプリの利用規約」と「プライバシーポリシー」の内容を確認してチェックマークを付ける ▶「次へ」をタップしてください。

## 2 「ダウンロード」

## アップデートの設定

- 1 ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「更新センター」▶「アプリの更新」
- 2 : ▶「設定」
- 3 必要に応じて設定を変更する

|                |                                   |
|----------------|-----------------------------------|
| 通知間隔           | 更新可能なアプリがあるか自動で確認して、通知する間隔を設定します。 |
| アプリの自動更新       | アップデート可能なアプリを自動で更新するかどうかを設定します。   |
| アプリアップデートの使用条件 | 「プライバシーポリシー」の同意状態を修正します。          |

## 主な仕様

### 本体

|                |                  |                                         |
|----------------|------------------|-----------------------------------------|
| 品名             |                  | L-01J                                   |
| サイズ<br>(H×W×D) |                  | 約149mm×約72mm×<br>約8.0mm<br>(最厚部：約9.0mm) |
| 質量             |                  | 約146g                                   |
| メモリ            |                  | ROM 32GB <sup>*1</sup><br>RAM 4GB       |
| 連続<br>待受<br>時間 | LTE              | 静止時（自動）：約130時間                          |
|                | FOMA/3G          | 静止時（自動）：約130時間                          |
|                | GSM              | 静止時（自動）：約110時間                          |
| 連続<br>通話<br>時間 | VoLTE 音声<br>通話   | VoLTE：約1200分<br>VoLTE (HD+)：約1040<br>分  |
|                | FOMA/3G          | 約1030分                                  |
|                | GSM              | 約830分                                   |
| 充電<br>時間       | ACアダプタ<br>06（別売） | 約90分                                    |

|                    |                    |                                                                |
|--------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------|
| フル<br>セグ           | 視聴時間               | 約380分                                                          |
|                    | 録画時間               | 1GBあたり約8分                                                      |
| ワン<br>セグ           | 視聴時間               | 約450分                                                          |
|                    | 録画時間 <sup>*2</sup> | 1GBあたり約434分                                                    |
| ディ<br>ス<br>プ<br>レイ | 種類                 | TFT                                                            |
|                    | 発色数                | 16,777,216 色                                                   |
|                    | サイズ                | 約5.2インチ                                                        |
|                    | 解像度                | 横1440ピクセル×縦2560<br>ピクセル (QHD)                                  |
| 撮像<br>素子           | 種類                 | 裏面照射型 CMOS                                                     |
|                    | サイズ                | メインカメラ：1/2.6インチ<br>メインカメラ（広角）：<br>1/4.0インチ<br>フロントカメラ：1/5.0インチ |
| カメラ有効画素数           |                    | メインカメラ：約1620万画素<br>メインカメラ（広角）：<br>約820万画素<br>フロントカメラ：約510万画素   |
| カメラ記録画素数<br>(最大時)  |                    | メインカメラ：約1600万画素<br>メインカメラ（広角）：<br>約810万画素<br>フロントカメラ：約490万画素   |

|            |            |                                                                                                                                                                         |
|------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ズーム (デジタル) |            | メインカメラ：最大約8.0倍 (720段階)<br>メインカメラ (広角)：最大約2.0倍 (280段階)                                                                                                                   |
| 無線LAN      |            | IEEE802.11 a/b/g/n/ac 準拠<br>(IEEE802.11 n 対応周波数帯：2.4GHz / 5GHz)                                                                                                         |
| Bluetooth® | 対応バージョン※3  | Bluetooth® 標準規格 Ver.4.2                                                                                                                                                 |
|            | 出力         | Bluetooth® 標準規格 Power Class 2                                                                                                                                           |
|            | 見通し通信距離※4  | 約10m 以内                                                                                                                                                                 |
|            | 対応プロファイル※5 | HFP(1.6)、HSP(1.2)、OPP(1.2)、SPP(1.2)、HID(1.0)、A2DP(1.2) (aptX / SBC / AAC)、AVRCP(1.5)、PBAP(1.1.1)、PAN(PAN-NAP)(1.0)、PAN(PANU)(1.0)、HDP(1.1)、HOGP(1.0)、MAP(1.2)、ScPP(1.0) |

|           |     |       |
|-----------|-----|-------|
| イヤホンマイク端子 | 端子径 | 3.5 φ |
|           | 極数  | 4 極   |

- ※1 Android OS やお買い上げ時に搭載されているアプリの保存にも使用されているため、実際に使用できる容量とは異なります。
- ※2 1 件当たりの最大録画時間は約381分です。
- ※3 本端末を含むすべてのBluetooth® 機能搭載機器は、Bluetooth SIG が定めている方法で Bluetooth® 標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しております。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやり取りができない場合があります。
- ※4 通信機器間の障害物や、電波状況により変化します。
- ※5 Bluetooth® 対応機器どうしの使用目的に応じた仕様で、Bluetooth® の標準規格です。

- ・ 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- ・ 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる状態で移動したときの時間の目安です。なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか、弱い場所など）などにより、待受時間は約半分程度になることがあ



ります。

- インターネット接続を行うと通話（通信）・待受時間は短くなります。また、通信やインターネット接続をしなくてもメールを作成したり、カメラやアプリを起動すると通話（通信）・待受時間は短くなります。
- 静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- 充電時間は、本端末の電源を切って、内蔵電池が空の状態から充電したときの目安です。本端末の電源を入れて充電した場合、充電時間は長くなります。

### 内蔵電池

|      |           |
|------|-----------|
| 使用電池 | リチウムイオン電池 |
| 公称電圧 | 3.85V     |
| 公称容量 | 2,900mAh  |

### テレビアンテナケーブル L01

|    |         |
|----|---------|
| 長さ | 約 140mm |
| 質量 | 約 8g    |

### SIM取り出しツール（試供品）

|      |                                      |
|------|--------------------------------------|
| 外形寸法 | 縦：約 14.6mm<br>横：約 22mm<br>厚み：約 0.6mm |
| 質量   | 約 0.5g                               |

### 対応言語

#### ■ 表示言語

日本語／英語／ドイツ語／スペイン語／フランス語／ロシア語／ポルトガル語／アラビア語／韓国語／中国語

#### ■ 入力言語（文字入力）

日本語／英語／韓国語

## ファイル形式

本端末は以下のファイル形式の表示・再生に対応しています。

| 種 類   | ファイル形式                                  |
|-------|-----------------------------------------|
| オーディオ | mp3、mp2、wav、amr、wma、aac、mid、ogg、flac    |
| 静止画   | jpeg、png、bmp、wbmp、gif、webp、jps、mpo      |
| 動画    | mp4、m4a、m4v、mpg、3gp、wmv、avi、mkv、flv、asf |

静止画・動画は次に示すファイル形式で保存されます。

| 種 類 | ファイル形式 |
|-----|--------|
| 静止画 | JPEG   |
| 動画  | MP4    |

## 動画の録画時間（目安）

| 解像度                    | L-01J（本体）※    |
|------------------------|---------------|
| 1920×1080<br>（Full HD） | 最大約34分（1件あたり） |

※ お買い上げ時の録画可能時間です。

※ ファイルサイズは4GBに制限されます。

ファイルサイズの制限は、お客様の設定なしで自動的にサポートする機能です。

## 携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種L-01Jの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は0.337 W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.246 W/kg(※3)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

LG Electronics ホームページ (本端末の「仕様」のページをご確認ください)

<http://www.lg.com/jp/mobile-phone>

(URLは予告なく変更される場合があります。)

- ※ 1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
- ※ 2 LTE / FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。
- ※ 3 LTE / FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。

## Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones

This model L-01J mobile phone complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves(\*1) and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 0.337 W/kg(\*2) and when worn

on the body is 0.246 W/kg(\*3). There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they all satisfy the limit. The actual SAR of this mobile phone while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device. This mobile phone can be used in positions other than against your head. Please keep the mobile phone farther than 1.5 cm away from your body by using such as a carrying case or a wearable accessory without including any metals. This mobile phone satisfies the technical regulations and international guidelines. The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.  
[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_english.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_english.htm)

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

---

Ministry of Internal Affairs and Communications  
Website:

<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses  
Website:

<http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:

<https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/>

LG Electronics Inc. Website (Check the Specifications page for this terminal.)

<http://www.lg.com/jp/mobile-phone> (in Japanese only)

(the above URLs are subject to change for without notice.)

- 
- \*1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).
  - \*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.
  - \*3 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.

## Radio Frequency (RF) Signals

THIS MODEL PHONE MEETS THE U.S. GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

Your wireless phone contains a radio transmitter and receiver.

Your phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.\* Tests for SAR are conducted using standard operating positions accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the output.

Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC when tested for use at the ear is 1.00 W/kg, and when worn on the body is 0.50 W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements).

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirement.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section at <http://transition.fcc.gov/oet/ea/fccid/> after search on FCC ID ZNFO1J. For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.0 cm from the body.

- \* In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the public is 1.6 watts/kg (W/kg) averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

#### Wi-Fi® Caution

This device is capable of operating in 802.11a/n mode. For 802.11a/n devices operating in the frequency range of 5.15 - 5.25 GHz, they are restricted for indoor operations to reduce any potential harmful interference for Mobile Satellite Services (MSS) in the US.

WiFi Access Points that are capable of allowing your device to operate in 802.11a/n mode (5.15 - 5.25 GHz band) are optimized for indoor use only.

If your WiFi network is capable of operating in this mode, please restrict your WiFi use indoors to not violate federal regulations to protect Mobile Satellite Services.

### Regulatory information (FCC ID number, etc.)

For regulatory details, operate from the Home screen, "Settings" ► "Regulatory & Safety" on your phone.

## FCC Statement for the USA

This device complies with part 15 of FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

### Part 15.21 statement

Change or Modifications that are not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

### Part 15.19 statement

This device complies with part 15 of FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference.
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

### Part 15.105 statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



## Declaration of Conformity

The product "L-01J" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves. Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR\* limits\*\* for exposure to radio-frequency (RF) energy, which SAR\* value, when tested for compliance against the standard was 0.458 W/kg at the ear, and 1.34 W/kg when worn on the body. To comply with the RF Exposure limits a distance of greater than 1.5 cm must be maintained from the user's body. While there may be differences between the SAR\* levels of various phones and at various positions, they all meet\*\*\* the EU requirements for RF exposure.

---

\* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

\*\* The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

\*\*\* Tests for SAR have been conducted using standard operating positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.

## European Union Directives Conformance Statement

# CE0168!

Hereby, LG Electronics Inc. declares that this product is in compliance with:

- The essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC
- All other relevant EU Directives

The above gives an example of a typical Product Approval Number.

### Wi-Fi® (WLAN)

This device is intended for sale in Japan only.  
This equipment may be operated in all European countries.  
The 5150 - 5350 Mhz band is restricted to indoor use only.

## Important Safety Information

### AIRCRAFT

Switch off your wireless device when boarding an aircraft or whenever you are instructed to do so by airline staff. Consult airline staff about the use of Airplane Mode in flight.

### DRIVING

Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

### HOSPITALS

Mobile phones should be switched off wherever you are requested to do so in hospitals, clinics or health care facilities. These requests are designed to prevent possible interference with sensitive medical equipment.

## PETROL STATIONS

Obey all posted signs with respect to the use of wireless devices or other radio equipment in locations with flammable material and chemicals. Switch off your wireless device whenever you are instructed to do so by authorized staff.

## INTERFERENCE

Care must be taken when using the phone in close proximity to personal medical devices, such as pacemakers and hearing aids.

### Pacemakers

Pacemaker manufacturers recommend that a minimum separation of 15cm be maintained between a mobile phone and a pacemaker to avoid potential interference with the pacemaker. To achieve this use the phone on the opposite ear to your pacemaker and do not carry it in a breast pocket.

## Hearing Aids

Some digital wireless phones may interfere with some hearing aids. In the event of such interference, you may want to consult your hearing aid manufacturer to discuss alternatives.

**NOTE :** Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.



To prevent possible hearing damage, do not listen at high volume levels for long periods.

### For other Medical Devices:

Please consult your physician and the device manufacturer to determine if operation of your phone may interfere with the operation of your medical device.

## CAUTION

RISK OF EXPLOSION IF BATTERY IS REPLACED BY AN INCORRECT TYPE.  
DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO THE INSTRUCTIONS.

## 輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問合せください。

## 知的財産権

### 著作権・肖像権について

お客様が本端末を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、地図データ、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本端末を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害する恐れがありますのでお控えください。

## 商標について

- 「Xi」「Xi／クロッシィ」「FOMA」「iモード」「iアプリ」「おまかせロック」「iコンシェル」「spモード」「エリアメール」「WORLD CALL」「WORLD WING」「公共モード」「mopera U」「ビジネスmopera」「トルカ」「おサイフケータイ」「iD」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「マチキャラ」「eトリセツ」「かざしてリンク」「dメニュー」「dマーケット」「しゃべってコンシェル」「あんしん遠隔サポート」「フォトコレクション」「マイマガジン」「LIVE UX」「あんしんスキャン」および「おサイフケータイ」ロゴ、「dメニュー」ロゴ、「dマーケット」ロゴ、「iコンシェル」ロゴ、「しゃべってコンシェル」ロゴ、「エリアメール」ロゴ、「トルカ」ロゴ、「iD」ロゴ、「eトリセツ」ロゴ、「あんしん遠隔サポート」ロゴ、「フォトコレクション」ロゴ、「ドコモメール」ロゴ、「ドコモ電話帳」ロゴ、「データ保管BOX」ロゴ、「スケジュール」ロゴ、「メモ」ロゴ、「マイマガジン」ロゴ、「あんしんスキャン」ロゴは(株)NTTドコモの商標または登録商標です。
- 「キャッチホン」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標で、株式会社NTTドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。



- Wi-Fi Certified®とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの登録商標または商標です。



- Microsoft®, Windows®, Windows Vista®, Windows Media®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Google、Googleロゴ、Android、Google Play、Google Playロゴ、Gmail、Gmailロゴ、Googleマップ、Googleマップロゴ、ハングアウト、ハングアウトロゴ、YouTube、YouTubeロゴ、Googleドキュメント、Googleドキュメントロゴ、Google Chrome、Google Chromeロゴは、Google, Inc.の商標または登録商標です。
- 🔌 はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

- ・文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。  
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2017 All Rights Reserved.
- ・その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

## その他

- ・本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
  - Windows 10は、Microsoft® Windows® 10 (Home, Pro, Enterprise, Education) の略です。
  - Windows 8.1は、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8.1 Pro、Microsoft® Windows® 8.1 Enterpriseの略です。
  - Windows 7は、Microsoft® Windows® 7 (Starter, Home Basic, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate) の略です。
  - Windows Vistaは、Windows Vista® (Home Basic, Home Premium, Business, Enterprise, Ultimate) の略です。
- ・本端末は、MPEG-4 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4ビデオ）を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4ビデオを再生する場合
  - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者から入手されたMPEG-4ビデオを再生する場合
- 詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

## オープンソースソフトウェア通知 情報

本端末に搭載されているGPL、LGPL、MPL、およびその他のオープンソースのライセンスのもとで開発されたソースコードを取得するには、<http://opensource.lge.com> をご参照ください。ソースコードをはじめ、該当するすべてのライセンスの内容や著作権の表示、保障責任がないという表示をダウンロードできます。

本端末をお買い求めから3年以内に、本端末に搭載されているソフトウェアのオープンソースコードをEメール（[opensource@lge.com](mailto:opensource@lge.com)）にてお求めになる場合、媒体の費用や送料など、必要な最小限の費用をお支払いいただいてから、CD-ROMにてご提供いたします。

## SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

### 1 他社のSIMカードを取り付ける

### 2 電源キーを2秒以上押し続ける

- ロック画面には「ネットワークロック中です」と表示されます。

### 3 画面ロックを設定している場合は、設定した解除方法を行う

### 4 「SIMネットワークのロック解除PIN」欄にSIMロック解除コードを入力 ▶ 「ロック解除」

- 「ネットワークロックを解除しました」と表示され、しばらくするとホーム画面が表示されます。
- SIMロックが解除され、他社のSIMカードが利用可能になります。

## ア

|            |     |
|------------|-----|
| アカウント      | 194 |
| 削除する       | 194 |
| 設定する       | 194 |
| アクセスポイント   | 174 |
| 確認する       | 174 |
| 初期化する      | 175 |
| 追加で設定する    | 175 |
| アプリ画面      | 69  |
| アプリ一覧      | 70  |
| アンインストール   | 77  |
| ホーム画面への移動  | 77  |
| アプリの権限     | 50  |
| アプリの更新     | 248 |
| 暗証番号       | 189 |
| あんしん遠隔サポート | 241 |
| 位置情報       | 187 |
| エラーメッセージ   | 239 |
| おサイフケータイ   | 119 |
| 主な仕様       | 249 |

## カ

|      |     |
|------|-----|
| 海外設定 | 225 |
| 海外利用 | 219 |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| 相手からの電話のかけかた          | 224 |
| 海外にいる WORLD WING 利用者に |     |
| 電話をかける                | 223 |
| 帰国後の確認                | 227 |
| 国際ローミングの設定            | 225 |
| 事前設定                  | 220 |
| 出発前の確認                | 220 |
| 滞在国外（日本含む）に電話をかける     | 222 |
| 滞在国内の確認               | 220 |
| 滞在国内に電話をかける           | 223 |
| 滞在先で電話を受ける            | 224 |
| 通信事業者の設定              | 221 |
| データローミングの設定           | 221 |
| ネットワークモードの設定          | 221 |
| 利用可能なサービス             | 219 |
| 外部機器接続                | 214 |
| その他の機器との接続            | 217 |
| パソコンとの接続              | 214 |
| プリンターとの接続             | 216 |
| 各部の名称と機能              | 37  |
| 壁紙                    | 68  |
| カメラ                   | 134 |
| 撮影画面の見かた              | 136 |
| 撮影するときのご注意            | 135 |
| 静止画を撮影する              | 139 |
| 著作権・肖像権について           | 134 |



|                     |     |
|---------------------|-----|
| 動画を撮影する             | 140 |
| 画面の表示方向を自動的に切り替える   | 49  |
| 画面のロック              | 179 |
| 画面表示／アイコンの見かた       | 56  |
| カレンダー               | 151 |
| 設定を変更する             | 153 |
| 開く                  | 151 |
| 予定を作成する             | 152 |
| 予定を変更／削除する          | 153 |
| キャプチャー＋             | 48  |
| ギャラリー               | 140 |
| 緊急速報「エリアメール」        | 111 |
| 削除する                | 112 |
| 受信したときは             | 111 |
| 設定する                | 112 |
| 表示する                | 112 |
| 緊急通報                | 85  |
| 言語とキーボード            | 195 |
| 公共モード（電源OFF）設定      | 93  |
| 国際電話を利用する           | 86  |
| 一般電話へかける場合          | 86  |
| 携帯電話へかける場合          | 86  |
| 国際ローミング（WORLD WING） | 219 |

## サ

|      |     |
|------|-----|
| 材質一覧 | 21  |
| サウンド | 176 |
| システム | 197 |

|              |     |
|--------------|-----|
| 指紋認証         | 192 |
| 充電           | 42  |
| ACアダプタで充電する  | 43  |
| 充電時間（目安）     | 42  |
| 充電について       | 42  |
| パソコンを使って充電する | 44  |
| 利用可能時間（目安）   | 43  |
| 商標           | 263 |
| ショートカットキー    | 197 |
| 初期設定         | 55  |
| スクリーンショット    | 49  |
| ステータスアイコン    | 56  |
| ステータスバー      | 56  |
| ストレージ        | 181 |
| セーフモード       | 232 |
| セカンドスクリーン    | 61  |
| セキュリティ       | 188 |
| 設定メニュー       | 161 |
| ソフトウェアアップデート | 244 |
| ソフトウェアキーボード  | 51  |
| 10キーキーボード    | 51  |
| 50音キーキーボード   | 51  |
| QWERTYキーボード  | 51  |
| 手書き入力キーボード   | 53  |
| 文字入力の設定を変更する | 54  |

## タ

|                 |     |
|-----------------|-----|
| タスクマネージャー       | 63  |
| タッチスクリーン        | 46  |
| 操作              | 46  |
| 利用上の注意          | 46  |
| 端末情報            | 201 |
| 知的財産権           | 262 |
| 着信              | 87  |
| アプリ起動中に着信があった場合 | 88  |
| 音声着信の場合         | 87  |
| ビデオコール着信の場合     | 87  |
| 著作権・肖像権について     | 262 |
| 通知アイコン          | 58  |
| 通知パネル           | 60  |
| 詳細を表示する         | 61  |
| 閉じる             | 61  |
| 通話設定            | 93  |
| 通話中の操作          | 89  |
| 音声通話の場合         | 89  |
| ビデオコール通話の場合     | 90  |
| ディスプレイ          | 37  |
| データ保管BOX        | 160 |
| バックアップする        | 160 |
| データローミング        | 221 |
| デザリング           | 170 |
| デバイス            | 176 |
| テレビ（フルセグ／ワンセグ）  | 124 |

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 視聴エリアを切り替える     | 133 |
| 視聴画面の見かた        | 127 |
| データ放送画面の見かた     | 129 |
| テレビリンクを利用する     | 132 |
| 番組表を利用する        | 130 |
| 見る              | 127 |
| メニューを利用する       | 133 |
| 録画した番組を視聴する     | 131 |
| 録画予約／視聴予約する     | 131 |
| 電源を入れる          | 44  |
| 電源を切る           | 44  |
| 電卓              | 157 |
| 電池の寿命           | 42  |
| 電話              | 82  |
| 緊急通報            | 85  |
| 国際電話を利用する       | 86  |
| 通話中の操作          | 89  |
| 伝言メモ            | 92  |
| 電話帳             | 97  |
| 電話を受ける          | 87  |
| 電話をかける          | 82  |
| 不在着信の相手に電話をかける／ |     |
| SMSを送信する        | 88  |
| ポーズを入力する        | 84  |
| 履歴              | 91  |
| 時計              | 149 |
| アラームを設定する       | 149 |
| ストップウォッチを設定する   | 151 |

|                       |     |
|-----------------------|-----|
| タイマーを設定する             | 150 |
| ワールドクロックを設定する         | 150 |
| ドコモ nanoUIM カード       | 39  |
| 取り付け                  | 39  |
| 取り外し                  | 41  |
| ドコモ データコピー            | 157 |
| microSD カードへバックアップ・復元 | 158 |
| データ移行                 | 157 |
| データ保管 BOX へバックアップ・復元  | 160 |
| 電話帳をドコモのアカウントにコピーする   | 159 |
| ドコモ 電話帳               | 97  |
| グループを追加／編集する          | 100 |
| 削除する                  | 100 |
| 登録する                  | 97  |
| 表示アカウントを変更する          | 99  |
| マイプロフィールを登録する         | 101 |
| 連絡先をインポート／エクスポートする    | 102 |
| 連絡先を確認／利用する           | 98  |
| ドコモのサービス／クラウド         | 186 |
| ドコモメール                | 103 |
| トラブルシューティング           | 229 |
| トルカ                   | 123 |

## ナ

|            |     |
|------------|-----|
| ネットワーク暗証番号 | 190 |
| ネットワークモード  | 221 |

## ハ

|                |     |
|----------------|-----|
| パーソナル          | 186 |
| パスキー (PIN)     | 209 |
| パソコンとの接続       | 214 |
| バックアップとリセット    | 195 |
| バックライト         | 45  |
| バッテリーとパワーセーブ   | 182 |
| 比吸収率 (SAR)     | 253 |
| 非常用節電モード       | 49  |
| 日付と時刻          | 197 |
| 表示             | 178 |
| ファイル管理         | 203 |
| ファイル形式         | 252 |
| フォルダやファイルの操作   | 206 |
| ブックマーク         | 115 |
| ブラウザ           | 113 |
| シークレットタブを開く    | 114 |
| 開く             | 113 |
| ブックマークや履歴を活用する | 115 |
| メニューを利用する      | 114 |
| プリンターとの接続      | 216 |
| 防水／防塵性能        | 32  |
| ご使用にあたって       | 33  |
| 充電のときには        | 36  |
| 注意事項           | 34  |
| 防水性能でできること     | 33  |
| 水抜きについて        | 35  |

|               |     |
|---------------|-----|
| ポーズ           | 84  |
| ホームアプリの切り替えかた | 64  |
| ホーム画面         | 65  |
| アプリなどの移動      | 66  |
| 壁紙の変更         | 68  |
| 設定            | 179 |
| ホーム画面の追加      | 68  |
| ホームタッチボタン     | 48  |
| 本書のご使用にあたって   | 1   |
| 本体設定          | 161 |
| 本体付属品         | 2   |
| 本端末のご利用について   | 6   |
| 本端末を初期化する     | 196 |

## マ

|              |     |
|--------------|-----|
| マイマガジン       | 80  |
| マップ          | 148 |
| 開く           | 148 |
| 無線LAN (WLAN) | 29  |
| 無線ネットワーク     | 161 |
| メッセージ        | 103 |
| メディアプレイヤー    | 142 |
| 音楽を再生する      | 143 |
| 再生可能なファイル形式  | 142 |
| 動画を再生する      | 145 |
| 文字入力         | 51  |
| モバイルデータ      | 168 |

## ヤ

|        |     |
|--------|-----|
| ユーザー補助 | 198 |
| 輸出管理規制 | 262 |

## ラ

|     |    |
|-----|----|
| 履歴  | 91 |
| 連絡先 | 98 |

## ワ

|      |     |
|------|-----|
| ワンセグ | 124 |
|------|-----|

## 英数字

|                           |     |
|---------------------------|-----|
| Bluetooth®                | 208 |
| Bluetooth® テザリング          | 172 |
| Chrome                    | 113 |
| Declaration of Conformity | 259 |
| docomo LIVE UX            | 65  |
| アプリ画面の見かた                 | 69  |
| アプリの管理                    | 77  |
| 「おすすめ」アプリのインストール          | 78  |
| すべてのアプリ表示                 | 78  |
| ホームアプリの情報                 | 81  |
| ホーム画面の管理                  | 66  |
| ホーム画面のバックアップと復元           | 79  |
| ホーム画面の見かた                 | 65  |
| dマーケット                    | 116 |

|                                                 |     |
|-------------------------------------------------|-----|
| dメニュー                                           | 116 |
| European Union Directives Conformance Statement | 260 |
| Eメール                                            | 106 |
| Eメールを作成して送信する                                   | 107 |
| アカウントを設定する                                      | 106 |
| アカウントを追加する                                      | 107 |
| 受信したEメールを表示する                                   | 106 |
| 設定を変更する                                         | 108 |
| FAQ                                             | 229 |
| FCC Statement for the USA                       | 258 |
| Gmail                                           | 110 |
| Google Play                                     | 117 |
| GPS                                             | 146 |
| HDオーディオレコーダー                                    | 154 |
| iDアプリ                                           | 124 |
| Important Safety Information                    | 260 |
| microSDカード                                      | 204 |
| 初期化する                                           | 206 |
| 取り付ける                                           | 204 |
| NFC / おサイフケータイ                                  | 172 |
| NFC通信                                           | 212 |
| PINコード                                          | 190 |
| 設定する                                            | 191 |
| 入力する                                            | 192 |
| 変更する                                            | 191 |
| PINロック                                          | 192 |
| PINロック解除コード                                     | 190 |

|                                                 |     |
|-------------------------------------------------|-----|
| Playストア                                         | 117 |
| アプリをアンインストールする                                  | 118 |
| アプリをインストールする                                    | 117 |
| アプリを購入する                                        | 117 |
| Qメモ+                                            | 153 |
| Radio Frequency (RF) Signals                    | 256 |
| SIMロック解除                                        | 265 |
| SmartShare Beam                                 | 217 |
| 設定                                              | 217 |
| ファイルを受信する                                       | 218 |
| ファイルを送信する                                       | 217 |
| SMS                                             | 103 |
| 受信する / 読む                                       | 104 |
| 送信する                                            | 103 |
| Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones | 254 |
| USB テザリング                                       | 170 |
| VPN                                             | 173 |
| 削除する                                            | 174 |
| 接続する                                            | 174 |
| 追加する                                            | 173 |
| 常に使用する                                          | 174 |
| 編集する                                            | 174 |
| Wi-Fi®                                          | 162 |
| 詳細設定を行う                                         | 167 |
| 接続する                                            | 163 |
| 切断する                                            | 164 |
| 追加する                                            | 164 |

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| Wi-Fi Direct® .....        | 166 |
| Wi-Fi® Miracast対応機器 .....  | 218 |
| Wi-Fi® テザリング .....         | 171 |
| Windows Media Player ..... | 214 |
| WORLD CALL .....           | 86  |

## マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

### こんな場合は必ず電源を切りましょう

#### ■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

### こんな場合は公共モードに設定しましょう

#### ■ 運転中の場合

運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。  
ただし、傷病者の救護または公共の安全維持など、やむを得ない場合を除きます。

#### ■ 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにすべき公共の場所で本端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

### 使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ レストランやホテルのロビーなど静かな場所で本端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■ 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

### プライバシーに配慮しましょう

■ カメラ付き端末を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

### 歩きながらのスマートフォンの使用はやめましょう

■ 駅のホームや道路などで歩きながらスマートフォンを使用すると、視野が極端に狭くなり、接触事故の原因となります。

■ スマートフォンを使用する際は、安全な場所で立ち止まって使用するようにしてください。

### こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、本端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

#### ■ マナーモード（バイブレートのみ、サイレント）→ P176

操作音・着信音など本端末から鳴る音を消します。

※ ただし、シャッター音は消せません。

#### ■ 公共モード（電源OFF）→ P93

電話をかけてきた相手に、電源を切る必要がある場所にいる旨のガイダンスが流れ、自動的に電話を終了します。

#### ■ バイブ → P176

電話がかかってきたことを、振動でお知らせします。

その他にも、留守番電話サービス（P93）、転送でんわサービス（P93）などのオプションサービスが利用できます。



モバイルリサイクルネットワーク  
携帯電話やそのリサイクルにご協力。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※ 回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）



## オンラインでの各種手続き・ご契約内容の確認など

- 本端末から  
dメニュー ▶ 「My docomo（お客様サポート）」 ▶ 「ドコモオンライン手続き」
- パソコンから  
My docomo（<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>） ▶ 「ドコモオンライン手続き」内の項目を選択
- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「ドコモオンライン手続き」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「ID / パスワード」が必要です。

## 海外からのお問い合わせ先（紛失・盗難・つながらない場合など）

- ドコモの携帯電話からの場合

「+」を画面表示

**-81-3-6832-6600（無料）**

（「+」は「0」をロングタッチします。）

※ 「+」発信のかわりに国際電話アクセス番号でも発信できます。

- 一般電話などからの場合

滞在国の国際電話アクセス番号

**-81-3-6832-6600（有料）**

※ 日本向け通話料がかかります。

※ 国際電話アクセス番号については、ドコモのホームページをご覧ください。

受付時間 24時間（年中無休）

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
- お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

## 総合お問い合わせ先 (ドコモ インフォメーションセンター)

### ■ ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **151** (無料)

※ 一般電話などからはご利用になれません。

### ■ 一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

## 故障お問い合わせ・ 修理お申し込み先

### ■ ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **113** (無料)

※ 一般電話などからはご利用になれません。

### ■ 一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)

## 試供品のお問い合わせ先

### ■ LGモバイルお客様ご相談センター

 **0120-011-167** 受付時間 午前9:00～午後6:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 試供品については、本書内でご確認ください。



マナーもいっしょに携帯しましょう。  
○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、  
周囲の方への心くばりを忘れずに。



危険です、  
歩きスマホ。



Li-ion00



キケン！  
水ぬれ充電

販売元 株式会社NTTドコモ  
製造元 LG Electronics Inc.

'17.2 (1.1版)  
MFL69669901